

規範意識の 「緩み」と「喪失」

授業が始まって、ぼんやりとして何もしようとしない。あるいは、遅刻をしてきても、悪びれた様子はなく、平然と教室に入ってくる。そして、仲間が掃除をしているのに、いつの間にかいなくなる。

そうした生徒を見ていると、悪質な非行を犯すわけではないが、精神的に健全とはいえない。どこか精神的なたがが外れている。あるいは、善悪の感覚が崩れているような印象を抱く。生徒の規範感覚がどうなっているのかを探ってみた。

◆調査概要

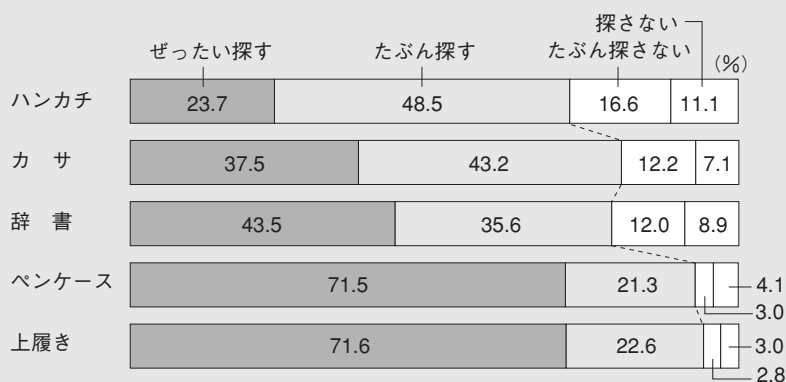
対 象 ● 東京・埼玉・神奈川の公立中学校 4 校の 1～3 年生
時 期 ● 2003 年 5 月～6 月
方 法 ● 学校通しによる質問紙調査
サンプル数 ● 1,528 名（男子 780 名、女子 748 名）

TOPIC 1

なくしても探さない —ハンカチ 3 割、カサや辞書は 2 割—

(⇒p.14)

■なくした物を探るか



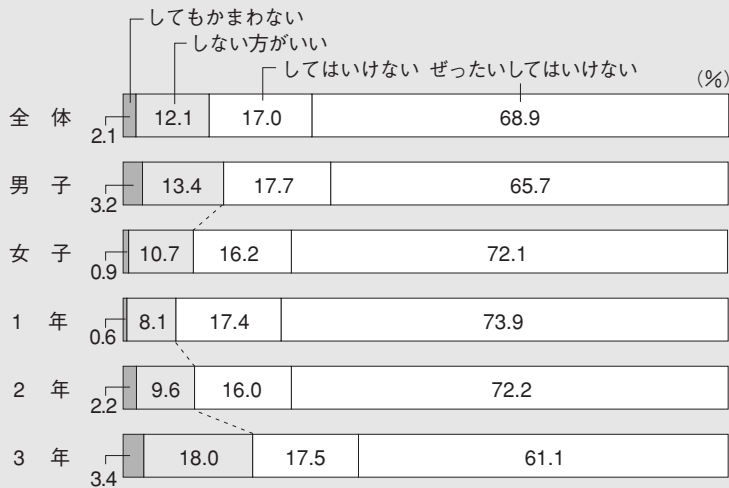
物をなくしたとき、探すかどうかを尋ねたところ、「ペンケース」や「上履き」を「ぜったい探す」割合は、7 割である。また、学年が上がるにつれて、すべての項目で「ぜったい探す」割合が低下していく(図省略)。なお、「なくしても探さない(たぶん+探さない)」割合は、「ハンカチ」が 3 割、「カサ」や「辞書」が 2 割である。

TOPIC 2

「万引きが悪い」という感覚は、 学年が上がるにつれ崩れる (⇒p.19、21)

■図1 マンガ本を万引きすることについての考え×性・学年

—マンガ本を万引きする高校生が増えているといわれるが、どう思うか—



■表1 万引きについて × 親はしつけに厳しいタイプか

	(%)		
	マンガ本を万引きする高校生が増えているといわれるが、万引きは「ぜったいしてはいけない」*	友だちが万引きをしていたら、「ぜったい注意する」***	この先、万引きを「ぜったいしない」*
とても厳しい	75.2	42.7	71.9
わりと厳しい	70.0	31.5	64.4
あまり+ぜんぜん厳しくない	64.4	29.8	64.6

* P < 0.05 ** P < 0.01 *** P < 0.001

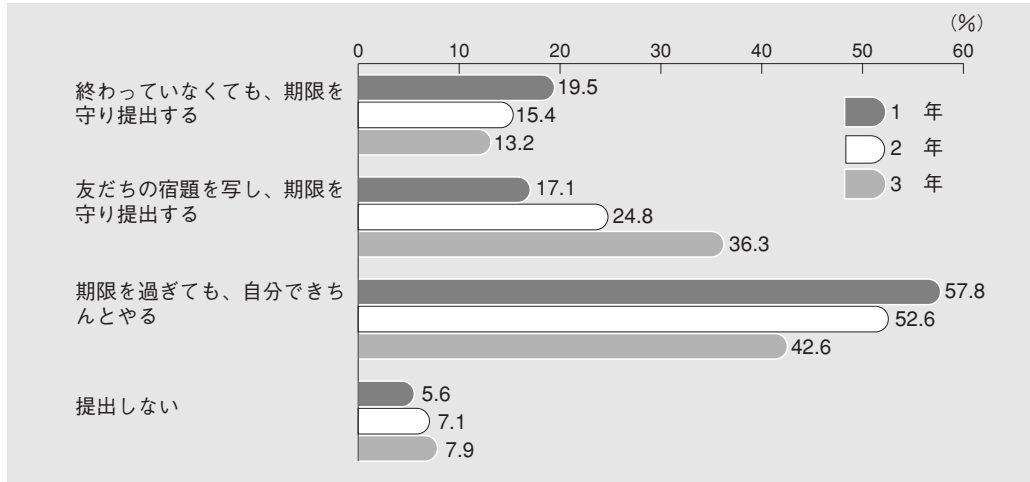
Q33の1.家の人は「しつけに厳しい」について「とてもそう」21.9%を「とても厳しい」、「わりとそう」39.6%を「わりと厳しい」、「あまりそうでない」31.3%+「ぜんぜんそうでない」7.1%を合わせた38.4%を「あまり+ぜんぜん厳しくない」と分類・表記している。

マンガ本を万引きすることは、悪いことと思わない(「してもかまわない」+「しない方がいい」)生徒が14.2%を占める。また、学年が上がるにつれて、「万引きは悪くない」と思う割合が増し、1年の8.7%から2年の11.8%を経て、3年で21.4%に達する(図1)。万引きについての意識と親がしつけに厳しいタイプかとの関連をみると、「万引きは『ぜったいしてはいけない』」と思う割合は、親のしつけが厳しいほど高まる傾向がえられている(親のしつけが「とても厳しい」75.2%>「わりと厳しい」70.0%>「あまり+ぜんぜん厳しくない」64.4%) (表1)。

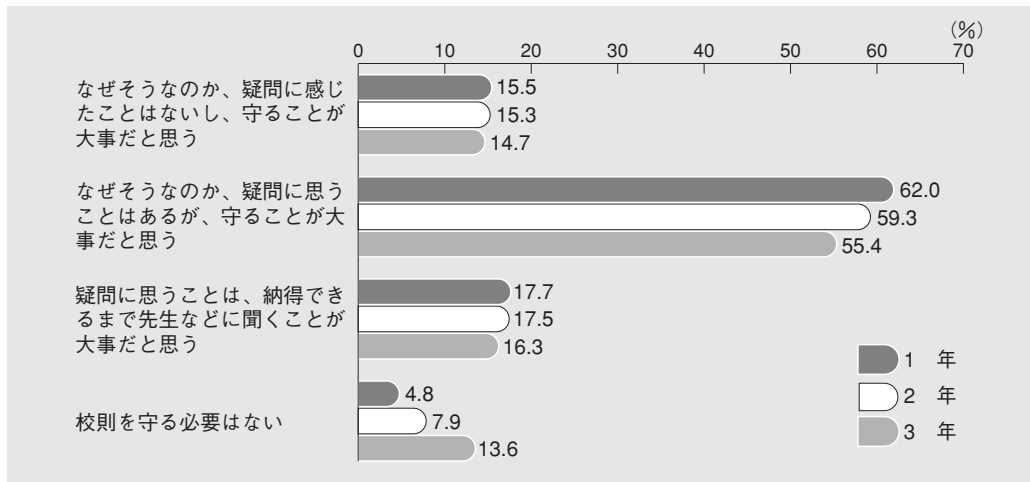
TOPIC 3

学年が上がると規範が緩み、 校則を守らなくなる (⇒p.30～32)

■ 図1 宿題への対応 × 学年



■ 図2 校則についての意識 × 学年



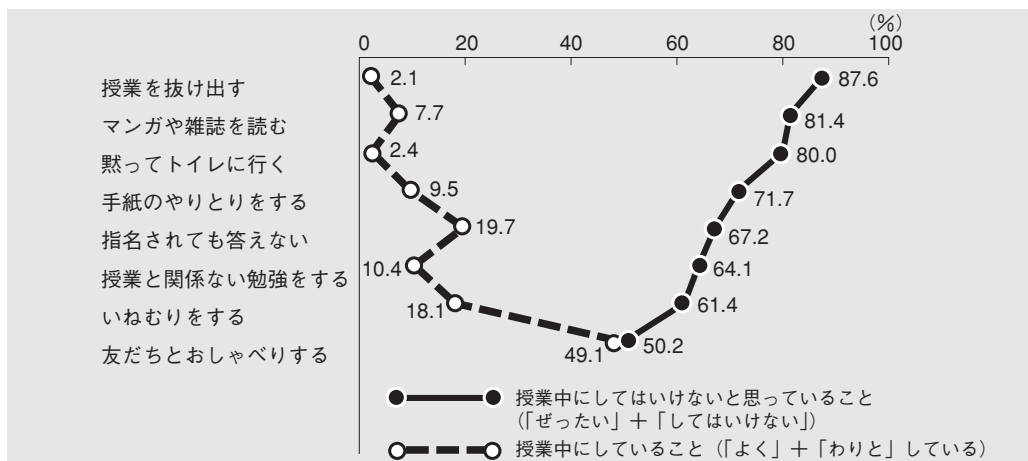
宿題を忘れていて、提出に間に合いそうもないときの行動について尋ねたところ、「期限を過ぎても、自分できちんとやる」割合は、1年では57.8%だが3年では42.6%と15.2ポイント減少する。また、「友だちの宿題を写し、期限を守り提出する」割合は、学年が上がるごとに高くなる（1年17.1%→2年24.8%→3年36.3%）。学年が上がるにつれて、規範感覚が緩んでくる様子がうかがえる（図1）。

次に校則についての意識を尋ねたところ、「校則を守る必要はない」と答えた割合は、学年が上がるにつれて増加する（1年4.8%→2年7.9%→3年13.6%）。また、「なぜそうなのか、疑問に思うことはあるが、守ることが大事だと思う」割合は、学年が上がるごとに減少していく（1年62.0%→2年59.3%→3年55.4%）（図2）。

TOPIC 4

授業中に友だちとおしゃべりするのは5割、 授業中の逸脱行為は、 「してはいけない」と思えば「しない」^(⇒p.28 ~ 29)

■ 授業中にしていること・してはいけないと思うこと

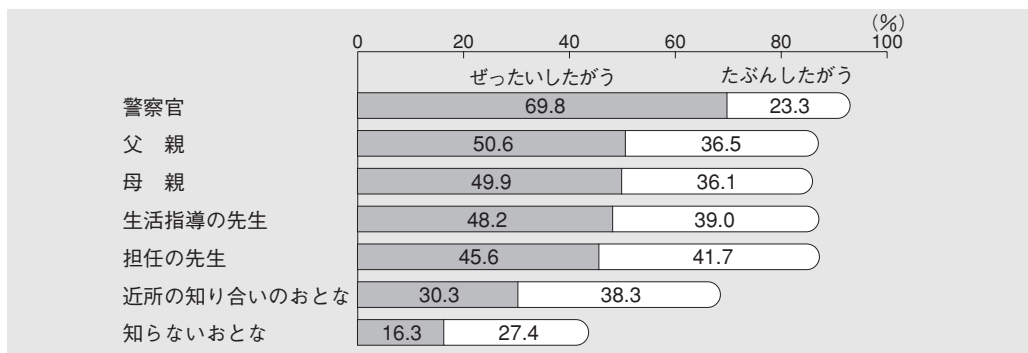


「授業を抜け出す」ことを悪い（「ぜったい」＋「してはいけない」）と思っている割合は、87.6％に達し、「よく」＋「わりと」している割合は2.1％にとどまる。しかし、授業中の「友だちとおしゃべりする」ことを悪いと思う割合は50.2％と半数にすぎず、49.1％がおしゃべりをしているという結果である。

TOPIC 5

親や学校の先生など知り合い からの声かけが抑止力^(⇒p.18 ~ 19)

■ 夜遅くコンビニなどでたむろしているところを注意されたとき、したがうか



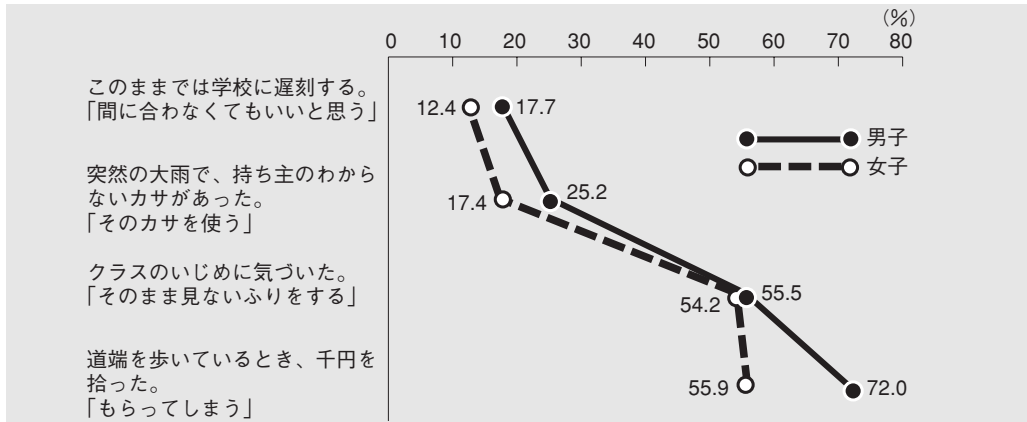
夜遅くコンビニや公園でたむろしているところを注意されたらしたがうかについて「ぜったいしたがう」割合は、「警察官」が7割、「父親」「母親」「生活指導の先生」「担任の先生」が5～4割、「近所の知り合いのおとな」が3割である。「たぶんしたがう」を含めると親や学校の先生の注意にしたがう割合は、8割以上である。

TOPIC 6

自分にとって楽な方を選択しがち

(⇒p.17)

■ どういう行動をとるか × 性



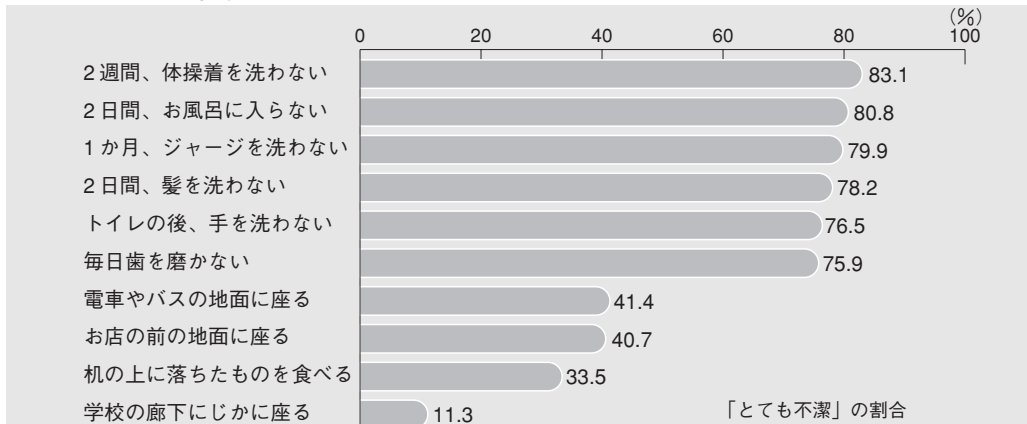
「大雨のとき、無断でカサを使う」、あるいは「道端で千円を拾い、もらってしまう」という行為は、生徒たちにとっては「まあ、いいか」という感じなのであろうか。他にも楽な選択をする行動が目につく。規範感覚の「崩壊」とはいえないが、「緩み」を感じる。

TOPIC 7

地面に座ることを「とても不潔」と感じるのは4割

(⇒p.22)

■ どんなことを不潔だと感じるのか



どんなことを不潔と感じているのかを尋ねたところ、「2日間、お風呂に入らない」や「2週間、体操着を洗わない」を「とても不潔」と感じる割合は8割を超えるが、「学校の廊下にじかに座る」では1割、「お店の前の地面に座る」や「電車やバスの地面に座る」については、4割しか「とても不潔」と感じていない。

まとめ

～自分に恥じない行動がとれる 人間性を育てるために～

今回の調査によれば、生徒の規範感覚はしっかりしているとはいえないが、かといって規範感覚が崩壊しているのでもない。「まあ、いいか」という感じで、自分にとって楽な方を選択する。そうした行為の積み重ねが、規範感覚の緩みとなってあらわれる。白でも黒でもない、グレーゾーンの存在を感じた。巨悪ではなく、微悪なので、つい大目にみてしまう。そして、1年から2年、3年と学年が上がるにつれて、微悪が中悪になりがちになる。

誰かが見ていなくても、自分に恥じない行動がとれる。そうした人間性をどう育てたらよいかは、かなり難題のように思った。

はじめに

規範感覚空洞化の土台にあるもの

深谷昌志

●ソウルで感じるすがすがしさ

国際比較調査を試みるために、海外に出向くことが多い。ソウルの地下鉄に乗る。若者がさっと席を譲ってくれる。正直に言って、東京では、席を譲ってほしいと思ったこともないし、譲られた経験もない。しかしソウルだと、若者が笑顔で席に案内してくれる。よく見ると、席に座らず、乗車口の近くで立っている若者が多い。これまで何度となく韓国を訪ねているが、いつもすがすがしく気持ちがよい。

それに対し日本では、席を大きく陣取り、だらしない格好で座っている高校生を見かけることが多い。車内に座り込んでいる生徒もいる。そうしたとき、日本の若者は、人としての行動の仕方を知らない。善悪のけじめが身についていないと思う。規範感覚の崩れ、あるいは、喪失である。

再び、ソウルに話を戻す。夕食に招待されて、どこかの家庭を訪ねる。父親が箸をつけてから、家族の食事が始まる。成人になっても、息子は父

親の前での飲酒や喫煙を避ける。顔を横に向けて飲酒をするのはよく知られた態度であろう。長幼の序が保たれていて、二昔前の日本の家庭に身をおくような感じで、くつろいだ気分になれる。

韓国は儒教の影響が強い社会といわれる。しかし、個々の韓国人と話していると、儒教と縁が少なくないように感じる。特に近年、若者層を中心に意識変革が進み、儒教の影を感じにくくなった。

それでも、すでに紹介した車内の風景や食卓の光景を思いおこすと、韓国の若者は日本と異質の価値を身につけている。敬老や孝行が連想される行動をとるので、韓国の若者は儒教的な行動様式を身につけているといえ、理解しやすい。

●シニアにやさしいサンフランシスコ

本稿を書く前、サンフランシスコに2週間ほど滞在していた。UCバークレーを訪ねるので、何回か、バーツ（郊外に行く電車）に乗った。ラッシュというほど混んではないが、立っていると、席をつめてくれる。韓国のように譲るという感じ

でなく、さりげなく、席を立つ若者がいる。

もちろん、儒教的な長幼の序ではない。シニア・シチズンに対するいたわりなのであろうか。街角で、体の不自由な高齢者に若者が手をさしのべる姿を見かける機会が多い。

サンフランシスコ名物のケーブルカーに乗った。外の手すりに立とうとすると、車掌が車内を整理し、中に座らせてくれた。「シニアか」との問いにうなずくと、ウインクして、料金の2ドルを筆者の手の中に戻し、料金を免除してくれた。そんなに年寄りに見られるのか、自信を喪失しかけた。しかし、たまには年寄りであることに甘えさせてもらおうと、車掌の厚意に感謝し、ウインクをかえすことにした。

アメリカは好きな社会なので、ソウル以上に、西海岸を中心にアメリカを訪ねている。成人すると、子どもは親から完全に独立し、家族的な結びつきが弱まるので、老いた親は子どもに甘えられない。孝行などの発想はない。苦しくとも、高齢者は高齢者なりに自立しなければならない。そのためなのか、アメリカのシニアに孤立や疎外を感じる。しかし、社会全体としては、アメリカはシニアにやさしい社会だと思う。老人ホームに多くのボランティアが参加し、明るい彩りを添えている。

アメリカのこうしたシニア観を支えているものは何かと考えることがある。プロテスタント的な土台に、フロンティア（開拓者）スピリットが加味され、「シチズンシップ（市民性）」的な風土が

形成された。

シニアにやさしいアメリカ社会の背景をどう考察するかはともあれ、若者たちがアメリカ的な風土の中で、アメリカ的な価値観を内在しているようにみえる。

何年前かに、南ドイツの山村に滞在した。日曜日に教会の鐘がなり、人々が礼拝に出かける姿を見て、カソリックが生活に根づいているのを感じた。

そうした事例を重ねながら、生徒たちの行動を考えると、生徒たちの規範感覚の崩れを批判するのはやさしい。しかし、生徒たちは、行動の基準となる価値の体系を持ってないでいる印象を受ける。戦後の社会では、忠が否定される余波で、孝行の影が薄れ、儒教色は失われた。といって、葬式仏教と言われるほど、仏教は生活規範としての位置を失っている。まして、神道は縁が遠いし、キリスト教もクリスマスを連想するものの、行動の規範にはなりにくい。

こう考えていくと、日本の場合、規範感覚を形成する際の基準を見いだせない感じがする。そして、生徒は外部からの規制にしたがって行動をしてはいるが、内部に善悪を判断する基準体系を持っていない。そのため、外部の規制が緩むと、規範感覚が崩れやすい。なぜそうした行為がいけないのかを考えるための基準を持ってない。今さら、宗教に土台を求めにくいとしたら、市民社会の支え手を基準に規範を考えるのが妥当なのであろうが、これはかなり難しい問題となる。

第1章

調査対象のプロフィール

深谷野亜

今回調査対象となったのは、首都圏近郊の公立中学校4校に通う1年生から3年生の合わせて1,528名である。今回の調査では、中学生のさまざまな感覚の境界線の一端を知ることが目的としている。

ニュースなどで渋谷の繁華街で夜通し遊ぶ少年少女が報じられるが、かつてもこうした生徒はいたものの、彼らは中学生の中のごく一部、いわば例外的な存在であった。そして大多数の中学生の動向は、自分の中学生時代を思い出せば、ある程度理解できるものであった。しかし、今の中学生をみていると、自分の持つ文化の延長線上ではなく、まったく異なった文化を持っているかに思われる。電車やバス、道端で座り込む生徒、真夜中まで街や繁華街にたむろしている中学生…。彼らは何を考え、行動しているのだろうか。

都市近郊の中学生のさまざまな感覚の境界線については第2章で、学校の日常生活については第3章に詳しいが、まず今回の調査対象となった中学生はどのような中学生なのか、大まかにみていくことにする。

表1-1は、部活動の参加状況である。「運動部」で、熱心に活動しているのは57.9%、「文化部」で、熱心に活動しているのは13.8%で、今回の調査対象の7割が部活動に力を入れている、と回答しており、「部活動に入っていない」者は6.2%と少数であった。

表1-2は、「英語」「数学」「体育」が得意かどうかまとめたものである。「とても得意」と「かなり得意」と回答した割合は、「英語」は23.1%、「数学」は26.6%、「体育」は36.9%と、「体育が得意である」と考える割合が最も多い。また、男女別でみると、文系科目である「英語」は男子21.3%に対し、女子は25.0%と微差であるが、理系科目である「数学」は男子34.2%、女子は18.9%、「体育」も男子45.9%に対し女子は27.7%と男女の数値の開きが大きい点が目につく。

表1-3は自己評価についてである。「とても十わりとそう」の数値から、「礼儀正しい」「自分の意見をしっかりとっている」が4割となっている。性別でみると、「ちょっと不良っぽい」の1項目を除いた5項目で、男子の方が「とても十わりとそう」と回答している割合が高い。

表1-4は、日曜日の勉強時間をまとめたものである。今回の調査対象の4人に1人は「ほとんどしない」と回答している。また、性差では、女子よりも男子の方が「ほとんどしない」割合は高いが、それより特徴的な点は学年による傾向である。今回の調査は、5～6月に実施したため、受験の緊迫感は乏しいものの、それでも3年生にとって受験は最大の関心事であろう。「ほとんどしない」割合は、1年生は22.2%であるが、2年生では27.7%、3年生では28.4%と、3年生が最も勉強を「ほとんどしない」者が多かった、という結果

■表1-1 部活動の参加状況 × 性

	文化部で 熱心	文化部だが 熱心ではない	運動部で 熱心	運動部だが 熱心でない	(%) 入って いない
全 体	13.8	6.4	57.9	15.7	6.2
男 子	7.0	3.4	65.7	17.4	6.5
女 子	20.9	9.4	49.8	14.0	6.0

となった。過去の『モノグラフ・中学生の世界』で、「学校 5 日制は学校の制約ある環境の中では達成しえない学びの機会を与えることを目的として導入されたが、現実には単に生徒にのんびりとするゆとりを与えたにすぎないのではないか」と

いう総括を行ったが、今回の調査結果からも、同様の結果がみられる。今回の調査対象となった 3 年生が、日曜日に（塾も含め）勉強を「ほとんどしない」者が 3 割と多い。また「1 時間程度まで」も同じく 3 割と、勉強したとしても短時間である。

■表 1－2 勉強が得意か × 性・学年

(%)

		全体	男子	女子	1 年	2 年	3 年
英 語	とても得意	10.2	11.1	9.3	12.5	13.6	4.9
	かなり得意	12.9	10.2	15.7	13.5	11.1	13.9
	ふつうくらい	37.2	34.9	39.6	41.8	40.1	30.2
	あまり得意でない	19.9	19.7	20.1	19.6	18.1	21.9
	ぜんぜん得意でない	19.8	24.1	15.3	12.5	17.1	29.1
数 学	とても得意	9.4	14.1	4.6	11.1	10.3	7.0
	かなり得意	17.2	20.1	14.3	16.8	17.0	17.9
	ふつうくらい	35.6	33.4	37.9	39.2	35.9	31.9
	あまり得意でない	20.8	16.0	25.6	18.2	22.2	21.9
	ぜんぜん得意でない	17.0	16.4	17.5	14.7	14.6	21.3
体 育	とても得意	20.1	26.8	13.2	20.4	24.5	15.8
	かなり得意	16.8	19.1	14.5	20.2	14.4	15.8
	ふつうくらい	38.8	38.4	39.3	36.8	38.6	41.1
	あまり得意でない	14.6	8.7	20.7	15.2	14.0	14.6
	ぜんぜん得意でない	9.6	7.0	12.3	7.5	8.5	12.7

■表 1－3 自己評価 × 性・学年

(%)

	まじめ	礼儀正しい	悩みが なさそう	勉強が できる	ちょっと 不良っぽい	自分の意見を しっかりもっている
全 体	25.6	39.3	32.5	20.2	11.9	40.7
男 子	28.8	43.6	39.4	24.7	10.1	42.4
女 子	22.3	34.8	25.4	15.5	13.8	38.9
1 年	20.0	32.0	36.7	22.3	19.7	44.6
2 年	27.9	41.8	34.2	22.2	9.2	38.1
3 年	28.5	43.7	27.2	16.4	7.2	39.3

「とても」＋「わりと」その割合

■表 1－4 日曜日の自宅での勉強時間（塾を含む）× 性・学年

(%)

	全体	男子	女子	1 年	2 年	3 年
ほとんどしない	26.1	29.5	22.6	22.2	27.7	28.4
～30分	14.0	14.2	13.8	15.9	14.9	11.5
～1 時間	21.1	20.4	21.8	24.6	20.9	18.0
～2 時間	21.8	19.5	24.1	22.0	21.9	21.5
～3 時間	10.1	9.9	10.3	8.5	9.3	12.3
～4 時間	3.9	3.2	4.6	4.5	2.5	4.6
～5 時間	1.5	1.2	1.9	1.8	1.2	1.5
それ以上	1.6	2.1	1.0	0.6	1.6	2.3

表1-5は将来展望についてである。将来展望を持つことは、勉強や生活全般の意欲につながる大事な要素である。今回の調査では、全体では4割が将来になりたい職業や夢があり、その実現のため努力していると回答している。将来展望は「ないし、探すつもりもない」は5.1%と少数である。また学年別でみると、学年が上がるにつれ、将来になりたい職業や夢がなくなっていく傾向がみられる。1年生では72.3%と4人に3人が将来展望を持っているが、2年生では57.4%、3年生は55.0%と2人に1人となる。特に1年生から2年生にかけての減少が大きい点が特徴的である。

表1-6は、家の人のタイプをまとめたものである。親に対する肯定的な評価としてよくあげられる項目に着目すると、「家事や子育てをしっかりとやっている」は85.4%、「しつげに厳しい」は61.5%、「まじめ」は53.7%と過半数を占めている。しかし、「教育熱心」は43.5%と4割にとどまる。

表1-7は、どんなことをしたら、家の人が叱ると思うかについてである。「ぜったい叱る」については、「クラスの子を長い期間いじめた」は71.8%、「夜遅くまで遊び、帰宅が11時を過ぎた」が71.0%と、7割の親が「ぜったい叱る」と考えている。しかし逆に、「テストでカンニングをし

■表1-5 将来展望 × 性・学年

(%)

	全体	男子	女子	1年	2年	3年
あるし、実現するため努力している	40.9	39.1	42.8	52.3	37.4	33.5
あるが、そのための努力はしていない	20.5	18.8	22.2	20.0	20.0	21.5
ないが、探している	33.4	34.8	32.0	23.4	36.4	40.0
ないし、探すつもりもない	5.1	7.2	3.0	4.3	6.2	5.0

■表1-6 家の人のタイプ

(%)

人に迷惑をかけないよう 気をつかう	家事や子育てを しっかりとやっている	しつげに 厳しい	まじめ	教育熱心	流行に敏感	社会常識を 知らない
85.6	85.4	61.5	53.7	43.5	25.1	11.2

「とても」＋「わりと」その割合

た」「夜遅くまで遊び、帰宅が11時を過ぎた」「クラスの子を長い期間いじめた」について、約1割の生徒が自分の親は「あまり+ぜったい叱らない」だろうと考えている。

表1-8は、「あまり+ぜったい叱らない」の数値を性別・学年別にまとめたものである。性別では「テストでカンニングをした」「クラスの子を長い期間いじめた」「夜遅くまで遊び、帰宅が11時を過ぎた」の3項目で、男子の方が自分の親は叱らないだろうと考えている。また学年別にみると、「授業に出ないで、一日中保健室にいた」「夜遅くまで遊び、帰宅が11時を過ぎた」につい

ては、学年が上がるにつれ、親は叱らないだろうと考える割合が高くなっている。保健室登校をどうとらえるかについては、悪いものとは一概にいけない側面があるが、その他のテストでカンニングをしても18.1%、夜遅くまで遊んでいて帰宅が11時を過ぎても15.5%の3年生が、自分の親は叱らないだろうと考えているのである。経年比較調査ではないために直接比較はできないが、こうした数値から、親が抑止効果を持たず、「ものわかりがよすぎる親」が増加しているのではないか、という印象を受ける。

■表1-7 家の人は叱ると思うか

	(%)			
	ぜったい叱る	たぶん叱る	あまり叱らない	ぜったい叱らない
テストでカンニングをした	54.5	31.9	10.3	3.3
			13.6	
授業に出ないで、一日中保健室にいた	36.8	31.4	24.4	7.4
			31.8	
クラスの子を長い期間いじめた	71.8	20.4	5.0	2.8
			7.8	
夜遅くまで遊び、帰宅が11時を過ぎた	71.0	17.8	7.6	3.6
			11.2	

■表1-8 家の人は叱らないと思うか × 性・学年

	(%)					
	全体	男子	女子	1年	2年	3年
テストでカンニングをした	13.6	16.0	11.1	12.4	9.9	18.1
授業に出ないで、一日中保健室にいた	31.8	32.0	31.6	24.1	32.1	38.9
クラスの子を長い期間いじめた	7.8	10.4	5.2	6.4	8.1	8.8
夜遅くまで遊び、帰宅が11時を過ぎた	11.2	14.8	7.4	6.2	11.5	15.5

「あまり」+「ぜったい」叱らない割合

第2章

中学生の感覚の境界線

深谷野亜

第1章で述べたように、この章では中学生の感覚の境界の一端を捉えることを目的としている。従来、こうした質問紙調査では最大値から傾向性を把握することが一般的である。しかし、今回の調査の視点から、最大値だけでなく少数派についても目を向ける必要があると考えられる。すなわち、かつては例外的な生徒に多くみられた行動様式・価値観がどの程度一般化しつつあるのか、という関心である。

1. なくした物を探そうとするのか

表2-1は、なくし物をしたときどうするかを尋ねたものである。単価が安いハンカチを「ぜったい探す」割合は23.7%と4人に1人と少なく、

27.7%が「探さない（たぶん探さない＋探さない）」と回答している。逆に、なくすと学校で不自由するし、なくなったことが目立ちやすい「上履き」については、「ぜったい探す」は最も多く71.6%、次いで自分の好みが一番反映される「ペンケース」についても、71.5%が「ぜったい探す」と回答している。しかし7割が「ぜったい探す」と回答しているものの、その一方で「ペンケース」は7.1%、「上履き」でも5.8%が「探さない」と回答している。

表2-2は、性別・学年別にみたものである。一般的に男子よりも女子の方が探すという割合が高いが、「ペンケース」「ハンカチ」については10ポイント以上差が開いている。学年でみると、いずれも学年が上昇するにつれ「ぜったい探す」割

■表2-1 なくした物を探すか

	(%)			
	ぜったい探す	たぶん探す	たぶん探さない	探さない
ハンカチ	23.7	48.5	16.6	11.1
	72.2		27.7	
カサ	37.5	43.2	12.2	7.1
	80.7		19.3	
辞書	43.5	35.6	12.0	8.9
	79.1		20.9	
ペンケース	71.5	21.3	3.0	4.1
	92.8		7.1	
上履き	71.6	22.6	2.8	3.0
	94.2		5.8	

■表2-2 なくした物を探すか × 性・学年

	(%)					
	全体	男子	女子	1年	2年	3年
ハンカチ	23.7	18.8	28.8	27.9	24.4	19.2
カサ	37.5	34.0	41.2	44.9	39.5	28.8
辞書	43.5	41.8	45.3	50.4	42.7	37.9
ペンケース	71.5	62.0	81.4	77.3	72.3	65.3
上履き	71.6	68.6	74.8	80.0	71.3	64.2

「ぜったい探す」の割合

合が低下する、という傾向がみられる。「上履き」では1年生は80.0%に対し、3年生では64.2%、「カサ」も1年生の44.9%に対し、3年生は28.8%と15ポイント以上「ぜったい探す」とする割合が減少していることがわかる。

2. お小遣いについて

表2-3は、お小遣いについてであるが、「きちんと決まっている」のは44.6%、「大体決まっている」は23.2%だが、「決まっていない」者も32.2%いることがわかる。

表2-4は、1か月にいくらくらい使っているかだが、最も多いのは「1000～2999円」で、48.2%がそうだと回答している。「5000円以上」も12.0%いる。性別ではあまり大きな差はみられないが、学年別にみると、学年が上がるにつれ金額が上がっていく。「5000円以上」使っているものは、1年生では5.5%にすぎないが、2年生では12.1%、3年生では18.1%と、2割近くが「5000円以上」使っていることになる。

表2-5は、学校に行くとき、いくらくらい持っていくかを尋ねたものである。公立中学に通う生徒の多くがバスや電車など公共の交通手段を使う必要がないせいか、「持っていない」が最も多く52.7%である。また、持っていたとしても「300円未満」であり、「1000円以上」持っていく生徒は8.6%にすぎない。性別でみると、女子の方がやや学校に行くときお金を持っていく割合が高いが、あまり大きな差ではない。学年別にみると、やはり学年が上がるにつれ学校にお金を持っていくようになり、金額も上がる傾向がみられる。「2000円以上」持っていく割合は、1年生の1.0%に対し3年生は4.3%である。学年が上がるにつれお金を持っていくようになるものの、それほど大金を学校には持っていないようである。

表2-6は休みの日の所持金である。全体として最も多いのは「1000～2999円」で45.0%、次いで「3000～4999円」の16.8%となっている。また、「5000～9999円」は13.6%、休みの日に「1万円以上」持って出かける割合も5.3%おり、大金を持って出かける層と出かけない層に二分化してい

■表2-3 お小遣いは決まっているか

(%)

きちんと決まっている	大体決まっている	決まっていない
44.6	23.2	32.2

■表2-4 1か月にいくらくらい使っているか × 性・学年

(%)

	全体	男子	女子	1年	2年	3年
1000円未満	19.8	21.7	17.7	26.1	18.4	15.1
1000～2999円	48.2	47.1	49.4	53.5	48.9	42.7
3000～4999円	20.0	18.2	21.9	14.9	20.7	24.1
5000～9999円	8.3	8.8	7.8	4.1	7.9	12.7
1万円以上	3.7	4.2	3.2	1.4	4.2	5.4

■表2-5 学校に行くとき、いくらくらい持っていくか × 性・学年

(%)

	全体	男子	女子	1年	2年	3年
持っていない	52.7	55.6	49.7	58.8	48.2	51.1
300円未満	25.7	24.3	27.0	27.6	26.4	23.1
300～499円	2.8	2.6	3.1	2.1	3.8	2.7
500～999円	10.2	8.3	12.2	7.4	11.7	11.5
1000～1999円	5.6	5.3	5.8	3.1	6.1	7.4
2000円以上	3.0	3.8	2.2	1.0	3.8	4.3

■表2-6 休みの日、いくらくらい持って出かけるか × 性・学年

(%)

	全体	男子	女子	1年	2年	3年
持っていない	9.9	14.2	5.3	11.8	9.3	8.6
1000円未満	9.5	12.9	6.0	17.1	6.2	5.5
1000～2999円	45.0	41.8	48.3	46.2	48.2	40.8
3000～4999円	16.8	15.0	18.6	13.2	18.4	18.5
5000～9999円	13.6	10.1	17.2	9.5	12.6	18.3
1万円以上	5.3	6.0	4.5	2.3	5.2	8.2

るようである。学年別にみると、やはり学年が上がるにつれお金を持っていくようになり、また金額も上がる。「5000円以上」の割合は1年生では11.8%であるが、2年生で17.8%、3年生では26.5%である。3年生は、4人に1人が「5000円以上」持って外出しており、中でも「1万円以上」の割合が8.2%と約1割を占める。

中学生は、学校にはお金を持っていかない、または持っていったとしてもごく少額である。しかし、休みの日の外出の場合、「3000円未満」が多いが、「1万円以上」持っていく者も一定数おり、二分化していることがわかる。3年生では、約1割の生徒が「1万円以上」持って外出しているが、中学生の金額としては高すぎる印象を受ける。

3. 友だちづきあいとは何か

表2-7は、友だちづきあいとは何かを尋ねた結果である。「とてもそう」と「わりとそう」を合わせた割合からみると、「どんな悩みでも相談できる」は約9割、「悪いところは注意してあげる」は約8割がそうだと回答しており、従来型の友だちづきあいが上位を占めている。「悪いことでも一緒にする」は2割、「ぜったいケンカをしない」「自分の弱点は見せない」は約35%がそうだ

と回答している。

表2-8は、性別・学年別に「とても十わりとそう」の割合をまとめたものである。学年が上がるにつれ「悪いことでも一緒にする」割合が増加するが、それ以外の項目では、学年の影響はみられない。しかし性別では、友だちとのつきあい方に偏りがみられる。「悪いところは注意してあげる」「どんな悩みでも相談できる」については女子の方が、残りの「悪いことでも一緒にする」「ぜったいケンカをしない」「自分の弱点は見せない」では男子の方がそうであると回答している。「どんな悩みでも相談できる」女子、「自分の弱点は見せない」男子については互いに関連しており、昔ながらの“男らしさ・女らしさ”と重なる。しかし、男子の方が「ぜったいケンカをしない」「悪いことでも一緒にする」とする割合が高い点が興味深い。かつて友だちに不満があったとき悩み続けたり、陰口をたたいて発散するのではなく、男子はケンカで直接決着をつけたものである。そして、そうしたケンカは後を引かず、ケンカにより親友にもなりうるのが男子であった。また悪いことであっても一緒にする、という他者との同調は“用もないのに連れ立ってトイレに行く女子”に象徴されるように、いずれも女子の特性ではなかっただろうか。

■表2-7 友だちづきあいとは何か

	(%)			
	とてもそう	わりとそう	たぶんそうでない	ぜんぜんそうでない
悪いことでも一緒にする	5.7	13.3	41.2	39.8
	19.0			
ぜったいケンカをしない	14.9	19.1	39.7	26.3
	34.0			
自分の弱点は見せない	12.4	23.2	41.0	23.4
	35.6			
悪いところは注意してあげる	29.5	52.7	14.4	3.4
	82.2			
どんな悩みでも相談できる	54.4	33.4	9.2	3.1
	87.8			

■表2-8 友だちづきあいとは何か × 性・学年

	(%)					
	全体	男子	女子	1年	2年	3年
悪いことでも一緒にする	19.0	25.2	12.6	15.1	18.6	23.0
ぜったいケンカをしない	34.0	43.4	24.2	35.6	33.2	33.2
自分の弱点は見せない	35.6	43.7	27.2	35.7	35.2	36.0
悪いところは注意してあげる	82.2	77.9	86.6	81.7	84.4	80.6
どんな悩みでも相談できる	87.8	84.0	91.5	87.5	89.9	85.9

「とても」＋「わりと」その割合

4. どのような行動をとるか

表2-9は、二択の選択肢を提示し、いろいろな状況においてどちらの行動を選択するのか尋ねてみた。選択肢のうち、片方の数値の大きい方から順に並べると、次のようになる。

- ・このままでは学校に遅刻するとき、「間に合うように走る」…………… (84.9%)
- ・突然の大雨で、持ち主のわからないカサがあるとき、「そのカサは使わない」…………… (78.6%)
- ・友だちがテストで、あなたよりいい点数を取ったとき、「くやしいと思う」…………… (75.0%)
- ・必要はないが、流行しているバッグを欲しがったとき、親は「買ってあげる必要はない」…(72.0%)
- ・先生に遅刻を注意されたとき、「以後気をつけようと思う」…………… (71.6%)
- ・道端を歩いていて、千円札を拾ったとき、「もらってしまう」…………… (64.1%)
- ・クラスのいじめに気づいたとき、「見ないふりをする」…………… (54.8%)
- ・観たくない映画に、「一緒に行こう」と誘われたとき、「断る」…………… (52.5%)
- ・親から「勉強しなさい」と言われたとき、「勉強

強をするふりだけする」…………… (52.1%)

- ・見たいテレビがあるが、見ると明日までの宿題が終わらないときには、「宿題をやる」… (51.2%)

さらに、学年による差が大きい項目は以下のとおりである。(数値は1年／2年／3年を示し、右端の〔 〕内は1年生から3年生を引いたもの)

- ・親から「勉強しなさい」と言われたとき、「勉強をするふりだけする」40.1%／49.9%／65.2%〔-25.1%〕
- ・道端を歩いていて、千円札を拾ったとき、「もらってしまう」58.3%／60.1%／73.2%〔-14.9%〕
- ・突然の大雨で、持ち主のわからないカサがあるとき、「そのカサを使う」13.2%／23.0%／27.4%〔-14.2%〕
- ・見たいテレビがあるが、見ると明日までの宿題が終わらないとき、「テレビを見る」43.2%／47.8%／54.7%〔-11.5%〕
- ・クラスのいじめに気づいたとき、「見ないふりをする」49.1%／54.7%／60.3%〔-11.2%〕

であり、学年による差が顕著な項目をみると、いずれも学年が上がるにつれ、規範感覚が弱化していることがわかる。

■表2-9 どのような行動をとるか×性・学年

		(%)					
		全体	男子	女子	1年	2年	3年
このままでは学校に遅刻する	間に合うよう走る	84.9	82.3	87.6	89.5	82.4	82.9
	間に合わなくてもいいと思う	15.1	17.7	12.4	10.5	17.6	17.1
先生に遅刻を注意された	以後気をつけようと思う	71.6	71.9	71.2	71.2	74.8	68.9
	心の中では、うるさいと思う	28.4	28.1	28.8	28.8	25.2	31.1
クラスのいじめに気づいた	いじめをやめさせようとする	45.2	44.5	45.8	50.9	45.3	39.7
	そのまま見ないふりをする	54.8	55.5	54.2	49.1	54.7	60.3
道端を歩いているとき、千円札を拾った	もらってしまう	64.1	72.0	55.9	58.3	60.1	73.2
	きちんと届け出る	35.9	28.0	44.1	41.7	39.9	26.8
友だちがテストで、あなたよりいい点数を取った	くやしいと思う	75.0	74.5	75.6	71.6	76.8	76.6
	よかったと喜ぶ	25.0	25.5	24.4	28.4	23.2	23.4
突然の大雨で、持ち主のわからないカサがあった	そのカサを使う	21.4	25.2	17.4	13.2	23.0	27.4
	そのカサは使わない	78.6	74.8	82.6	86.8	77.0	72.6
観たくない映画に「一緒に行こう」と誘われた	一緒に観に行く	47.5	51.2	43.7	46.9	45.9	49.5
	行くのを断る	52.5	48.8	56.3	53.1	54.1	50.5
見たいテレビがあるが、見ると明日までの宿題が終わりそうにない	宿題をやる	51.2	47.6	55.1	56.8	52.2	45.3
	テレビを見る	48.8	52.4	44.9	43.2	47.8	54.7
親から「勉強しなさい」と言われた	すぐに勉強をする	47.9	47.2	48.6	59.9	50.1	34.8
	勉強をするふりだけする	52.1	52.8	51.4	40.1	49.9	65.2
必要はないが、流行しているバッグが欲しいとき、親は買ってあげるべきか	あなたに買ってあげるべきと思う	28.0	22.5	33.7	29.2	24.0	30.4
	買う必要はないと思う	72.0	77.5	66.3	70.8	76.0	69.6

5. 何がはずかしいことなのか

表2-10は、何をしていることがはずかしいと思うかについて「とても＋わりとはずかしい」の数値をまとめたものである。全体の傾向として、「人前で歌を歌う」「好きな人を友だちに知られる」が約7割、「友だちの前で、先生に叱られる」が約6割と上位を占めている。また、性別では回答傾向に差がみられる。5ポイント以上差が開いた項目を取り上げると、男子の方が高い項目は「家の人と買い物をしているところを友だちに知られる」の1項目だが、女子は「体重を友だちに知られる」「下着を友だちに知られる」「通知表を友だちに知られる」「HRなどで、自分の意見を言う」「テストの悪い点数を友だちに知られる」「友だちの前で、先生に叱られる」の6項目であ

り、男子よりも女子の方が“はずかしい”と感じる行為が多いことがわかる。また、最も多くの男子が“はずかしい”と感じる行為は「人前で歌を歌う」であるが、女子は「友だちの前で、先生に叱られる」で、7割の女子がはずかしいと回答している点が目につく。

6. 誰の指示にしたがうのか

表2-11は、夜遅くまでコンビニなどでたむろしていたとき、誰から注意されれば従うかを尋ねた結果である。7割の中学生が「警察官」から、5割が「父親」「母親」から注意されれば「ぜったいしたがう」と回答している。しかしその一方で、「たぶん＋ぜったいしたがわない」の数値をみると、「警察官」からの注意でも6.8%が従わないと回答している。また、先生や親からの注意に

■表2-10 どんなことがはずかしいことなのか×性

	(%)		
	全体	男子	女子
家の人と買い物をしているところを友だちに知られる	36.1	39.0	33.1
体重を友だちに知られる	45.5	16.5	75.4
下着を友だちに知られる	47.3	31.0	64.3
通知表を友だちに知られる	49.6	41.5	57.9
HRなどで、自分の意見を言う	53.5	50.2	57.0
テストの悪い点数を友だちに知られる	55.0	47.1	63.3
友だちの前で、先生に叱られる	61.6	52.3	71.3
好きな人を友だちに知られる	67.0	65.6	68.5
人前で歌を歌う	67.5	69.7	65.1

「とても」＋「わりと」はずかしい割合

■表2-11 夜遅くコンビニなどでたむろしているところを注意されたとき、したがうか

	(%)			
	ぜったいしたがう	たぶんしたがう	たぶんしたがわない	ぜったいしたがわない
知らないおとな	16.3	27.4	29.5	26.9
			56.4	
近所の知り合いのおとな	30.3	38.3	22.3	9.1
			31.4	
担任の先生	45.6	41.7	9.9	2.7
			12.6	
生活指導の先生	48.2	39.0	9.8	3.0
			12.8	
母 親	49.9	36.1	10.4	3.6
			14.0	
父 親	50.6	36.5	9.5	3.3
			12.8	
警察官	69.8	23.3	4.8	2.0
			6.8	

従わない者が約15%、「知らないおとな」では56.4%の中学生が従わないと回答している。これらの回答傾向から、よく指摘されるように地域の教育力が弱化していることだけでなく、親や教師といった身近な存在、あるいは警察官という最も厳しい存在からの注意さえ従おうとしない中学生が、一定数いることが目につく。

表2-12は、これを性別・学年別にみたもので、ここでは「たぶん+ぜったいしたがわない」の数値をあげている。学年についてはどの項目においても、3年生が最も従わないとする割合が高いという特徴を持っている。

性別については、「母親」の1項目を除き、男子と女子ではあまり大きな差はみられない。かつては反発するのは男子であり、女子は一般的には従順であると考えられてきたが、そうした枠組みは崩れているようである。この数値の差のなさは、

女子が反発するようになったのか、男子がより従順になったのか、それとも相乗効果なのか、さらなる検討が必要であるが、少なくとも従順さについて、男女の違いが縮小されてきたことがわかる。

7. 万引きについて

表2-13は、最近盛んに報じられる高校生によるマンガ本の万引きの増加について、どう感じているかを尋ねたものである。全体の68.9%は「ぜったいしてはいけない」と回答しているが、「しない方がいい」は12.1%、「してもかまわない」は2.1%であった。性別でみると、男子よりも女子の方が万引きをいけないと感じており、「ぜったいしてはいけない」の数値は男子の65.7%に対し、女子は72.1%であった。学年による差では、大まかな傾向として、学年が上がるにつれ、万引

■表2-12 夜遅くコンビニなどでたむろしているところを注意されても
したがわない×性・学年

	(%)					
	全体	男子	女子	1年	2年	3年
知らないおとな	56.4	57.2	55.4	53.3	55.1	60.3
近所の知り合いのおとな	31.4	31.5	31.1	26.7	32.4	34.7
担任の先生	12.6	12.8	12.5	9.7	13.4	14.7
生活指導の先生	12.8	14.2	11.2	9.3	14.2	14.6
母 親	14.0	16.5	11.5	10.3	12.7	18.7
父 親	12.8	13.7	12.0	9.5	13.5	15.4
警察官	6.8	8.5	5.1	5.2	7.4	8.0

「たぶん」+「ぜったい」したがわない割合

■表2-13 マンガ本を万引きする高校生が増えているといわれるが、どう
思うか×性・学年

	(%)					
	全体	男子	女子	1年	2年	3年
ぜったいしてはいけない	68.9	65.7	72.1	73.9	72.2	61.1
してはいけない	17.0	17.7	16.2	17.4	16.0	17.5
しない方がいい	12.1	13.4	10.7	8.1	9.6	18.0
してもかまわない	2.1	3.2	0.9	0.6	2.2	3.4

きがいけないことであるという規範が薄れる傾向にある。特に2年生から3年生にかけて意識変化がみられる。「しない方がいい」という消極的な万引きの否定については、1年生は8.1%、2年生は9.6%と1割に満たないが、3年生では18.0%と倍近く数値が伸びていることがわかる。

表2-14は友だちが万引きをしているところを見たら、注意するかどうかについてである。「ぜったい注意する」は33.1%、「たぶん注意する」は43.3%と多いが、「たぶん+ぜったい注意しない」割合は23.6%と、2割の生徒は友だちが万引きしたところを目撃しても注意しないと回答している。性別・学年別について「たぶん+ぜったい注意しない」数値に着目すると、男子は26.5%、女子は20.6%と男子の方が注意しない、と回答している。学年では1年生が14.5%、2年生が22.2%、3年生が33.5%と学年が上昇するにつれ、注意しない割合が大きく増加している点特徴的である。

表2-15は、これから先、自分も万引きしてしまうことがあるかどうか、想像してもらったもの

である。全体の65.8%は「ぜったいしない」と回答しているものの、「もしかしたら、してしまうかもしれない」は6.5%、「してしまうかもしれない」は3.2%と約1割の生徒が将来、自分も万引きをしてしまうかもしれない、と感じている。性別では男子が12.0%、女子が7.2%と、男子の方が万引きをしてしまうかもしれない、と感じている。学年についても1年生は5.4%、2年生は8.8%だが、3年生は14.5%と、表2-13同様、2年生から3年生にかけて、大きく数値が増加している。万引きについてのモラルは、学年が上がるにつれ弱化していく様子がうかがえる。3年生で、万引きは「ぜったいしてはいけない」ことだし、これから先自分も「ぜったいしない」と思う者は61.1%にすぎない。近年、新古書店の普及などに伴い、万引きが増加し、低年齢化も進んでいるとされるが、今回のデータから、万引きが一部の例外的な中学生による行動ではなく、中学生全般に万引きに対する罪の意識が弱化している、と考えられる。

社会のさまざまな基準から逸脱するものに対して、学力で分析を行うことが多かった。これは、

■表2-14 友だちが万引きをしていたら × 性・学年

(%)

	全体	男子	女子	1年	2年	3年
ぜったい注意する	33.1	32.1	34.2	39.9	35.0	25.0
たぶん注意する	43.3	41.4	45.2	45.6	42.8	41.5
たぶん注意しない	19.8	21.4	18.1	12.5	19.1	27.3
ぜったい注意しない	3.8	5.1	2.5	2.0	3.1	6.2

■表2-15 この先、万引きをしてしまうかもしれないと思うか×性・学年

(%)

	全体	男子	女子	1年	2年	3年
ぜったいしない	65.8	60.4	71.4	67.3	69.3	61.1
たぶんしない	24.5	27.5	21.3	27.2	21.9	24.3
もしかしたら、してしまうかもしれない	6.5	8.4	4.4	4.2	6.3	8.7
してしまうかもしれない	3.2	3.6	2.8	1.2	2.5	5.8

子どもたちの多くが学力・偏差値に縛られているため、学力による生徒の類型化が、日本社会においてある程度妥当性を持った軸だったからである。学力と規範感覚の関連をみるために作成したものが、表2-16の勉強ができることとのクロス表である。この章で使用する、勉強ができるかどうかの尺度は、質問35の自分の性格について「勉強ができる」と、「とてもそう (3.4%)」と「わりとそう (16.8%)」を合わせた20.2%を“勉強ができるタイプ”として、「たぶんそうでない (43.7%)」を“あまりできないタイプ”として、「ぜんぜんそうでない (36.1%)」を“できないタイプ”として分類・表記している。

万引きは「ぜったいしてはいけない」ものという数値は「勉強ができないタイプ」が最も割合が低く、万引きに対する罪の意識は弱い。しかし、「勉強ができるタイプ」の数値が最大値ではなく、勉強ができることとの相関はきれいにはあらわれていない。友だちが万引きしていたら、「ぜったい注意する」については、勉強ができる者ほど「ぜったい注意する」とする割合は高いが、3群

において大きな数値の開きはない。これから万引きを「ぜったいしない」の数値は3群でほとんど差はみられない。

表2-17は、親がしつけに厳しいタイプかどうかとの関連をみたものである。この章で使用した尺度は、質問33の家の人について「しつけに厳しい」と「とてもそう (21.9%)」を“とても厳しい”、「わりとそう (39.6%)」を“わりと厳しい”、「あまりそうでない (31.3%)」と「ぜんぜんそうでない (7.1%)」を合わせた38.4%を“あまり+ぜんぜん厳しくない”と分類・表記した。

万引きは「ぜったいしてはいけない」とする数値は、「とても厳しい」親を持つ場合75.2%、「わりと厳しい」親だと70.0%、「あまり+ぜんぜん厳しくない」親だと64.4%であり、親が厳しいほど、万引きはしてはいけない、と考えている。友だちが万引きしていたときの対処でも、やはり親が厳しいほど、「ぜったい注意する」の割合が高くなっていく。これから先も万引きを「ぜったいしない」とする数値も「とても厳しい親」を持つ中学生が最大値を示している。

■表2-16 万引きについて × 勉強ができるタイプか

(%)

	マンガ本を万引きする高校生が 増えているといわれるが、 万引きは「ぜったい してはいけない」*	友だちが万引きをして いたら、「ぜったい 注意する」**	この先、万引きを 「ぜったいしない」*
勉強ができるタイプ	68.5	35.9	64.8
あまりできないタイプ	73.1	33.0	67.6
できないタイプ	64.4	32.0	64.9

* P < 0.05 ** P < 0.01 *** P < 0.001

■表2-17 万引きについて × [親は] しつけに厳しいタイプか

(%)

	マンガ本を万引きする高校生が 増えているといわれるが、 万引きは「ぜったい してはいけない」*	友だちが万引きをして いたら、「ぜったい 注意する」***	この先、万引きを 「ぜったいしない」*
とても厳しい	75.2	42.7	71.9
わりと厳しい	70.0	31.5	64.4
あまり+ぜんぜん厳しくない	64.4	29.8	64.6

* P < 0.05 ** P < 0.01 *** P < 0.001

8. 不潔なこととは何か

表2-18は、学校で毎日使う上履きについて、どのくらいの頻度で洗濯をしているかを尋ねたものである。全体の回答をみると、最も多いのは「長期の休みになったら」の53.7%で、過半数を占める。また、全体の1割は、「履けるだけ履き、洗濯せずに捨てる」と回答している。前述した表2-1では、上履きをなくしたとき「探さない」とする者が5.8%いたが、上履きを使い捨て感覚で使用している者がいることがわかる。また性別では、予想に反し「汚れが目立つ前」「汚れが目立ってから」についてはそれほど大きな開きはない。性別による違いは、女子は「長期の休みになったら」洗濯をする割合が高く（男子：女子－49.5%：58.0%）、逆に男子は「履けるだけ履き、洗濯せずに捨てる」割合が高い（男子：女子－13.0%：4.7%）ことである。かつて“男の子らしさ”は、やんちゃで活動的であり、逆に清潔さは女子に連想されるイメージであった。しかし今回の上履きの洗濯頻度から、汚れが目立つことを気にするかどうかについては、性差はあまりないと考えられる。

表2-19は、どんな行為が不潔であると感じているか「とても不潔」とする数値をまとめたものである。最大値は「2週間、体操着を洗わない」であるが、ここで興味深いのは「電車やバスの地面に座る」「お店の前の地面に座る」行為は4割しか「とても不潔」と感じていないが、「2日間、お風呂に入らない」「2日間、髪を洗わない」は8割、「トイレの後、手を洗わない」「毎日歯を磨かない」は4人に3人が「とても不潔」と感じていることである。

われわれおとなは、どんなに疲れていたとしても、電車や地面に座ろうとは思わない。その反面、髪の毛を2日間洗わないおとなは少なくないであろう。「毎日自分は磨くが、その分汚れることをいわない中学生」と「汚さないが毎日髪を洗わないおとな」、この違いをどう解釈すればいいのだろうか。そもそも地面に座るという設問には、不潔かどうかという尺度と社会規範の2つの意味が混在していると考えられる。

「地面に座ることがとても不潔だと4割しか感じていない」と驚く旧世代が、どんなに疲れていても地面に座らないのは、地面が不潔であるというよりも「(街中の)地面は座るべきものではない」という社会通念が身についているからではないだ

■表2-18 上履きの洗濯頻度 × 性・学年

				(%)		
	全体	男子	女子	1年	2年	3年
汚れが目立つ前	7.9	8.9	6.9	16.1	5.6	2.5
汚れが目立ってから	29.4	28.6	30.4	47.8	25.9	15.7
長期の休みになったら	53.7	49.5	58.0	33.9	60.1	66.2
履けるだけ履き、洗濯せずに捨てる	9.0	13.0	4.7	2.2	8.4	15.7

■表2-19 どんなことが不潔だと感じているか × 性・学年

				(%)		
	全体	男子	女子	1年	2年	3年
学校の廊下にじかに座る	11.3	14.5	7.8	11.4	13.3	9.2
机の上に落ちたものを食べる	33.5	35.2	31.7	34.0	37.0	29.7
お店の前の地面に座る	40.7	42.2	39.2	43.2	47.9	31.8
電車やバスの地面に座る	41.4	41.5	41.3	45.9	43.2	35.5
毎日歯を磨かない	75.9	70.4	81.6	76.0	76.3	75.4
トイレの後、手を洗わない	76.5	74.6	78.5	77.6	80.0	72.3
2日間、髪を洗わない	78.2	76.0	80.4	77.9	80.0	76.8
1か月、ジャージを洗わない	79.9	76.1	83.8	75.9	84.3	79.6
2日間、お風呂に入らない	80.8	77.7	84.0	81.4	82.6	78.5
2週間、体操着を洗わない	83.1	81.5	84.8	77.5	86.1	85.5

「とても不潔」の割合

ろうか。街中で座ることを肯定するわけではないが、中学生の回答からは社会通念にとらわれず、ある種合理的で、より自分に忠実で自然体であることを選択しているかに思える。

しかし、その一方で考えるべきことは、「自然体であること」の意味である。メディアで活躍する俳優や歌手は、かつては非日常的な存在であり、生活感がないものであった。しかし最近人気を博するのは“ちょっとがんばれば自分もそうなれそう”俳優であり、歌手であり、自然体で生きるおとなが好ましいものとして映ることがある。しかし現実社会において、おとなとして生きることは自然体であることを許容しない。

学校では“個性の尊重”として、子どもを枠に押し込め評価するのではなく、素のままの子どもを評価しようとしている。しかし職業社会では依然として、他者との比較によって評価される。他者と比較することで個人が評価されるとするならば、そこで自然体で生きることではできない。生まれたての子どもは自然体である。自然体として生まれた子どもを、その社会の文化に適合するように育てることが社会の重要な役割であった。

そもそも社会で通用する文化の多くには、論理的に考えると根拠がないことが多い。しかしその根拠がないことが社会のスタンダードになるのは、それが社会で正統なものとして受け入れられているからである。例えば、サラリーマンがネクタイにスーツ姿で仕事をするのは、それが快適だからではない。ネクタイにスーツ姿というユニフォームを着ることで、サラリーマン社会の一員として認知され、サラリーマン集団での競争によりよく参加することができるのである。“（人に迷惑をかけない範囲での）自分にとっての心地よさ”という意味での自然体で育つ子どもたちの増加を、教育のパラダイムシフトがおこったと捉えるべきなのだろうか。それとも、社会が子どもを教育する力を失いつつある、と考えるべきなのだろうか。

■表 2-20 どんなことが不潔だと感じるか
× 勉強ができるタイプか

	(%)	
	電車やバスの地面に座る	お店の前の地面に座る
勉強ができるタイプ	22.7	27.2
あまりできないタイプ	18.3	23.2
できないタイプ	25.2	33.0

「あまり」＋「ぜんぜん」不潔ではない割合
p < 0.001

表 2-20は、「あまり＋ぜんぜん不潔ではない」ことについて、勉強ができるかどうかとの関連をみたものである。この表では、「あまり＋ぜんぜん不潔ではない」の割合をあげているが、「電車やバスの地面に座る」「お店の前の地面に座る」ことについて、勉強が“できないタイプ”が最大値を占め、最も不潔ではないと回答している。しかし逆に“勉強ができるタイプ”が最小値ではなく、“あまりできないタイプ”が最小値となっており、勉強ができるかどうかと不潔さについて、きれいな相関になっていない。

表 2-21は、これを親がしつけに厳しいタイプかどうかとの関連でみたものである。「電車やバスの地面に座る」については、“あまり＋ぜんぜん厳しくない”が最大値、“とても厳しい”が最小値となっている。また、「お店の前の地面に座る」についても、“あまり＋ぜんぜん厳しくない”が最大値、“とても厳しい”“わりと厳しい”がほぼ同じ数値で最小値となっている。このようにしてみると、不潔感覚について、勉強ができるかどうか・親が厳しいかどうかにより関連性がみられるが、親が厳しいかどうかの方がよりクリアに関係がみとれる。

表 2-16・17、表 2-20・21に共通してみられる傾向は、従来の枠組みと異なり、本人が勉強ができるかどうかは不潔感覚・万引きに対する罪の意識を規定する要因としては弱く、それよりも親が厳しいかどうかの方が効いている、ということである。さらに詳しく検討する必要があるが、これらデータから、かつてのように勉強ができる者＝生活面でも問題のない優等生タイプ、というわけではなくなっているのではないかと考えられる。勉強ができるかどうかはスポーツが得意かどうか同様、文字通り勉強の出来をあらわすだけであり、かつてのように勉強による類型化が妥当性を持つほど、勉強が中学生に対して強い影響力を持っているとはいえないのではないだろうか。

■表 2-21 どんなことが不潔だと感じるか
〔親は〕しつけに厳しいタイプか

	(%)	
	電車やバスの地面に座る	お店の前の地面に座る
とても厳しい	17.3	25.6
わりと厳しい	20.4	25.4
あまり＋ぜんぜん厳しくない	25.5	31.9

「あまり」＋「ぜんぜん」不潔ではない割合
p < 0.001

今の子どもたちの金銭感覚を考える

東京都足立区立東島根中学校校長 森 永 徳 一

1. お小遣いはどこに

今の子どもたちをみていると規範やルールに関してのはっきりした線がない。どこかで平気で規範やルール違反を行っても平気なところがあるように思える。

お金の使いみちもはっきりとしたものが見えてこない。学校では、ふだんは「お金」はいらない。お金がいるのは、教材を購入するときや部活動で特別に集める場合だけである。

調査票 Q32のお小遣いの調査から見えてくるものは、月々決まった額（約70%）のお小遣い、金額は3,000円未満（約70%）の間の回答であるが、その通りだと推測できる。外出時にどの程度のお金を持っていくかの回答も6割以上の子どもが3,000円未満を持って出かけると答えている。そうすると5,000円が子どもたちの使える「お金の境界線」だろう。

どんなものに使うかと考えると、CD・MDの購入、衣類、化粧品、書籍・雑誌の購入などと趣味や身近な商品に特定される。

2. 生活を変えた携帯電話

子どもたちの生活を変えたものの1つに携帯電話の普及がある。調査結果から中学生の半数近くが携帯電話を持ち、主にメール交換で時間を過ごしているように推測できる。学年の進行とともに使用頻度と使用料金が増加

している実態がうかがえる。1か月の使用料金は、5,000円～10,000円の間であるが、そこにも5,000円が「使用料金の境界」としてありそうである。高校生になると、携帯電話の使用料金の支払いのためにアルバイトをする生徒さえいると聞く。

携帯電話の普及で、さまざまなことが便利になったものの相手が目の前にいない危険を伴うことも事実である。知らない人からのメールや知らないうちに商品が届くことさえあるという。携帯電話を持っている生徒と持っていない生徒の午後の生活実態の相違が判明すれば、中学生の別の生活感覚が見えてくるかもしれない。

3. 節約のない金銭感覚—見えない境界

子どもたちの金銭感覚も情報化の波の中で見えにくくなっている。携帯電話の使用料もおとなの感覚では想像できない数万円も使用する子どももいる。節約・料金のどこまでの限界を持っているのか疑わしくなる子どもたちもいる。親も外での遊びや非行を考えるとそれを認めてしまう。金銭感覚は、子どもの感覚より親の感覚の反映のように思えてならない。お小遣いも携帯電話を持たせること、使用料の上限など、いくらでも子どもと「かわる」ことができると考える。

金銭感覚や食事のマナーこそ、「親と子どもがかかわれる」教育（しつけ）ではないだろうか。

「心身の調整の場」保健室から見える生徒の姿

—シブシブ腰を上げ教室に戻る生徒たち—

東京都世田谷区立芦花中学校養護教諭 根舛セツ子

「先生！ 疲れた～」 「もうだめ・限界～」 「お願い～、寝・か・せ・て」と、倒れかかのように3年女子が来室してきた。「どうしたのよ？」と身体を支えながら尋ねてみると、授業中、必死で睡魔と戦ってきたがもう限界だという。

確かに顔が重く垂れ下がり、疲れている様子がうかがえる。

しかし、すぐにベッドに寝かせるわけにはいかない。授業が始まって2時間。まだ、午前10時半すぎである。いつものように体温測定など健康チェックを行い、自己の健康状態を振り返ってもらう。睡眠不足と朝食抜きによる当然の体の反応であることを伝え、保健指導を続けようとするが、机にうつ伏せになって寝てしまった……。

このように、保健室に来室する生徒の多くが、睡眠不足による体調不良（疲れ・だるさ、眠い）である。来室記録をまとめてみると、その不調のピークは、午前10時半頃と午後2時すぎに訪れている。

目をこすりながら体調不良を訴え来室する生徒の学年別の原因をみてみると、1年生は、地域のスポーツクラブの遠征による疲れ、2年生は部活動などの練習や試合による疲れ、3年生は塾の宿題による寝不足と疲れなど、そして最近は、深夜のメールのやりとりによる影響も大きい。

来室してきた生徒たちと健康状態を振り返り、体調不良の原因が「睡眠不足」にあることを確認すると、ほとんどの1年生は「もう少しがんばってみます」と教室に戻っていく。

2年生は「がんばってもだめだったら戻ってきてもいいですか」と腰を上げて保健室を後にする。しかし、3年生になると「いいじゃん、チョットぐらい。寝かせてよ」「授業を大切にしなければ、受験生でしょう!」「塾で勉強しているもん」と返ってくる。それでもしぶとく受験生の健康管理と授業の大切さを説くと、重い腰をシブシブ上げ教室に戻っていく。

放課後、保健室で3年生の有志と語り合う機会があり、「授業中のいねむりについて」尋ねてみた。「先生、辛いよ」「必死に眠気と戦っているの」「気が遠くなるときもあるの」「もういい、眠っちゃえ!」と思うこともなどなど、苦しい受験生の胸のうちを語ってくれた。最後に、すみっこにいたK君（成績が学年トップ）が「授業中は眠ってはいけません」と言い切ったとき、皆が大きくうなずいた。

保健センターとしての保健室にはさまざまな機能がある。「心の居場所」としての保健室、「癒しの場」としての保健室、そしてこれからは、「心身の調整の場」としての保健室の機能がより一層必要とされてくると思われる。「心身の調整」に訪れる生徒たちとかかわりながら、忙しい中学生の“健康づくり”について保健教育を行っていきたいと考える。

今日も保健室のベッドが、クタクタになった生徒たちの「心身の調整」に利用されている。

第3章

中学生の学校観・学習観とその変容

永井聖二

改めて指摘するまでもなく、中学生はその生活時間のかなりの部分を学校で過ごす。学校の近年の状況については、たびたび問題にされる通りであるが、その困難の背景としては、中学生が抱く学校観・学習観が近年大きく変化していることを指摘することができよう。

もちろん、学校はもともとおとなの側の働きかけによって生徒の生活と意識を変容させることをめざす場であるから、前章でとりあげた校外生活と比較するなら、そこでの中学生の生活や意識はおとなの側の常識と大きな隔たりがないとも考えられる。しかし、今回の調査結果では、中学生の学校観・学習観に今日の状況を反映した特徴がみられ、とりわけ1年から2年、2年から3年と学年が進むにつれて、中学生の学校生活をめぐる意識がネガティブな方向へと大きく変化することが読みとれる。

それは発達の視点からだけでは説明できるものではなく、学校の善意の指導が、結果として内面化されない規範への適応や他律的な学習観を形成

しているという現状を示しているように思われる。おとなの側が子どもたちに何をすべきかを考えるために、この章では今日の中学生の学校観・学習観の特徴を探り、それが中学校生活のなかでどのように変容していくのかを検討していきたい。

1. 学校生活の評価

はじめに、「学校が楽しい」かどうかを尋ねてみた。その結果は表3-1に示した通りであるが、今回の調査で学校が「とても楽しい」と回答した中学生は25.6%、「わりと楽しい」33.1%と「まあ楽しい」29.6%を加えると、全体の9割近くの中学生在が中学校生活がますます楽しいと答えている。質問の仕方は同じではないが、かつて昭和53年に実施された東京都の子ども基本調査の結果（「学校が楽しい」中学生79.4%）などと比較して、大きな変化があるようには思えない。

しかし、これを学年別にみると学年差が大きく、

■表3-1 学校が楽しいか×性・学年

	(%)				
	とても 楽しい	わりと 楽しい	まあ 楽しい	あまり 楽しくない	ぜんぜん 楽しくない
全 体	25.6	33.1	29.6	8.1	3.5
男 子	22.6	34.3	30.8	7.6	4.6
女 子	28.6	31.9	28.4	8.7	2.4
1 年	33.5	37.8	21.5	5.8	1.4
2 年	27.0	30.7	32.7	6.7	2.8
3 年	16.7	31.0	34.4	11.7	6.2

3年生の否定的な学校生活評価が目立つ。学校が「とても楽しい」と答えた者の割合は、1年生では33.5%と全体の3分の1ほどであるのに対し、2年生では27.0%、3年生では16.7%と学年が上がるにつれて大きく減少している（図3-1）。対照的に、「あまり+ぜんぜん楽しくない」中学生は、3年生では17.9%と「とても楽しい」と答えた者を上回る。

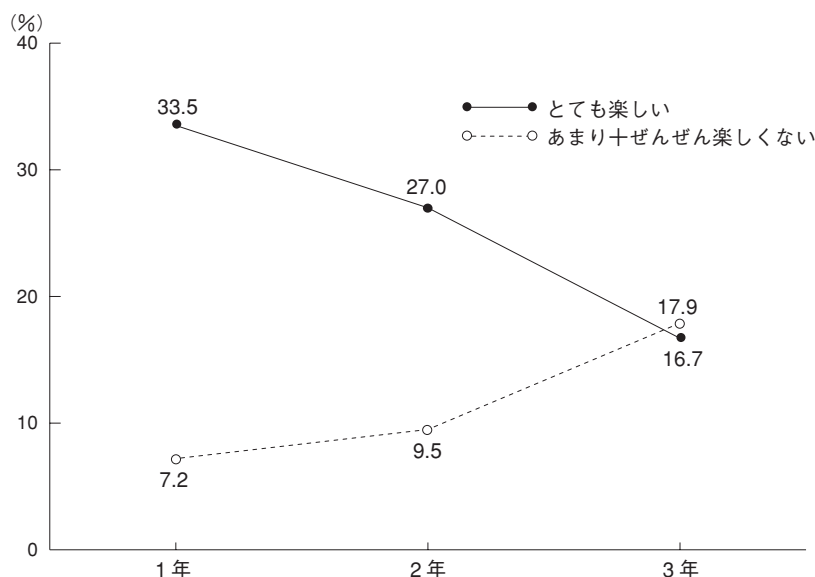
また、興味深いのは中学生の学校生活評価にはかなりの学校差があることであり、学校生活が「とても楽しい」と答えた者は、B中、D中ではそれぞれ28.1%、28.5%、A中でも26.3%であるのに対し、最も「とても楽しい」と答えた者が少ないC校では19.3%にとどまっている（表3-2）。

中学生の時期は社会やおとなへの心理的な反発

が強まる時期ではあるが、学校差がかなり大きいことからすれば、学校生活に対する評価が学年が上がるにつれてネガティブな方向へと変化する傾向は、進路選択をめぐる心理的な圧力や指導のあり方の差を投影するものとも考えられる。関連して、この質問に対する回答の男女差をみると、学校が「とても楽しい」のは女子では28.6%であり、男子では22.6%という結果である。

また、具体的に「授業中眠くなったとき、寝ないようにがんばりますか」と尋ねてみると、「あまりがんばらない」と「ぜんぜんがんばらない」を合計して1年生は24.2%、3年生は37.5%で、授業中の行動でも、学年が上がるにつれて教師の働きかけに背を向ける同様の傾向がみられる（表3-3）。

■図3-1 学校が楽しいか × 学年



■表3-2 学校が楽しいか × 学校

	(%)				
	とても楽しい	わりと楽しい	まあ楽しい	あまり楽しくない	ぜんぜん楽しくない
A中	26.3	26.8	33.5	9.6	3.8
B中	28.1	35.3	26.3	7.8	2.5
C中	19.3	31.8	34.6	9.2	5.2
D中	28.5	35.2	26.4	7.0	2.8

■表3-3 授業中眠くなってもがんばるか × 性・学年

	(%)			
	一生懸命がんばる	かなりがんばる	あまりがんばらない	ぜんぜんがんばらない
全 体	27.7	40.3	26.3	5.7
男 子	24.3	39.0	29.0	7.8
女 子	31.3	41.6	23.5	3.6
1 年	34.0	41.7	20.2	4.0
2 年	27.3	38.9	28.7	5.1
3 年	22.3	40.2	29.6	7.9

授業中によくすることを尋ねてみても、「友だちとおしゃべりする」ことが「よくしている」と「わりとしている」を合計して49.1%で目立って多く、「いねむりをする」は18.1%、「授業を抜け出す」は2.1%という結果であった（表3-4）。授業中のおしゃべりは、いねむりより他人に迷惑

という印象もあるが、現実の教室でのコントロールと生徒の意識の実態としては、おしゃべりはなかば黙認されているとみてよいようである。この授業中の行動についての調査結果では、「指名されても答えない」生徒が「よくしている」と「わりとしている」の合計で19.7%でおしゃべりに次

■表3-4 授業中よくすること×性・学年

		(%)				
	全体	男子	女子	1年	2年	3年
指名されても答えない						
よくしている	4.7	5.0	4.4	4.8	5.7	3.8
わりとしている	15.0	15.9	14.1	11.8	15.7	17.4
あまりしていない	34.4	32.7	36.2	33.3	35.6	34.2
まったくしていない	45.8	46.4	45.3	50.0	43.0	44.6
授業と関係ない勉強をする						
よくしている	2.4	3.0	1.9	1.8	2.4	3.0
わりとしている	8.0	9.2	6.7	5.8	9.1	8.9
あまりしていない	34.6	34.6	34.6	26.4	37.0	40.1
まったくしていない	55.0	53.2	56.8	66.0	51.4	48.0
マンガや雑誌を読む						
よくしている	3.5	4.2	2.8	4.0	2.2	4.2
わりとしている	4.2	5.2	3.1	3.0	5.7	3.8
あまりしていない	10.2	9.7	10.8	5.3	11.4	13.8
まったくしていない	82.1	80.9	83.3	87.7	80.6	78.3
手紙のやりとりをする						
よくしている	3.2	0.5	5.9	3.8	3.5	2.3
わりとしている	6.3	2.1	10.7	7.0	6.3	5.6
あまりしていない	18.2	8.2	28.7	22.1	18.3	14.5
まったくしていない	72.3	89.3	54.7	67.0	71.9	77.6
いねむりをする						
よくしている	5.3	6.3	4.1	1.6	5.5	8.5
わりとしている	12.8	14.6	11.0	8.2	12.6	17.4
あまりしていない	31.8	32.0	31.6	21.5	33.3	40.2
まったくしていない	50.1	47.0	53.3	68.7	48.7	33.9
友だちとおしゃべりする						
よくしている	15.7	17.7	13.5	14.9	15.2	16.8
わりとしている	33.4	33.5	33.4	31.8	37.2	31.5
あまりしていない	40.5	38.4	42.8	43.9	35.8	41.8
まったくしていない	10.4	10.5	10.3	9.5	11.8	10.0
黙ってトイレに行く						
よくしている	1.2	1.4	0.9	0.0	0.4	3.0
わりとしている	1.2	1.9	0.4	1.0	0.6	1.9
あまりしていない	5.1	6.3	3.8	3.6	5.7	5.8
まったくしていない	92.6	90.3	94.9	95.4	93.3	89.2
授業を抜け出す						
よくしている	1.1	1.3	0.9	0.2	0.2	2.8
わりとしている	1.0	1.0	0.9	0.6	0.8	1.5
あまりしていない	4.2	4.8	3.6	2.0	3.4	7.0
まったくしていない	93.7	92.9	94.5	97.2	95.5	88.7

いで多く、3年生では21.2%と5人に1人を超えていることも、昨今の教室での学習秩序の維持が難しくなっている状況を示すものといえる。

さらに、実際にするかどうかは別として、してはいけないと考えているかどうかについて回答を求めてみると、中学生が「してもかまわない」と

考える傾向がみられる授業中の行動は「友だちとおしゃべりする」「いねむりをする」であり、「授業を抜け出す」「黙ってトイレに行く」ことが許されると考える者は少ない（表3-5）。

■表3-5 授業中してもいいと思うか×性・学年

				(%)		
	全体	男子	女子	1年	2年	3年
指名されても答えない						
ぜったいしてはいけない	25.9	29.3	22.4	30.2	28.8	19.2
してはいけない	41.3	39.9	42.6	43.7	39.4	40.8
しない方がいい	27.0	23.5	30.6	22.1	26.0	32.5
してもかまわない	5.9	7.2	4.4	4.0	5.9	7.5
授業と関係ない勉強をする						
ぜったいしてはいけない	33.0	35.1	30.8	40.8	34.1	24.6
してはいけない	31.1	30.3	32.0	34.6	28.2	30.6
しない方がいい	30.4	28.1	32.8	21.5	30.2	38.9
してもかまわない	5.5	6.5	4.4	3.0	7.5	5.9
マンガや雑誌を読む						
ぜったいしてはいけない	65.8	67.3	64.3	73.8	65.8	58.4
してはいけない	15.6	14.4	16.9	11.9	16.9	17.9
しない方がいい	13.5	12.0	15.0	8.9	12.6	18.6
してもかまわない	5.1	6.3	3.8	5.4	4.7	5.1
手紙のやりとりをする						
ぜったいしてはいけない	45.1	51.9	38.1	45.9	48.1	41.6
してはいけない	26.6	24.8	28.3	29.0	22.9	27.7
しない方がいい	21.9	17.2	26.7	18.7	22.7	24.1
してもかまわない	6.4	6.1	6.8	6.4	6.3	6.6
いねむりをする						
ぜったいしてはいけない	35.1	35.2	35.0	45.3	36.4	24.4
してはいけない	26.3	26.0	26.5	27.7	24.6	26.5
しない方がいい	28.7	26.7	30.7	19.2	30.7	35.5
してもかまわない	9.9	12.0	7.8	7.7	8.3	13.5
友だちとおしゃべりする						
ぜったいしてはいけない	17.5	19.8	15.2	19.4	18.7	14.7
してはいけない	32.7	30.1	35.3	36.3	30.8	31.0
しない方がいい	38.3	36.1	40.5	35.9	37.3	41.4
してもかまわない	11.5	14.0	9.0	8.5	13.2	12.9
黙ってトイレに行く						
ぜったいしてはいけない	56.9	58.3	55.5	62.7	59.8	49.0
してはいけない	23.1	21.4	24.8	23.3	21.3	24.5
しない方がいい	15.7	15.2	16.2	11.4	13.2	22.0
してもかまわない	4.3	5.1	3.5	2.6	5.7	4.5
授業を抜け出す						
ぜったいしてはいけない	76.8	78.8	74.7	84.9	78.7	67.4
してはいけない	10.8	8.8	13.0	7.2	10.1	14.9
しない方がいい	8.9	8.0	9.8	5.8	7.7	12.8
してもかまわない	3.5	4.4	2.5	2.0	3.4	4.9

2. 「宿題写す」中学生も多い

では、具体的に宿題に対する対応はどうだろうか。「宿題を忘れていて、提出が間に合いそうにないとき、どうしますか」と尋ねた結果が表3-6であるが、これをみた通り、「期限を過ぎても、自分できちんとやる」と答えた者は50.8%、「友だちの宿題を写し、期限を守り提出する」は26.3%、「終わっていないくても、期限を守り提出する」は16.0%、「提出しない」は6.9%であった。これを学年別にみると、「(期限は守るが) 友だちの宿

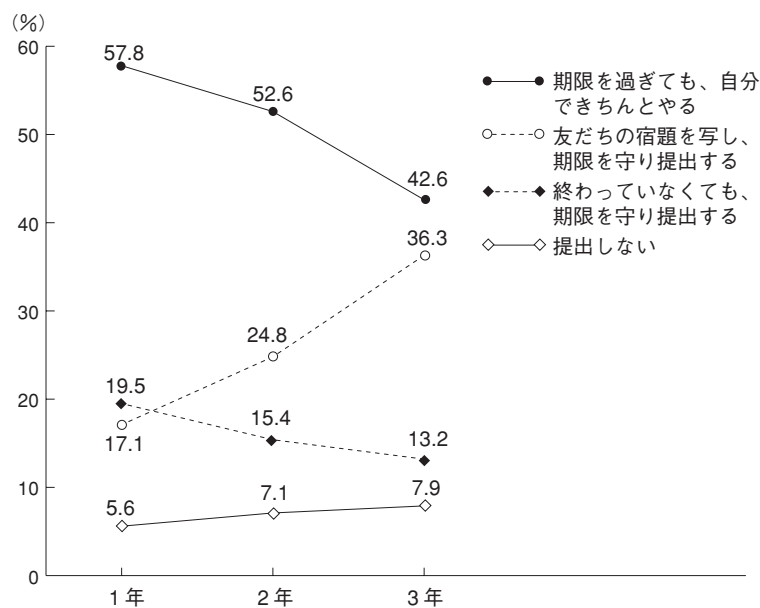
題を写す」と答えた者と、「提出しない」と答えた者は学年が上がるにつれて増加していくことが目につく。特に、「友だちの宿題を写す」と答えた者は、1年生でも17.1%であるが、3年生になると36.3%と全体の3分の1を超えるようになる(図3-2)。

また、図3-3にみるように、この宿題への対応には学校差も大きく、今回の調査対象の4校のうち、C中では「友だちの宿題を写し、期限を守り提出する」者が38.5%に及んでいるのに、A中では「友だちの宿題を写す」と答えた者は17.3%にとどまっている。「期限を過ぎても、自分で

■表3-6 宿題が間に合いそうにないとき、どうするか × 性・学年

	終わっていないくても、期限を守り提出する	友だちの宿題を写し、期限を守り提出する	期限を過ぎても、自分できちんとやる	提出しない
全 体	16.0	26.3	50.8	6.9
男 子	16.2	26.5	48.5	8.8
女 子	15.7	26.0	53.3	5.0
1 年	19.5	17.1	57.8	5.6
2 年	15.4	24.8	52.6	7.1
3 年	13.2	36.3	42.6	7.9

■図3-2 宿題への対応 × 学年



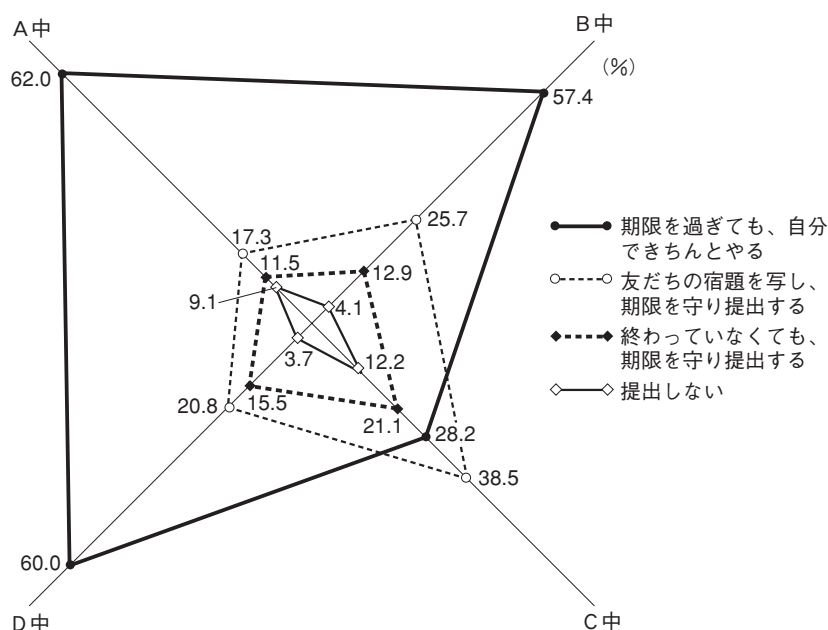
ちゃんとやる」と答えた者は、A・B・D中の各校では6割前後なのに対し、C中では実に28.2%と他校を大きく下回っている。それぞれの中学校での指導の実態が投影された結果である。

全体として「友だちの宿題を写し、期限を守り提出する」者が多いことは、中学生、特に3年生の学習指導の難しい状況を示す結果といえるのだろうが、「宿題が間に合わないとき」という状況設定を離れて、「次のようなことをしてもよいと思いますか」と尋ねた結果でも、宿題を写して提出することが「していい」「まあしてもいい」と答えた3年生はそれぞれ16.1%、47.7%であり、

両者を合計すると63.8%にもなる。これに対して、「友だちの宿題を写す」ことを「してはいけない」と答えた者は36.2%で、完全に少数派である（表3-7）。

学校で、教師が宿題を提出するよう指導するのは当然だが、その結果として不正を恥としない生徒たちを多く生み出している実態については、考えさせるものがある。形を守ろうとする教師の努力が、それを支える個別的なケアの条件が欠ける実態のなかでは、中学生の公正さの感覚を損っている一面があるといえるのではなかろうか。

■図3-3 宿題への対応 × 学校



■表3-7 友だちの宿題を写して提出してよいか × 性・学年

		(%)				
	全体	男子	女子	1年	2年	3年
していい	10.9	13.8	7.9	6.7	9.6	16.1
まあしてもいい	39.4	40.5	38.2	31.0	38.7	47.7
してはいけない	49.7	45.7	53.9	62.3	51.6	36.2

生徒指導にかかわる意識として、校則について
の考え方を尋ねてみても（表3-8）、「校則を
守る必要はない」と答えた者は全体で8.9%であり、
学年別にみると1年生で4.8%、2年生で7.9%、3
年生では13.6%と増加する。「なぜそうなのか、
疑問に思うことはあるが、守ることが大事だと思
う」と答えた者が58.8%で最も多く、「疑問に思
うことは、納得できるまで先生などに聞くことが
大事だと思う」と考える中学生は17.1%にとどま
っている。図3-4は、これを調査対象の学校別

にみたものだが、生徒規則に対する意識にも学校
差がかなり大きい。全体としては当然ながら規則
を守る者が大多数だが、それは内面化された規範
によるものでないということを示しているように
も思える点は気がかりである。

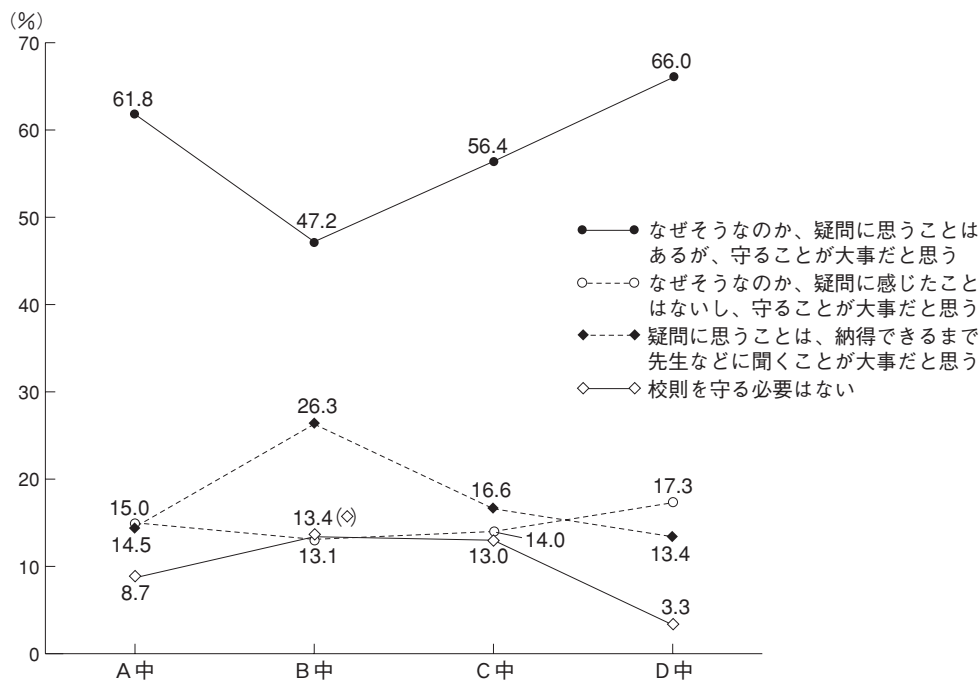
3. 中3の否定的な学校観が目立つ

では、現代の中学生は、そもそも学校をどのよ
うに位置づけているのか。表3-9は、学校観を

■表3-8 校則についての意識 × 性・学年

	(%)					
	全体	男子	女子	1年	2年	3年
なぜそうなのか、疑問に感じたことはないし、 守ることが大事だと思う	15.2	21.0	9.1	15.5	15.3	14.7
なぜそうなのか、疑問に思うことはあるが、 守ることが大事だと思う	58.8	54.9	62.9	62.0	59.3	55.4
疑問に思うことは、納得できるまで先生など に聞くことが大事だと思う	17.1	15.3	19.1	17.7	17.5	16.3
校則を守る必要はない	8.9	8.9	8.9	4.8	7.9	13.6

■図3-4 校則についての意識 × 学校



尋ねた結果を示している。これをみた通り、学校とは「友だちができるところ」という意見に「とてもそう思う」と答えた中学生は、全体の58.2%で6割近くになり最も多く、「勉強するところ」41.2%、「自分が成長できるところ」35.8%、「行かなければならないところ」34.6%と続く。

これを男女別にみると、「行かなければならないところ」と答えた者は男子に多く、「友だちができるところ」と答えたのは女子に多い。注目すべきはここでも学年別の変化で、「友だちができ

るところ」は、1年生から3年生へと順に64.8%→60.3%→49.9%と大きく減少する。「自分が成長できるところ」と学校を位置づける中学生も、同様に42.8%→38.6%→26.7%と減少する結果である。

結局、中学上級生になると、学校を「友だちができるところ」とも思えないし、「自分が成長できるところ」とも思えない者が多くなってくるといのが、今回の調査の結果である。学校は「勉強するところ」という位置づけも、1年生から

■表3-9 学校とはどんなところか × 性・学年

(%)

	全体	男子	女子	1年	2年	3年
勉強するところ						
とてもそう思う	41.2	42.2	40.1	45.3	44.0	34.8
わりとそう思う	45.0	41.3	48.9	44.8	42.9	47.0
あまりそう思わない	10.3	11.8	8.7	7.9	9.8	13.0
ぜんぜんそう思わない	3.6	4.8	2.3	2.0	3.3	5.3
行かなければならないところ						
とてもそう思う	34.6	38.9	30.1	34.9	36.6	32.5
わりとそう思う	37.9	34.8	41.2	36.2	39.3	38.3
あまりそう思わない	21.3	19.7	23.0	22.2	19.6	22.0
ぜんぜんそう思わない	6.1	6.6	5.7	6.7	4.5	7.1
友だちができるところ						
とてもそう思う	58.2	56.4	60.0	64.8	60.3	49.9
わりとそう思う	33.2	34.0	32.3	30.3	32.7	36.3
あまりそう思わない	6.8	7.1	6.5	3.8	5.7	10.5
ぜんぜんそう思わない	1.8	2.5	1.2	1.0	1.2	3.2
息抜きができるところ						
とてもそう思う	8.0	8.4	7.6	8.1	9.4	6.6
わりとそう思う	19.2	18.4	20.0	22.4	21.7	13.9
あまりそう思わない	44.7	43.1	46.4	45.1	42.2	46.7
ぜんぜんそう思わない	28.1	30.0	26.0	24.4	26.6	32.8
自由が少ないところ						
とてもそう思う	19.5	23.0	15.8	16.0	19.4	22.7
わりとそう思う	30.5	29.7	31.2	28.4	31.5	31.4
あまりそう思わない	38.8	34.8	43.0	42.8	36.1	37.6
ぜんぜんそう思わない	11.3	12.5	10.0	12.8	13.0	8.3
自分が成長できるところ						
とてもそう思う	35.8	37.7	33.7	42.8	38.6	26.7
わりとそう思う	42.1	40.2	44.2	42.6	40.4	43.3
あまりそう思わない	15.6	14.6	16.7	10.6	15.9	20.0
ぜんぜんそう思わない	6.5	7.5	5.4	4.1	5.2	10.0
個性が発揮できないところ						
とてもそう思う	10.1	11.9	8.2	7.7	11.7	10.9
わりとそう思う	18.4	18.5	18.2	13.2	19.5	22.2
あまりそう思わない	48.4	47.2	49.6	50.8	45.6	48.7
ぜんぜんそう思わない	23.1	22.3	24.0	28.3	23.2	18.2

順に45.3%→44.0%→34.8%と、学年が上がるにつれてかなり減少している。

なお、中学生がどんな友だちを「カッコいい」とみているかを調べてみると、表3-10に示すように、「スポーツが得意」な男子中学生に対する評価がとび抜けて高い。「とてもカッコいい」と

答えた者の割合をみると、「スポーツが得意」な男子中学生は66.4%で全体の3分の2に及んでいる。「勉強ができる」と「物知り」がそれに次ぐが、「とてもカッコいい」と答えた者の割合はそれぞれ26.5%と23.0%で「スポーツが得意」な男子とはかなり差がみられる。

■表3-10 どんな男子中学生が「カッコいい」か×性・学年

		(%)				
	全体	男子	女子	1年	2年	3年
勉強ができる						
とてもカッコいい	26.5	26.9	25.9	29.1	30.6	20.3
わりとカッコいい	50.0	45.5	55.1	49.4	49.2	51.3
あまりカッコよくない	16.6	17.2	16.0	13.9	14.5	21.1
ぜんぜんカッコよくない	6.9	10.3	3.0	7.6	5.6	7.4
先生から評判がいい						
とてもカッコいい	12.6	15.0	9.9	15.4	13.4	9.4
わりとカッコいい	41.6	37.1	46.7	42.0	43.4	39.6
あまりカッコよくない	34.4	32.9	36.1	33.3	32.5	37.0
ぜんぜんカッコよくない	11.4	15.0	7.3	9.3	10.6	14.0
スポーツが得意						
とてもカッコいい	66.4	61.8	71.8	70.0	68.1	61.5
わりとカッコいい	27.2	28.7	25.6	24.1	25.6	31.6
あまりカッコよくない	4.3	6.2	2.1	4.4	3.9	4.5
ぜんぜんカッコよくない	2.1	3.4	0.6	1.5	2.4	2.3
物知り						
とてもカッコいい	23.0	23.9	21.8	26.6	23.9	18.8
わりとカッコいい	41.7	38.0	45.9	39.7	43.9	41.6
あまりカッコよくない	28.0	28.6	27.3	26.2	26.5	31.1
ぜんぜんカッコよくない	7.3	9.4	4.9	7.6	5.7	8.6
本をよく読む						
とてもカッコいい	8.9	10.8	6.9	9.9	10.2	6.9
わりとカッコいい	26.0	23.7	28.7	27.7	27.6	23.0
あまりカッコよくない	44.8	42.4	47.6	43.8	44.3	46.2
ぜんぜんカッコよくない	20.2	23.2	16.9	18.6	17.8	24.0
学級委員をやるような人						
とてもカッコいい	16.4	17.8	14.8	17.8	19.6	12.2
わりとカッコいい	38.0	35.9	40.4	37.5	38.3	38.1
あまりカッコよくない	32.9	31.3	34.7	31.6	31.6	35.3
ぜんぜんカッコよくない	12.7	15.0	10.2	13.1	10.5	14.4
ちょっと不良っぽい人						
とてもカッコいい	10.6	8.2	13.4	13.7	7.8	10.2
わりとカッコいい	25.8	20.8	31.5	25.5	22.0	29.5
あまりカッコよくない	35.6	38.2	32.7	31.6	38.1	37.1
ぜんぜんカッコよくない	28.0	32.9	22.3	29.1	32.0	23.2

女子中学生についてでも、「スポーツが得意」が55.7%で最も多いのは男子の場合と同じだが、「勉強ができる」と「物知り」も、それぞれ33.8%、28.4%で男子の場合よりも多い。「学級委員をやるような人」という回答も25.5%で男子の場合より多く、全体の4分の1から「とてもかっこいい」

とみられている（表3-11）。

もっとも、これは男子中学生も女子中学生も含めて、中学生全体がどんな男子中学生や女子中学生を高く評価しているかについてを調べた結果であるが、これを評価する側の性別とクロスさせると、男子中学生にとっての「かっこいい」女子中

■表3-11 どんな女子中学生が「かっこいい」か×性・学年

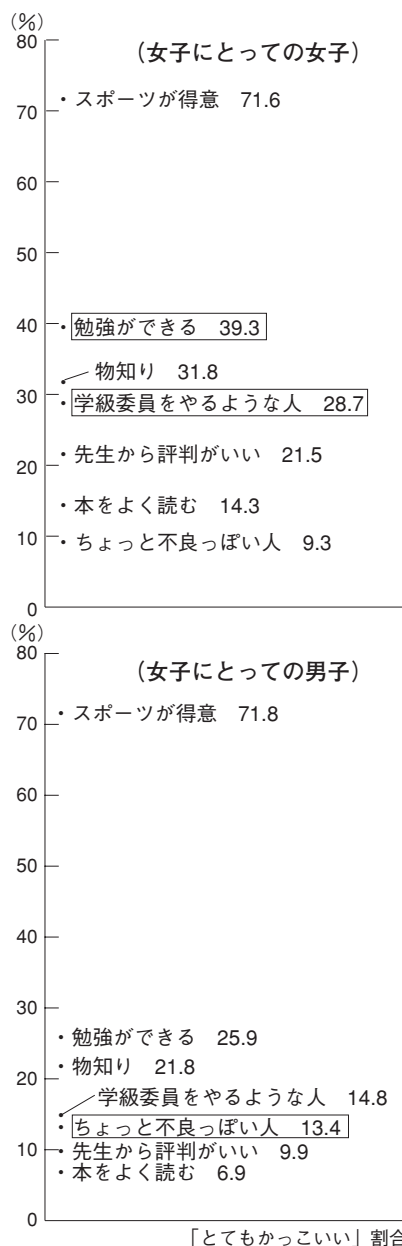
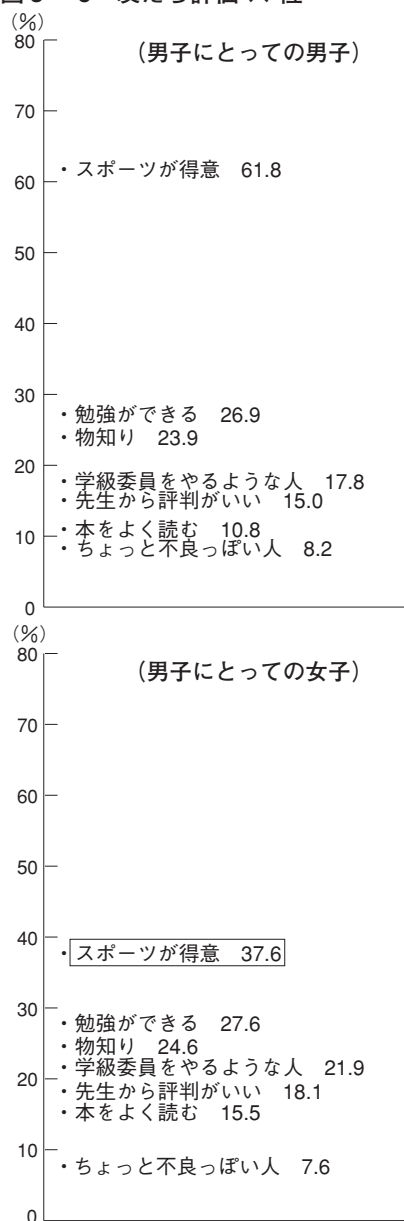
		(%)				
	全体	男子	女子	1年	2年	3年
勉強ができる						
とてもかっこいい	33.8	27.6	39.3	35.3	40.2	26.8
わりとかっこいい	46.3	44.3	48.1	47.0	41.8	49.7
あまりかっこよくない	14.2	19.5	9.6	12.6	13.9	16.0
ぜんぜんかっこよくない	5.6	8.7	3.0	5.1	4.1	7.5
先生から評判がいい						
とてもかっこいい	19.9	18.1	21.5	20.8	23.9	15.7
わりとかっこいい	41.4	40.5	42.3	42.8	40.9	40.7
あまりかっこよくない	28.1	27.6	28.5	26.5	27.7	29.9
ぜんぜんかっこよくない	10.5	13.8	7.7	9.9	7.5	13.8
スポーツが得意						
とてもかっこいい	55.7	37.6	71.6	59.6	62.0	46.7
わりとかっこいい	32.3	41.9	24.0	28.8	28.0	39.4
あまりかっこよくない	8.1	14.0	3.0	8.2	6.6	9.3
ぜんぜんかっこよくない	3.8	6.5	1.5	3.3	3.4	4.7
物知り						
とてもかっこいい	28.4	24.6	31.8	31.6	32.0	22.4
わりとかっこいい	41.8	35.9	46.9	41.9	42.5	41.1
あまりかっこよくない	21.8	28.0	16.5	17.7	20.3	27.0
ぜんぜんかっこよくない	8.0	11.5	4.9	8.8	5.3	9.6
本をよく読む						
とてもかっこいい	14.8	15.5	14.3	15.0	16.7	13.0
わりとかっこいい	32.2	27.3	36.4	35.3	33.9	27.6
あまりかっこよくない	36.3	36.1	36.4	32.7	35.3	40.4
ぜんぜんかっこよくない	16.7	21.1	12.9	17.0	14.0	18.9
学級委員をやるような人						
とてもかっこいい	25.5	21.9	28.7	27.2	30.8	19.3
わりとかっこいい	39.3	36.5	41.7	38.3	39.7	39.8
あまりかっこよくない	24.0	28.5	20.2	21.7	21.7	28.3
ぜんぜんかっこよくない	11.1	13.1	9.5	12.8	7.8	12.6
ちょっと不良っぽい人						
とてもかっこいい	8.5	7.6	9.3	11.3	8.4	6.1
わりとかっこいい	19.9	14.2	24.8	18.8	18.5	22.1
あまりかっこよくない	35.7	35.8	35.6	33.3	35.2	38.3
ぜんぜんかっこよくない	35.9	42.4	30.2	36.6	37.9	33.5

学生と、女子中学生にとっての「カッコいい」女子中学生は大きく異なることが興味深い。図3-5に示すように、女子中学生にとっての「カッコいい」男子中学生は、「スポーツが得意」な生徒であり、「ちょっと不良っぽい人」の評価も比較的高い傾向がみられる。

これに対して女子中学生についての評価では、女子中学生からは「スポーツが得意」な同性の評価が高いし、「勉強ができる」女子中学生の評価

も高い傾向がみられる。ところが、男子中学生からみた「カッコいい」女子中学生像としては、「スポーツが得意」な女子の評価は同性の評価に比べるとかなり低く、勉強や先生からの評判といった基準も重視される傾向にはない。おそらくは、調査票にはない容姿やスタイルといった基準の影響力が強いことを反映した結果とみてよいのではなかろうか。

■図3-5 友だち評価×性



4. 他律的な学習観

「勉強は何のためにしていると思いますか」と尋ねてみると、表3-12に示す通り、「自分が成長するため」とする回答が「とてもそう思う」39.7%、「わりとそう思う」41.0%で両者を合計して8割を超えるが、「しなければならないから」も「とてもそう思う」28.8%と「わりとそう思う」35.9

%をまとめて64.7%になる。これを学年別にみたのが図3-6であるが、「とてもそう思う」と答えた者の割合が1年生から2年生にかけて増加する傾向にあるのは「しなければならないから」とする位置づけであり、学年につれて減少するのは「自分が成長するため」「自分の意見をもてるようになるため」に勉強するという意識なのである。

私たちは、本来の学習とは、子どもたちが自らの可能性を確かめ、成長し、ひいては自分の意見

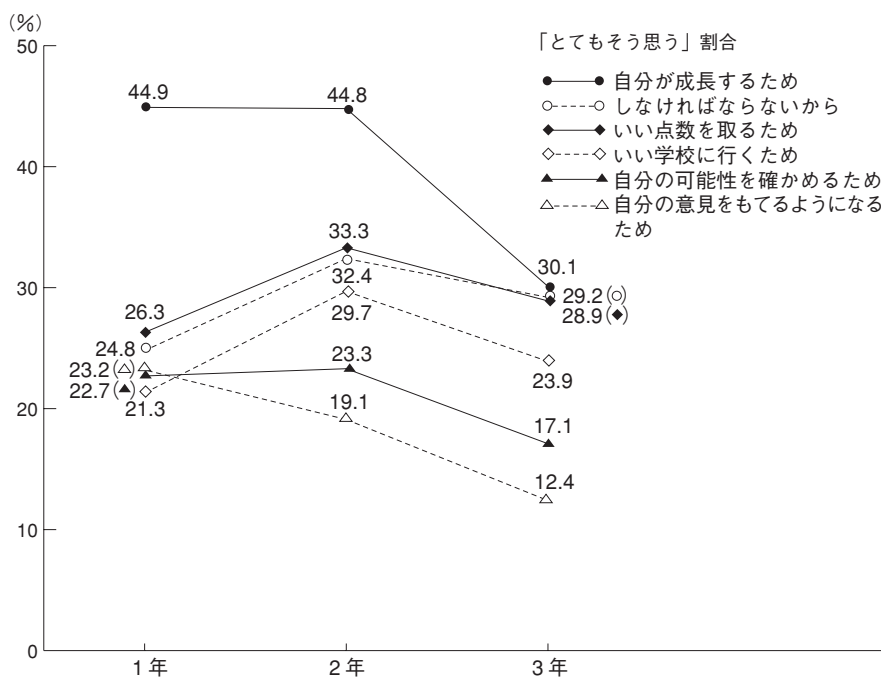
■表3-12 勉強は何のためにか × 性・学年

				(%)		
	全体	男子	女子	1年	2年	3年
自分の可能性を確かめるため						
とてもそう思う	20.9	21.7	20.1	22.7	23.3	17.1
わりとそう思う	46.5	41.4	51.9	51.0	43.8	44.9
あまりそう思わない	25.6	27.4	23.7	22.1	25.8	28.8
ぜんぜんそう思わない	6.9	9.4	4.3	4.3	7.2	9.2
自分の意見をもてるようになるため						
とてもそう思う	18.1	18.7	17.5	23.2	19.1	12.4
わりとそう思う	43.0	39.1	47.1	46.9	42.4	40.0
あまりそう思わない	30.9	32.6	29.1	24.4	31.8	36.1
ぜんぜんそう思わない	8.0	9.6	6.3	5.5	6.8	11.5
自分が成長するため						
とてもそう思う	39.7	41.5	37.9	44.9	44.8	30.1
わりとそう思う	41.0	37.4	44.7	39.9	37.8	45.0
あまりそう思わない	14.3	14.8	13.7	11.9	12.1	18.5
ぜんぜんそう思わない	5.0	6.3	3.6	3.2	5.3	6.4
いい点数を取るため						
とてもそう思う	29.5	32.9	26.0	26.3	33.3	28.9
わりとそう思う	36.1	33.5	38.7	34.8	36.6	36.7
あまりそう思わない	25.7	23.1	28.4	29.9	22.1	25.1
ぜんぜんそう思わない	8.7	10.5	6.9	9.0	8.0	9.3
いい学校に行くため						
とてもそう思う	24.9	29.1	20.6	21.3	29.7	23.9
わりとそう思う	34.3	33.3	35.4	31.6	33.8	37.3
あまりそう思わない	28.4	24.6	32.3	34.1	25.2	26.0
ぜんぜんそう思わない	12.4	13.0	11.7	13.0	11.3	12.8
しなければならないから						
とてもそう思う	28.8	28.8	28.7	24.8	32.4	29.2
わりとそう思う	35.9	34.9	37.0	35.8	32.8	39.0
あまりそう思わない	23.6	22.0	25.2	26.3	23.8	20.9
ぜんぜんそう思わない	11.7	14.2	9.0	13.1	11.1	10.9

をもつことができるためになすべきものだと考えている。少なくとも、そうした学習のあり方が望ましいと考えているはずである。ところが実際には、現代日本の中学生は、中学校での3年間を通して、次第にそうした自律的な学習の位置づけを失っていく傾向がみられる。かといって、現在では受験のための勉強という位置づけが強いということでもなく、(理由がないが)「しなければならないから」「そういわれているから」という他律的な位置づけが学年が上がるにつれて増加する。

自らが成長するために懸命に勉強するとか、せめて受験のためにがんばるという姿は、そこにはみられないといってもよい。もし、「生きる力」というならば、こうした能動的な学習観を失っていく傾向こそ、「生きる力」を喪失している実態として問題にされるべきであろう。多くのおとなたちが前提としている学校観・学習観と今日の大多数の中学生のそれが異なることを、もう一度確認して指導のあり方を考えることが必要であるように思われる。

■図3-6 勉強は何のためか × 学年



物の大切さについて

東京成徳大学中学校教諭 永野みどり

職員室で持ち主不明の落とし物を保管している。タオル・ハンカチ、文具、腕時計、鍵、辞書、カサ、そして教科書。「中学生は物を大切にしない」「学年が上がるにつれてひどくなっている」という教師の嘆きがしばしば聞かれる。

ところが、当の中学生たちはこのような見方に対し「心外だ」という反応をする。「小学校でも落とし物箱はいっぱいだった」「探そうともしないのは、クラスで2、3人の特定の人だけ」「提出しなければならぬものや自分なりのメモ書きのあるノートなど、学年が上がってからのほうが『ないと困るもの』が増えた」などと言う。それでは、クラスで2、3名の特定の人を除くと、あとの人はすべて物を大切に、何かをなくしたときは懸命に探すのかというところではない。「物によって、探すのをあきらめる段階が違う」というのである。

あきらめが早いのは、ハンカチやカサなどの「また買ってもらえばいい」「家にまだいくつもある」という物と、「他のクラスの友だちに借りればいい」という辞書や教科書。一部の中学生にとって、辞書や教科書は授業のときだけあればいいものにすぎず、なくした場合だけではなく、家に忘れてきたときもあまり困った様子はないようだ。中学校生活になじむにつれて他クラスの友だちが増えれば、簡単に借りられるようになり、探すのをあきらめるのが早くなるのだろう。一方、上履きは誰もが同時に使っているから借りるわ

けにもいかないので、学年が上がってもなくしたときは徹底的に探すのである。

ハンカチやカサは、ここ数年で安価な物が増えた。100円で買えるカサもある。「また買ってもらえばいい」と思える物が増えていることが、中学生の意識に影響しているのではないだろうか。この解釈を生徒に話してみると、「100円均一のお店で買った物でも気に入った物ならば必死に探す」というのが多数意見だった。ペンケースなどの文具は、授業の時にないと困るからという理由だけではなく、気に入った物だから熱心に探すというのである。小学生時代に比べ、行動範囲が広がり、さまざまな商品にふれる機会が増え「気に入る」「気に入らない」ということを強く意識するようになっている中学生の場合には、価格や必要性だけではなく「お気に入り度」も重要な要素といえそうだ。中学生の時期は、男子よりも女子の方が文具などにこだわる人が多いようだ。ハンカチやペンケースについての調査結果で、女子の方が「探す」という割合が高いのは、案外「お気に入り度」の差かもしれない。

「持ち物すべてを大切に使う」という中学生はあまりいない。学習に必要かどうか、借りればすむ物かどうか、簡単に代わりの物が手に入るかどうか、気に入った物かどうかということが絡み合って大切に使うかどうかの差が出てきている。物が豊富な時代ならではの意識である。

規範感覚の崩れ—いじめについて

東京都府中市立浅間中学校教諭 横田 明 宏

子どもは我々おとなの言動を良きにつけ悪しきにつけ、よく観察している。悪事に対して毅然とした態度をとれば羨望のまなざしをむけ、災いを避けて見て見ぬふりをすれば敏感に反応する。わたしたちには正義感を持ち、自信を持って生活していく環境を築いていく責任がある。

中学生の規範感覚の崩れがマスコミに取り上げられて久しい。1983年と1995年調査の「放置自転車に乗る」「タバコを吸う」「他人のカサを無断でさして帰る」など15項目にわたった比較調査（『モノグラフ・中学生の世界』vol.51「中学生は変わったのか～1983年との比較～」）では、すべての項目で「悪い」と思う割合が低下していた。もちろん健全な善悪の感覚を持っている割合は多いのだが、悪いことをしているという感覚が弱まっているのである。

小さないたずらや悪さをするスリルは子どもの遊びの1つなのかもしれない。笑ってすませるうちにはいいが、許容範囲のさじ加減が大変難しいところだと思われる。例えば小さな嘘をつき人を欺くことに慣れてしまうと、善悪の感覚が麻痺しエスカレートしていき、泥棒という犯罪を犯すことさえ平気になってしまう。“嘘つきは泥棒の始まり”である。

今回の調査でも「千円を拾いました。あなたはどのような行動をしますか」や「突然の

大雨。持ち主のわからないカサをあなたは使いますか」という問いに、「もらってしまう」「使ってしまう」という答えが学年が進むにつれて増えている。犯罪を犯しているという感覚より、「自分が得すれば何をしてもいい」という思いが感じられる。

学校生活の中で事件やルール違反を調べるときに、正義が通る学校では、問題は早期に解決する。しかし、「わからなければ…、黙っていれば…」という風潮が広まっていくと、波風を立てず自分に火の粉が降りかからないように無関心を装う生徒が増えてくる。「クラスでいじめが行われていることに気がつきました」という問いに、「いじめをやめさせようとする」「そのまま見ないふりをする」という生徒の割合が、1年生では半々であるが、3年生では60%が「そのまま見ないふりをする」と答えている。命にかかわる事件につながる問題として大変残念な数値だが、「止めれば今度は自分がいじめられるのではないか?」「当人同士の問題だから…」と無関心を装うわけである。

いじめを止める行動に出られる生徒は力関係で優位に立っている生徒であり、見ないふりをする生徒は巻き添えになるのを避けているのである。我々おとなは果敢に悪に立ち向かう善の団結力を育てていきたい。

かっこいい男子中学生・ かっこいい女子中学生

東京都稲城市立稲城第二中学校教頭 亀澤 信一

データをみると、かっこいい男子中学生の条件として「スポーツが得意」「勉強ができる」「物知り」があげられる。女子からみてその割合は特に高くなっていて、中でも「スポーツが得意」であることが重要であることがわかる。また、女子が「ちょっと不良っぽい」男子をかっこいいと思う割合も比較的高くなっている。一方、かっこいい女子中学生の条件は、かっこいい男子中学生の条件3つに加えて「学級委員をやるような人」「先生から評判がいい」もあげられる。同性である女子からみてその傾向は強いが、男子はそれほど「スポーツが得意」で「勉強ができる」「物知り」な女子をかっこいいとは思っていない。

かっこいい男子というと、10年以上も前に担任したA君を思い出す。彼はスポーツが得意で、野球部のキャプテンをやり、運動会や球技大会でも目立っていた。また、男子、女子誰からも（ちょっと不良っぽい生徒たちからも）慕われ、先生たちからも信頼され、学級委員長として学年全体に影響力があつた。彼が中心となって何かを取り組むと、いつも

学年全体がよくまとまっていたし、下級生からも（特に女子から）人気が高かった。かっこいい女子はというと、生徒会長をやり、バドミントン部でも活躍していたBさん。彼女は勉強もよくできたし、ピアノもうまく、いろいろな場面で目立っていた。

おとなの目から最近の中学生をみると、かっこいい女子は増えてきているが、男子はあまり見かけなくなってきたように思う。委員会活動など学校のあらゆる場面で女子が目立つし、全体的に男子は元気がないように見受けられる。一般的に中学生の年代では、男子より女子の方が精神的な成長が早い傾向があるとしても、少し寂しい感じがする。女子が「ちょっと不良っぽい」男子をかっこいいと思うのはマスコミなどの影響もあるとは思いますが、中身も伴ったかっこいい男子がもっと出てきてほしいものである。ただし、男子の名誉のために言うが、中学卒業後数年たって訪ねてくる男子は、中学生のときよりもはるかに「かっこよく」「たくましく」「頼もしく」成長している場合が多い。

ま と め

規範感覚をどう育てるのか

深谷昌志

●規範感覚の緩み

このモノグラフでは、中学生の規範感覚の喪失を問題にしてきた。調査結果はすでにふれた通りだが、要約すると以下ようになる。

①「授業中におしゃべりをする」は半数

授業中にしていることの結果では、「授業を抜け出す」「黙ってトイレに行く」「マンガや雑誌を読む」「手紙のやりとりをする」は1割を下回る。そして、「授業と関係ない勉強をする」「いねむりをする」も1割台にとどまる。したがって、多くの生徒たちは、きちんとした行動をとっているように見える。

しかし、「友だちとおしゃべりする」生徒は49.1%と半数に近い。「いいこととは思わないが、ちょっと友だちとしゃべりたい」という感じで、おしゃべりをするのか。規範感覚の問題で問われるのは、こうした行為であろう。

② 楽な生き方を選択しがち

大雨のとき、無断でカサを使う。あるいは、道

にあった千円札をもらうという生徒が一定の割合を占める。こうした行為をするのは、人間的といえない。 「まあ、いいか」という感じで、楽な方を選択する行動が目につく。規範感覚の「崩壊」とはいえないが、「緩み」を感じる。

③「してはいけない」と思えば「しない」

「授業を抜け出す」のを「悪い（ぜったいしてはいけない＋してはいけない）」と思っている者は87.6%に達する。そう思うから「している（よく＋わりと）」者が2.1%にとどまる。しかし、授業中に「友だちとおしゃべりする」は、「悪い」と思う者は50.2%にとどまる。だから、49.1%がおしゃべりをしているのであろう。

授業中に「友だちとおしゃべりする」を例にすれば、「悪い」と思う程度が、教師と生徒とで異なる。教師は「とても悪いこと」と思っているのに、生徒は「そんなに悪いことではない」と感じている。何をどの程度悪いと思うかが、おとなと生徒とで異なる。この程度はしてもいいと思う範囲が広がっている。それが、おとなの目に、規範感覚の緩みにみえるのであろう。

●内部に規範感覚が育たない

④ 知り合いが抑止力

「コンビニや公園でたむろしているところを注意されたとき」、親や先生の意見にはしたがう。しかし、見知らぬ人だと、注意を無視するし、反発もする。規範感覚が崩れそうとき、知人がいれば、緩みが抑制され、羽目をはずすことはない。しかし、他人しかいないと、人の目を意識しないので、規範が崩れる。規範感覚が外部から規制されるかたちで作られ、心のうちに規範感覚が形成されていないのであろう。

⑤ 学年が上がると、規範が緩む

「宿題が終わりそうもないとき」、1年生は「期限が過ぎても、自分でやる」という。しかし、学年が上がると、「友だちの宿題を写す」割合が増す。学年が上がるとつれて、規範感覚が緩んでいく。成長するとは、規範感覚が崩れることなのであろうか。

⑥ 学年が上がると校則を守らなくなる

「校則を守る必要はない」と思う生徒は、学年が上がるとつれて増加する。「校則を疑問に思うことはあるが、守ることが大事だと思う」生徒が6割に近い。納得のできない校則があると、学年が上がるとつれて、無視する態度が増加するのであろう。

⑦ 万引きが悪いという感覚も崩れる

マンガ本の万引きが「悪いと思わない（しない方がいゝ）してもかまわない」生徒が14.2%を占める。しかも3年生になると、21.4%に達する。

子どもの頃、親や教師から、よいこと悪いこと

を指示されて育ってきた。しかし、中学生も高学年になると、おとなと体力的にも接近する。時には、おとなを超える。そうすると、おとなが怖くなくなるから、おとなの指示を無視するようになる。その程度が強まると、規範感覚の「緩み」というより、「崩れ」の状態になる。

●生徒自身による規則作りを

今回の調査によれば、生徒の規範感覚はしっかりしているとはいえないが、かといって、崩壊しているのでもない。「まあ、いいか」という感じで、自分にとってちょっと楽な方を選択する。そうした行為の積み重ねが、規範感覚の緩みとなってあらわれる。白でも黒でもない、グレーゾンの存在を感じた。巨悪ではなく、微悪なので、つい大目にみてしまう。そして、1年から2年、3年と学年が上がるとつれて、微悪が中悪になりがちになる。誰が見てなくとも、自分に恥じない行動がとれる。そうした人間性をどう育てたらよいかは、かなりの難題のように思った。

生徒は、おとなからいわれた規範を守っている感じで、規範が自分のものになっていない。それだけに、自分で規範を作る体験が必要であらう。具体的には、制服などを決める。登下校の仕方を決めるなど、生徒規則の設定にあたり、生徒自身の判断を尊重しよう。制服を例にするなら、どのような結果になってもいいが、生徒たちが話し合い、結果を出し、それを守ることが大事になる。その他、修学旅行や運動会、体育祭などを展開する際にも、生徒に意見を出させ、話し合いを持ち、結論を出し、結果を守る。折りあるごとに、そうした体験を重ねていけば、生徒たちも自分の手で規範を作り、規範を守る態度が身につくから、健全な規範感覚が育つような気持ちができる。

アンケートのお願い

これは、中学生の生活の様子をうかがうアンケートです。テストではありませんので、自分の気持ちのとおりに答えてください。

回答のしかた

あなたはスポーツが好きですか。

とても好き

かなり好き

ふつう

少し嫌い

とても嫌い

1

2

3

4

5

あなたが、もしスポーツをかなり好きだと思ったら、上のように番号のところに○でかこんでください。

1. まず、学校のことについておきします。

2. 学校に行くのは楽しいですか。

とても楽しい

わりと楽しい

まあ楽しい

あまり楽しくない

ぜんぜん楽しくない

1

2

3

4

5

3. 授業中に眠くなったとき、あなたは寝ないようになんばりますか。

一生懸命がんばる

かなりがんばる

あまりがんばらない

ぜんぜんがんばらない

1

2

3

4

4. 授業中にトイレに行きたくなったとき、あなたは休み時間までがまんしますか。

ぜったいがまんする

かなりがまんする

あまりがまんしない

ぜんぜんがまんしない

1

2

3

4

5. 授業中に次のようなことをよくしていますか。

よくしている

わりとしている

あまりしていない

まったくしていない

1

2

3

4

1. 指名されても答えない

2. 授業と関係ない勉強をする

3. マンガや雑誌を読む

4. 手紙のやりとりをする

5. いねむりをする

6. 友だちとおしゃべりする

7. 黙ってトイレに行く

8. 授業を抜け出す

1. あなたの学校、学年、性別についておきします。

1) 学校名…… () 中学校

2) 学 年…… (1. 1年 2. 2年 3. 3年) (○をつける)

3) 性 別…… (1. 男子 2. 女子) (○をつける)

6

では、次のようなことは授業中、してはいけないと思いますか。

ぜったい
してはいけない

しては
いけない

しない方が
いい

しても
かまわない

1. 指名されても答えない

1

2

3

4

2. 授業と関係ない勉強をする

1

2

3

4

3. マンガや雑誌を読む

1

2

3

4

4. 手紙のやりとりをする

1

2

3

4

5. いねむりをする

1

2

3

4

6. 友だちとおしゃべりする

1

2

3

4

7. 黙ってトイレに行く

1

2

3

4

8. 授業を抜け出す

1

2

3

4

7

授業と授業の間の休み時間に、心がけていることは何ですか。

とても
むがけている

わりと
むがけている

あまり
むがけていない

ぜんぜん
むがけていない

1. 授業に遅れないように席につく

1

2

3

4

2. 次の授業に必要な教科書などを
そろえておく

1

2

3

4

3. 休み時間に、トイレに行っておく

1

2

3

4

8

宿題を忘れていて、提出に間に合いそうもないとき、あなたはどの行動をとりますか。

1つQをつけてください。

1. 終わっていないくても、期限を守り提出する

2. 友だちの宿題を写し、期限を守り提出する

3. 期限を過ぎても、自分できちんとやる

4. 提出しない

9

校則について、あなたはどのような考え方に近いですか。1つQをつけてください。

1. なぜそうなのか、疑問に感じたことはないし、守ることが大事だと思う

2. なぜそうなのか、疑問に思うことはあるが、守ることが大事だと思う

3. 疑問に思うことは、納得できるまで先生などに聞くことが大事だと思う

4. 校則を守る必要はない

10

次のようなことをしていいと思いますか。

まあ
していい

しては
いけない

1. 学校からのお知らせを机に見せずに捨てる

1

2

3

2. 宿題をわざとやらない

1

2

3

3. 家の人に宿題を手伝ってもらう

1

2

3

4. 友だちの宿題を写して提出する

1

2

3

5. 小テストのとき、カンニングする

1

2

3

6. 期末テストのとき、カンニングする

1

2

3

11

勉強は、何のためにしていると思いますか。

とても
そう思う

わりと
そう思う

あまり
そう思わない

ぜんぜん
そう思わない

1. 自分の可能性を確かめるため

1

2

3

4

2. 自分の意見をもてるようになるため

1

2

3

4

3. 自分が成長するため

1

2

3

4

4. いい点数を取るため

1

2

3

4

5. いい学校に行くため

1

2

3

4

6. しなければならぬから

1

2

3

4

12

学校とは、どんなところだと思いますか。

とても
そう思う

わりと
そう思う

あまり
そう思わない

ぜんぜん
そう思わない

1. 勉強するところ

1

2

3

4

2. 行かなければならないところ

1

2

3

4

3. 友だちができるところ

1

2

3

4

4. 息抜きができるところ

1

2

3

4

5. 自由が少ないところ

1

2

3

4

6. 自分が成長できるところ

1

2

3

4

7. 個性が発揮できないところ

1

2

3

4

17 次のような中学生は、かっこいいと思いますか。

1) 男子中学生

	とても かっこいい	わりと かっこいい	あまりかっこ よくない	ぜんぜん かっこよくない
1. 勉強ができる	1	2	3	4
2. 先生から評判がいい	1	2	3	4
3. スポーツが得意	1	2	3	4
4. 物知り	1	2	3	4
5. 本をよく読む	1	2	3	4
6. 学級委員をやるような人	1	2	3	4
7. ちよっと不良っぽい人	1	2	3	4

2) 女子中学生

	とても かっこいい	わりと かっこいい	あまりかっこ よくない	ぜんぜん かっこよくない
1. 勉強ができる	1	2	3	4
2. 先生から評判がいい	1	2	3	4
3. スポーツが得意	1	2	3	4
4. 物知り	1	2	3	4
5. 本をよく読む	1	2	3	4
6. 学級委員をやるような人	1	2	3	4
7. ちよっと不良っぽい人	1	2	3	4

18 次のようなことをするのは、はずかしいですか。

	とても はずかしい	わりと はずかしい	あまり はずかしい	ぜんぜん はずかしい
1. 人前で歌を歌う	1	2	3	4
2. HRなどで、自分の意見を言う	1	2	3	4
3. テストの悪い点数を友だちに見られる	1	2	3	4
4. 通知表を友だちに見られる	1	2	3	4
5. 友だちの前で、先生に叱られる	1	2	3	4
6. 好きな人を友だちに知られる	1	2	3	4
7. 体重を友だちに知られる	1	2	3	4
8. 下着を友だちに見られる	1	2	3	4
9. 家の人と置い物をしているところを 友だちに見られる	1	2	3	4

II. それでは、あなたの考えをおききます。

13 自分の上履きをどの程度、洗濯していますか。もっとも近いものに1つ○をつけてください。

1. 汚れが目立たないうちに（週末ごとなど）、洗濯する
2. 汚れが目立ってきたら、洗濯する
3. 夏休みなど長期の休みにになったら、洗濯する
4. はけるだけはいいて、洗濯しないで捨てる

14 次のようなことは、不潔だと思いますか。

	とても 不潔	わりと 不潔	あまり 不潔ではない	ぜんぜん 不潔ではない
1. 机の上に落ちたものを食べる	1	2	3	4
2. トイレの後、手を洗わない	1	2	3	4
3. 毎日歯を磨かない	1	2	3	4
4. 2日間、お風呂に入らない	1	2	3	4
5. 2日間、髪を洗わない	1	2	3	4
6. 2週間、体操着を洗わない	1	2	3	4
7. 1か月、ジャージを洗わない	1	2	3	4
8. 学校の廊下にじかに座る	1	2	3	4
9. 電車やバスの地面に座る	1	2	3	4
10. お店の前の地面に座る	1	2	3	4

15 家で、皿洗いやゴミ捨てなどの手伝いをしていますか。

	よく している	わりと よく している	あまり して いない	ぜんぜん して いない
1	1	2	3	4

16 次のようなものをなくしたら、探しますか。

	ぜったい 探す	たぶん 探す	たぶん 探さない	探さない
1. ハンカチ	1	2	3	4
2. ペンケース	1	2	3	4
3. カサ	1	2	3	4
4. 辞書	1	2	3	4
5. 上履き	1	2	3	4

19 中学生が学校に行くときや帰るとき、次のようなことをしていると思いますか。

	いいと思 う	わりと いいと思 う	わりと 悪いと思 う	悪いと思 う
1. 茶色に髪を染める	1	2	3	4
2. 金髪に髪を染める	1	2	3	4
3. 化粧をする (女子)	1	2	3	4
4. トイレなどで、私服に着替える	1	2	3	4
5. ピアスをする	1	2	3	4
6. マンガを持っていく	1	2	3	4
7. 携帯電話を持っていく	1	2	3	4
8. コンビニやファーストフードに寄り道する	1	2	3	4
9. 夜12時を過ぎても帰らない	1	2	3	4

Ⅲ. もう少し、あなたの考えをおききます。

20 万引きについて、あなたの考えをおききます。

1) 現在、マンガ本を万引きする高校生が増えているといわれます。あなたは どう思いますか。

ぜったいしては いけない	しては いけない	しない方が いい	しても かまわない
1	2	3	4

2) 友だちが万引きをしていたら、どうしますか。

ぜつたい 注意する	たぶん 注意する	たぶん 注意しない	ぜつたい 注意しない
1	2	3	4

3) あなたはこの先、万引きをしてみようかもしれないと思いますか。

ぜつたいしない	たぶんしない	もしかしら、して しまってもしれない	してしまっても しれない
1	2	3	4

4) 万引きをすることはいけないことだと思いますか。

とても そう思う	わりと そう思う	あまり そう思わない	ぜんぜん そう思わない
1	2	3	4

21 次のような場面では、あなたはどのような行動をしますか。1か2のどちらか近い方に
Qをつけてください。

- このままでは学校に遅刻します。あなたは、
 - 間に合うよう走る
 - 間に合わなくてもいいと思う
- 先生に、遅刻したことを注意されました。あなたは、
 - 以後気をつけようと思う
 - 心の中では、うるさいと思う
- クラスでいじめが行われていることに気づきました。あなたは、
 - いじめをやめさせようとする
 - そのまま見ないふりをする
- 道端を歩いているとき、千円を拾いました。あなたは、
 - もらったしまう
 - きちんと届け出る
- 仲良しの友だちが、テストであなたよりいい点数を取りました。あなたは、
 - くやしいと思う
 - よかったと喜ぶ
- 突然の大雨です。持ち主がわからないカサがあります。あなたは、
 - そのカサを使う
 - そのカサは使わない
- 休日に、観たくない映画に「一緒に行こう」と友だちからさそわれました。あなたは、
 - 一緒に観に行く
 - 行くのを断る
- 見たいテレビがありますが、見ると明日までの宿題が終わりにありません。あなたは、
 - 宿題をやる
 - テレビを見る
- 親から、「勉強しなさい」と言われました。あなたは、
 - すぐに勉強をする
 - 勉強をするふりだけする
- 流行しているバッグがあり、みんな持っています。親は、もほしがっています。親は、
 - あなたに買ってあげるべきだと思う
 - 買う必要はないと思う

22 夏休みなどのときは、次のようなことをしていいと思いますか。

	いいと思 う	わりと いいと思 う	わりと 悪いと思 う	悪いと思 う
1. 髪を茶色に染める	1	2	3	4
2. 髪を金色に染める	1	2	3	4
3. 化粧をする(女子)	1	2	3	4
4. ピアスをする	1	2	3	4
5. 中学生だけでカラオケに行く	1	2	3	4
6. 中学生だけでゲームセンターに行く	1	2	3	4
7. 夜12時を過ぎても帰らない	1	2	3	4

23 夜遅く、コンビニや公園でたむろしているところを、次の人たちに注意されたら、あなたは
しがたいますか。

	ぜったい したが う	たぶん したが う	たぶん したが わない	ぜったい したが わない
1. 担任の先生	1	2	3	4
2. 生活指導の先生	1	2	3	4
3. 父親	1	2	3	4
4. 母親	1	2	3	4
5. 近所の知り合いのおとな	1	2	3	4
6. 知らないおとな	1	2	3	4
7. 警察官	1	2	3	4

24 今、何が欲しくて、何が欲しいと思いますか。

1) 今、次の中から1つ手に入るとしたら、どれを選びますか。1つQをつけてください。

たくさんの お宝	いい成績 いい顔	いい体型 いい性格	たくさんの 友だち
1	2	3	4
5	6		

2) 「一番必要ではない」と思うものはどれですか。1つQをつけてください。

たくさんの お宝	いい成績 いい顔	いい体型 いい性格	たくさんの 友だち
1	2	3	4
5	6		

25 今のあなたにとって、何が大事ですか。

	とても 大事	わりと 大事	あまり 大事でない	ぜんぜん 大事でない
1. 毎日楽しく過ごす	1	2	3	4
2. たくさん友だちを作る	1	2	3	4
3. 異性からもてる	1	2	3	4
4. 理想的な体型を手に入れる	1	2	3	4
5. 一生懸命勉強をする	1	2	3	4
6. いい成績をとる	1	2	3	4
7. 将来何になりたいかを探す	1	2	3	4

26 あなたは友だちから、どんなタイプの人だと思われていますか。

	とても 思われる	わりと 思われる	あまり思わ れたくない	ぜんぜん 思われない
1. まじめ	1	2	3	4
2. 礼儀正しい	1	2	3	4
3. 悩みがなさそう	1	2	3	4
4. 勉強ができる	1	2	3	4
5. ちよつと不良っぽい	1	2	3	4
6. 自分の意見をしっかりとっている	1	2	3	4

27 友だちつきあいとは、どんなものだと思いますか。

	とても そう	わりと そう	たぶん そうでない	ぜんぜん そうでない
1. 悪いところは注意してあげる	1	2	3	4
2. どんな悩みでも相談できる	1	2	3	4
3. 悪いことでも一緒にする	1	2	3	4
4. 自分の弱点は見せない	1	2	3	4
5. ぜったいケンカをしない	1	2	3	4

4) 休みの日は、いくらくらいお金を持って出かけますか。
約 () 円

5) あなた専用の携帯電話の1か月の使用料はいくらくらいですか。
持っていない 1万円 5万円 10万円 15万円 20万円以上
1-----2-----3-----4-----5-----6-----7

33) あなたの家の人は、どんな人ですか。

	とても そう	わりと そう	あまり そうでない	ぜんぜん そうでない
1. しつけに厳しい	1-----	2-----	3-----	4-----
2. 教育熱心	1-----	2-----	3-----	4-----
3. 人に迷惑をかけないよう気をつかう	1-----	2-----	3-----	4-----
4. 流行に敏感	1-----	2-----	3-----	4-----
5. 社会の常識を知らない	1-----	2-----	3-----	4-----
6. まじめ	1-----	2-----	3-----	4-----
7. 家事や子育てをしつかりやっている	1-----	2-----	3-----	4-----

34) あなたが次のようなことをしたら、家の人は叱ると思いますか。

	絶対に 叱る	たぶん 叱る	あまり 叱らない	ぜったい 叱らない
1. テストでカンニングをした	1-----	2-----	3-----	4-----
2. 授業に出ないで、一日中保健室にいた	1-----	2-----	3-----	4-----
3. クラスの子を長い期間いじめた	1-----	2-----	3-----	4-----
4. 夜遅くまで遊び、帰宅が1時を過ぎた	1-----	2-----	3-----	4-----

35) あなたは、自分がどんな性格だと思っていますか。

	とても そう	わりと そう	たぶん そうでない	ぜんぜん そうでない
1. まじめ	1-----	2-----	3-----	4-----
2. 礼儀正しい	1-----	2-----	3-----	4-----
3. 悩みがなさそう	1-----	2-----	3-----	4-----
4. 勉強ができる	1-----	2-----	3-----	4-----
5. ちよっと不良っぽい	1-----	2-----	3-----	4-----
6. 自分の意見をしっかりとっている	1-----	2-----	3-----	4-----

～以上で終わりです。長い間ありがとうございました。～

IV. 最後に、あなた自身のことについておききます。

28) あなたは、部活動に入っていますか。

- 1. 文化部で、熱心に活動している
- 2. 文化部だが、あまり熱心でない
- 3. 運動部で、熱心に活動している
- 4. 運動部だが、あまり熱心でない
- 5. 部活動に入っていない

29) 勉強は得意ですか。

	とても 得意	かなり 得意	ふつう くらい	あまり 得意でない	ぜんぜん 得意でない
1. 英語	1-----	2-----	3-----	4-----	5-----
2. 数学	1-----	2-----	3-----	4-----	5-----
3. 体育	1-----	2-----	3-----	4-----	5-----

30) 日曜日は、家でどのくらい勉強をしていますか。塾での勉強時間も含めて答えてください。

	ほとんど しない	～30分	～1時間	～2時間	～3時間	～4時間	～5時間	～6時間	それ以上
1	1-----	2-----	3-----	4-----	5-----	6-----	7-----	8-----	9-----

31) 将来なりたい職業・夢はありますか。

- 1. あるし、実現するため努力している
- 2. あるが、そのための努力はしていない
- 3. ないが、探している
- 4. ないし、探すつもりもない

32) お小遣いなど、お金についておききます。

1) 毎月、もらえるお小遣いの金額はきちんと決まっていますか。

	きちんと 決まっている	大体 決まっている	決まっていない
1	1-----	2-----	3-----

2) 月に、あなたはいくらくらいお金を使っていますか。

約 () 円

3) 学校に行くとき、いくらくらいお金を持って行きますか。

約 () 円

資料2 ◆学年・性別集計表

単位：サンプル数・学年・性別以外はパーセント

質問項目			全体	性 別		学 年 別			
				男子	女子	1 年	2 年	3 年	
サンプル数			1,528	780	748	500	494	534	
1	学 年	1. 1 年	500	240	260				
		2. 2 年	494	250	244				
		3. 3 年	534	290	244				
	性 別	1. 男子	780			240	250	290	
		2. 女子	748			260	244	244	
2	学校に行くのは 楽しいか	1. とても楽しい	25.6	22.6	28.6	33.5	27.0	16.7	
		2. わりと楽しい	33.1	34.3	31.9	37.8	30.7	31.0	
		3. まあ楽しい	29.6	30.8	28.4	21.5	32.7	34.4	
		4. あまり楽しくない	8.1	7.6	8.7	5.8	6.7	11.7	
		5. ぜんぜん楽しくない	3.5	4.6	2.4	1.4	2.8	6.2	
3	授業中に眠く なったとき、 がんばるか	1. 一生懸命がんばる	27.7	24.3	31.3	34.0	27.3	22.3	
		2. かなりがんばる	40.3	39.0	41.6	41.7	38.9	40.2	
		3. あまりがんばらない	26.3	29.0	23.5	20.2	28.7	29.6	
		4. ぜんぜんがんばらない	5.7	7.8	3.6	4.0	5.1	7.9	
4	授業中にトイレ に行きたく なったとき、 がまんするか	1. ぜったいがまんする	47.4	41.7	53.4	45.1	50.9	46.3	
		2. かなりがまんする	34.1	36.2	31.9	39.0	28.9	34.3	
		3. あまりがまんしない	13.8	15.4	12.2	12.7	15.9	13.0	
		4. ぜんぜんがまんしない	4.7	6.7	2.6	3.2	4.3	6.4	
5	授業中に、よく しているか	指名されて 答えられない	1. よくしている	4.7	5.0	4.4	4.8	5.7	3.8
			2. わりとしている	15.0	15.9	14.1	11.8	15.7	17.4
			3. あまりしていない	34.4	32.7	36.2	33.3	35.6	34.2
			4. まったくしていない	45.8	46.4	45.3	50.0	43.0	44.6
		授業と関係 のない勉強を する	1. よくしている	2.4	3.0	1.9	1.8	2.4	3.0
			2. わりとしている	8.0	9.2	6.7	5.8	9.1	8.9
			3. あまりしていない	34.6	34.6	34.6	26.4	37.0	40.1
			4. まったくしていない	55.0	53.2	56.8	66.0	51.4	48.0
		マンガや雑誌 を読む	1. よくしている	3.5	4.2	2.8	4.0	2.2	4.2
			2. わりとしている	4.2	5.2	3.1	3.0	5.7	3.8
			3. あまりしていない	10.2	9.7	10.8	5.3	11.4	13.8
			4. まったくしていない	82.1	80.9	83.3	87.7	80.6	78.3
		手紙のやり とりをする	1. よくしている	3.2	0.5	5.9	3.8	3.5	2.3
			2. わりとしている	6.3	2.1	10.7	7.0	6.3	5.6
			3. あまりしていない	18.2	8.2	28.7	22.1	18.3	14.5
			4. まったくしていない	72.3	89.3	54.7	67.0	71.9	77.6
		いねむりを する	1. よくしている	5.3	6.3	4.1	1.6	5.5	8.5
			2. わりとしている	12.8	14.6	11.0	8.2	12.6	17.4
			3. あまりしていない	31.8	32.0	31.6	21.5	33.3	40.2
			4. まったくしていない	50.1	47.0	53.3	68.7	48.7	33.9
		友達としゃべり する	1. よくしている	15.7	17.7	13.5	14.9	15.2	16.8
			2. わりとしている	33.4	33.5	33.4	31.8	37.2	31.5
			3. あまりしていない	40.5	38.4	42.8	43.9	35.8	41.8
			4. まったくしていない	10.4	10.5	10.3	9.5	11.8	10.0
		黙ってトイレ に行く	1. よくしている	1.2	1.4	0.9	0.0	0.4	3.0
			2. わりとしている	1.2	1.9	0.4	1.0	0.6	1.9
			3. あまりしていない	5.1	6.3	3.8	3.6	5.7	5.8
			4. まったくしていない	92.6	90.3	94.9	95.4	93.3	89.2
		授業を抜け 出す	1. よくしている	1.1	1.3	0.9	0.2	0.2	2.8
			2. わりとしている	1.0	1.0	0.9	0.6	0.8	1.5
			3. あまりしていない	4.2	4.8	3.6	2.0	3.4	7.0
			4. まったくしていない	93.7	92.9	94.5	97.2	95.5	88.7

資料2 ◆学年・性別集計表

質問項目				全体	性 別		学 年 別		
					男子	女子	1 年	2 年	3 年
6	授業中、してはいけ ないと思 うか	指名され て答えな い	1. ぜったいしてはいけない	25.9	29.3	22.4	30.2	28.8	19.2
			2. してはいけない	41.3	39.9	42.6	43.7	39.4	40.8
			3. しない方がいい	27.0	23.5	30.6	22.1	26.0	32.5
			4. してもかまわない	5.9	7.2	4.4	4.0	5.9	7.5
		授業と関 係する ない勉 強を	1. ぜったいしてはいけない	33.0	35.1	30.8	40.8	34.1	24.6
			2. してはいけない	31.1	30.3	32.0	34.6	28.2	30.6
			3. しない方がいい	30.4	28.1	32.8	21.5	30.2	38.9
			4. してもかまわない	5.5	6.5	4.4	3.0	7.5	5.9
		マンガや 雑誌を 読む	1. ぜったいしてはいけない	65.8	67.3	64.3	73.8	65.8	58.4
			2. してはいけない	15.6	14.4	16.9	11.9	16.9	17.9
			3. しない方がいい	13.5	12.0	15.0	8.9	12.6	18.6
			4. してもかまわない	5.1	6.3	3.8	5.4	4.7	5.1
		手紙のや りとりを する	1. ぜったいしてはいけない	45.1	51.9	38.1	45.9	48.1	41.6
			2. してはいけない	26.6	24.8	28.3	29.0	22.9	27.7
			3. しない方がいい	21.9	17.2	26.7	18.7	22.7	24.1
			4. してもかまわない	6.4	6.1	6.8	6.4	6.3	6.6
		いぬむ りをす る	1. ぜったいしてはいけない	35.1	35.2	35.0	45.3	36.4	24.4
			2. してはいけない	26.3	26.0	26.5	27.7	24.6	26.5
			3. しない方がいい	28.7	26.7	30.7	19.2	30.7	35.5
			4. してもかまわない	9.9	12.0	7.8	7.7	8.3	13.5
		友だち とおしゃ べりす る	1. ぜったいしてはいけない	17.5	19.8	15.2	19.4	18.7	14.7
			2. してはいけない	32.7	30.1	35.3	36.3	30.8	31.0
			3. しない方がいい	38.3	36.1	40.5	35.9	37.3	41.4
			4. してもかまわない	11.5	14.0	9.0	8.5	13.2	12.9
		黙って トイレ に行く	1. ぜったいしてはいけない	56.9	58.3	55.5	62.7	59.8	49.0
			2. してはいけない	23.1	21.4	24.8	23.3	21.3	24.5
			3. しない方がいい	15.7	15.2	16.2	11.4	13.2	22.0
			4. してもかまわない	4.3	5.1	3.5	2.6	5.7	4.5
		授業を 抜け出 す	1. ぜったいしてはいけない	76.8	78.8	74.7	84.9	78.7	67.4
			2. してはいけない	10.8	8.8	13.0	7.2	10.1	14.9
			3. しない方がいい	8.9	8.0	9.8	5.8	7.7	12.8
			4. してもかまわない	3.5	4.4	2.5	2.0	3.4	4.9
7	休み時間 に心が けている か	授業に遅 れないよ うに席 につく	1. とても心がけている	20.8	21.0	20.6	20.8	20.9	20.7
			2. わりと心がけている	57.8	54.8	60.9	62.5	57.3	53.8
			3. あまり心がけていない	17.0	18.3	15.7	13.6	17.3	19.9
			4. ぜんぜん心がけていない	4.4	5.9	2.8	3.0	4.5	5.6
		次の授業 に必要な 教科書な どをそろ えておく	1. とても心がけている	18.8	16.8	21.0	22.3	19.3	15.2
			2. わりと心がけている	43.2	41.2	45.3	51.6	42.6	35.9
			3. あまり心がけていない	26.8	27.5	26.1	21.1	28.0	31.0
			4. ぜんぜん心がけていない	11.2	14.6	7.6	5.0	10.1	17.9
		休み時間 に、 toilet に行く ておく	1. とても心がけている	25.8	24.7	26.9	23.0	24.3	29.7
			2. わりと心がけている	40.3	38.8	41.8	45.3	37.1	38.5
			3. あまり心がけていない	23.8	24.2	23.3	23.6	26.0	21.8
			4. ぜんぜん心がけていない	10.2	12.2	8.0	8.0	12.6	10.0
8	宿題を忘 れたとき どうする か	1. 終わってなくても、期限を守り提出する	16.0	16.2	15.7	19.5	15.4	13.2	
		2. 友だちの宿題を写し、期限を守り提出する	26.3	26.5	26.0	17.1	24.8	36.3	
		3. 期限を過ぎても、自分できちんとやる	50.8	48.5	53.3	57.8	52.6	42.6	
		4. 提出しない	6.9	8.8	5.0	5.6	7.1	7.9	
9	校則につ いて、ど のような 考え方 に近い か	1. 疑問に感じたことはないし、守ることが大事	15.2	21.0	9.1	15.5	15.3	14.7	
		2. 疑問に思うことはあるが、守ることが大事	58.8	54.9	62.9	62.0	59.3	55.4	
		3. 納得できるまで先生などに聞くことが大事	17.1	15.3	19.1	17.7	17.5	16.3	
		4. 校則を守る必要はない	8.9	8.9	8.9	4.8	7.9	13.6	

資料2 ◆学年・性別集計表

質問項目				全体	性 別		学 年 別		
					男子	女子	1 年	2 年	3 年
10	次のようなことをしてもいいと思うか	学校からの お知らせを 親に見せず に捨てる	1. していい	2.3	3.2	1.3	1.6	2.3	3.0
			2. まあしてもいい	15.7	17.0	14.4	7.9	15.4	23.3
			3. してはいけない	82.0	79.8	84.3	90.5	82.3	73.7
		宿題をわ ざとやら ない	1. していい	2.6	4.0	1.2	1.6	2.7	3.6
			2. まあしてもいい	12.9	14.2	11.6	9.5	10.7	18.2
			3. してはいけない	84.4	81.8	87.2	88.9	86.7	78.2
		家の人に宿 題を手伝っ てもらう	1. していい	15.5	14.7	16.4	11.3	15.8	19.2
			2. まあしてもいい	50.6	51.7	49.4	50.6	46.8	53.9
			3. してはいけない	33.9	33.6	34.2	38.1	37.4	26.9
		友だちの宿 題を写して 提出する	1. していい	10.9	13.8	7.9	6.7	9.6	16.1
			2. まあしてもいい	39.4	40.5	38.2	31.0	38.7	47.7
			3. してはいけない	49.7	45.7	53.9	62.3	51.6	36.2
11	勉強は、 何のために しているか と思うか	自分の可能 性を確かめ るため	1. とてもそう思う	20.9	21.7	20.1	22.7	23.3	17.1
			2. わりとそう思う	46.5	41.4	51.9	51.0	43.8	44.9
			3. あまりそう思わない	25.6	27.4	23.7	22.1	25.8	28.8
			4. ぜんぜんそう思わない	6.9	9.4	4.3	4.3	7.2	9.2
		自分の意見 をもちよる ようになる ため	1. とてもそう思う	18.1	18.7	17.5	23.2	19.1	12.4
			2. わりとそう思う	43.0	39.1	47.1	46.9	42.4	40.0
			3. あまりそう思わない	30.9	32.6	29.1	24.4	31.8	36.1
			4. ぜんぜんそう思わない	8.0	9.6	6.3	5.5	6.8	11.5
		自分が成長 するため	1. とてもそう思う	39.7	41.5	37.9	44.9	44.8	30.1
			2. わりとそう思う	41.0	37.4	44.7	39.9	37.8	45.0
			3. あまりそう思わない	14.3	14.8	13.7	11.9	12.1	18.5
			4. ぜんぜんそう思わない	5.0	6.3	3.6	3.2	5.3	6.4
いい点数を 取るため	1. とてもそう思う	29.5	32.9	26.0	26.3	33.3	28.9		
	2. わりとそう思う	36.1	33.5	38.7	34.8	36.6	36.7		
	3. あまりそう思わない	25.7	23.1	28.4	29.9	22.1	25.1		
	4. ぜんぜんそう思わない	8.7	10.5	6.9	9.0	8.0	9.3		
いい学校に 行くため	1. とてもそう思う	24.9	29.1	20.6	21.3	29.7	23.9		
	2. わりとそう思う	34.3	33.3	35.4	31.6	33.8	37.3		
	3. あまりそう思わない	28.4	24.6	32.3	34.1	25.2	26.0		
	4. ぜんぜんそう思わない	12.4	13.0	11.7	13.0	11.3	12.8		
しなけれ ばならな いか	1. とてもそう思う	28.8	28.8	28.7	24.8	32.4	29.2		
	2. わりとそう思う	35.9	34.9	37.0	35.8	32.8	39.0		
	3. あまりそう思わない	23.6	22.0	25.2	26.3	23.8	20.9		
	4. ぜんぜんそう思わない	11.7	14.2	9.0	13.1	11.1	10.9		
12	学校とは、 どんなところ だと思うか	勉強する ところ	1. とてもそう思う	41.2	42.2	40.1	45.3	44.0	34.8
			2. わりとそう思う	45.0	41.3	48.9	44.8	42.9	47.0
			3. あまりそう思わない	10.3	11.8	8.7	7.9	9.8	13.0
			4. ぜんぜんそう思わない	3.6	4.8	2.3	2.0	3.3	5.3
		行かなけれ ばならない ところ	1. とてもそう思う	34.6	38.9	30.1	34.9	36.6	32.5
			2. わりとそう思う	37.9	34.8	41.2	36.2	39.3	38.3
			3. あまりそう思わない	21.3	19.7	23.0	22.2	19.6	22.0
			4. ぜんぜんそう思わない	6.1	6.6	5.7	6.7	4.5	7.1

資料2 ◆学年・性別集計表

質問項目				全体	性 別		学 年 別			
					男子	女子	1 年	2 年	3 年	
12	学校とは、どんなところだと思うか	友だちがで きるところ	1. とてもそう思う	58.2	56.4	60.0	64.8	60.3	49.9	
			2. わりとそう思う	33.2	34.0	32.3	30.3	32.7	36.3	
			3. あまりそう思わない	6.8	7.1	6.5	3.8	5.7	10.5	
			4. ぜんぜんそう思わない	1.8	2.5	1.2	1.0	1.2	3.2	
		息抜きがで きるところ	1. とてもそう思う	8.0	8.4	7.6	8.1	9.4	6.6	
			2. わりとそう思う	19.2	18.4	20.0	22.4	21.7	13.9	
			3. あまりそう思わない	44.7	43.1	46.4	45.1	42.2	46.7	
			4. ぜんぜんそう思わない	28.1	30.0	26.0	24.4	26.6	32.8	
		自由が少な いところ	1. とてもそう思う	19.5	23.0	15.8	16.0	19.4	22.7	
			2. わりとそう思う	30.5	29.7	31.2	28.4	31.5	31.4	
			3. あまりそう思わない	38.8	34.8	43.0	42.8	36.1	37.6	
			4. ぜんぜんそう思わない	11.3	12.5	10.0	12.8	13.0	8.3	
	自分が成長 できるところ	1. とてもそう思う	35.8	37.7	33.7	42.8	38.6	26.7		
		2. わりとそう思う	42.1	40.2	44.2	42.6	40.4	43.3		
		3. あまりそう思わない	15.6	14.6	16.7	10.6	15.9	20.0		
		4. ぜんぜんそう思わない	6.5	7.5	5.4	4.1	5.2	10.0		
	個性が発揮 できないところ	1. とてもそう思う	10.1	11.9	8.2	7.7	11.7	10.9		
		2. わりとそう思う	18.4	18.5	18.2	13.2	19.5	22.2		
		3. あまりそう思わない	48.4	47.2	49.6	50.8	45.6	48.7		
		4. ぜんぜんそう思わない	23.1	22.3	24.0	28.3	23.2	18.2		
13	ているか	度	1. 汚れが目立たないうちに、洗濯する	7.9	8.9	6.9	16.1	5.6	2.5	
		洗濯し	2. 汚れが目立ってきたら、洗濯する	29.4	28.6	30.4	47.8	25.9	15.7	
		きどどの程	3. 夏休みなど長期の休みになったら、洗濯する	53.7	49.5	58.0	33.9	60.1	66.2	
		度	4. はけるだけはいて、洗濯しないで捨てる	9.0	13.0	4.7	2.2	8.4	15.7	
14	次のようなことは、不潔だと思うか	食べる	机の上に落	1. とても不潔	33.5	35.2	31.7	34.0	37.0	29.7
			ちたものを	2. わりと不潔	46.1	41.4	51.1	45.5	45.0	47.7
				3. あまり不潔ではない	15.7	17.1	14.3	16.4	14.3	16.4
				4. ぜんぜん不潔ではない	4.7	6.3	3.0	4.0	3.7	6.2
		手洗わない	トイレの後、	1. とても不潔	76.5	74.6	78.5	77.6	80.0	72.3
				2. わりと不潔	19.9	20.6	19.2	19.0	17.6	23.0
				3. あまり不潔ではない	2.2	2.6	1.9	2.2	1.4	3.0
				4. ぜんぜん不潔ではない	1.3	2.2	0.4	1.2	1.0	1.7
		かない	毎日歯を磨	1. とても不潔	75.9	70.4	81.6	76.0	76.3	75.4
				2. わりと不潔	20.8	24.7	16.7	19.8	21.1	21.4
				3. あまり不潔ではない	2.4	3.2	1.5	2.8	2.0	2.3
				4. ぜんぜん不潔ではない	1.0	1.7	0.3	1.4	0.6	0.9
		ない	2日間、お	1. とても不潔	80.8	77.7	84.0	81.4	82.6	78.5
			風呂に入ら	2. わりと不潔	16.3	18.3	14.2	15.6	15.6	17.5
				3. あまり不潔ではない	2.0	2.5	1.6	1.8	1.4	2.8
				4. ぜんぜん不潔ではない	0.9	1.6	0.3	1.2	0.4	1.1
		を洗わない	2日間、髪	1. とても不潔	78.2	76.0	80.4	77.9	80.0	76.8
				2. わりと不潔	18.2	19.3	17.0	18.5	17.2	18.8
				3. あまり不潔ではない	2.5	3.1	1.9	2.2	2.2	3.0
				4. ぜんぜん不潔ではない	1.1	1.6	0.7	1.4	0.6	1.3
		ない	2週間、体	1. とても不潔	83.1	81.5	84.8	77.5	86.1	85.5
				2. わりと不潔	13.5	14.0	12.9	17.0	11.5	12.1
				3. あまり不潔ではない	2.1	2.5	1.8	3.4	1.8	1.1
				4. ぜんぜん不潔ではない	1.3	2.1	0.5	2.0	0.6	1.3
		われない	1か月、ジ	1. とても不潔	79.9	76.1	83.8	75.9	84.3	79.6
			ヤージを洗	2. わりと不潔	14.6	16.8	12.4	17.6	11.7	14.5
				3. あまり不潔ではない	3.2	4.2	2.2	4.3	2.0	3.2
				4. ぜんぜん不潔ではない	2.3	3.0	1.6	2.2	2.0	2.6

資料2 ◆学年・性別集計表

質問項目				全体	性 別		学 年 別		
					男子	女子	1 年	2 年	3 年
14	次のようなことは、不潔だと思うか	学校の廊下 にじかに座る	1. とても不潔	11.3	14.5	7.8	11.4	13.3	9.2
			2. わりと不潔	32.3	30.4	34.3	39.9	31.6	25.9
			3. あまり不潔ではない	39.6	36.1	43.2	35.2	39.4	43.8
			4. ぜんぜん不潔ではない	16.8	19.0	14.6	13.4	15.6	21.1
		電車の地面に座る	1. とても不潔	41.4	41.5	41.3	45.9	43.2	35.5
			2. わりと不潔	36.8	36.0	37.7	37.2	38.5	35.0
			3. あまり不潔ではない	14.5	14.3	14.7	12.0	12.5	18.6
			4. ぜんぜん不潔ではない	7.3	8.2	6.3	4.9	5.7	10.9
		お店の前の地面に座る	1. とても不潔	40.7	42.2	39.2	43.2	47.9	31.8
			2. わりと不潔	31.7	29.2	34.3	33.7	29.0	32.3
			3. あまり不潔ではない	18.9	19.1	18.7	16.2	16.0	24.1
			4. ぜんぜん不潔ではない	8.7	9.6	7.8	6.9	7.2	11.8
家で、皿洗いやゴミ捨てなどの手伝いをしているか	1. よくしている	16.1	15.6	16.7	16.3	18.4	13.9		
	2. わりとしてしている	37.1	32.2	42.2	42.5	35.9	33.2		
	3. あまりしていない	33.3	34.7	31.8	30.9	30.9	37.6		
	4. ぜんぜんしていない	13.5	17.6	9.3	10.3	14.8	15.3		
16	次のようなものをなくしたら、探すか	ハンカチ	1. ぜったい探す	23.7	18.8	28.8	27.9	24.4	19.2
			2. たぶん探す	48.5	43.5	53.8	50.0	50.3	45.6
			3. たぶん探さない	16.6	20.5	12.5	14.4	14.4	20.7
			4. 探さない	11.1	17.1	4.9	7.7	10.9	14.5
		ペンケース	1. ぜったい探す	71.5	62.0	81.4	77.3	72.3	65.3
			2. たぶん探す	21.3	25.9	16.6	17.8	20.5	25.4
			3. たぶん探さない	3.0	4.8	1.2	1.8	2.9	4.3
			4. 探さない	4.1	7.3	0.8	3.0	4.3	4.9
		カサ	1. ぜったい探す	37.5	34.0	41.2	44.9	39.5	28.8
			2. たぶん探す	43.2	42.3	44.2	42.7	42.2	44.6
			3. たぶん探さない	12.2	12.6	11.7	7.3	11.5	17.3
			4. 探さない	7.1	11.2	2.8	5.1	6.8	9.2
		辞書	1. ぜったい探す	43.5	41.8	45.3	50.4	42.7	37.9
			2. たぶん探す	35.6	35.1	36.2	36.4	36.6	34.0
			3. たぶん探さない	12.0	12.5	11.5	7.1	11.5	17.0
			4. 探さない	8.9	10.6	7.0	6.1	9.2	11.1
		上履き	1. ぜったい探す	71.6	68.6	74.8	80.0	71.3	64.2
			2. たぶん探す	22.6	23.5	21.6	17.2	22.8	27.3
			3. たぶん探さない	2.8	2.7	3.0	1.0	2.5	4.9
			4. 探さない	3.0	5.2	0.7	1.8	3.5	3.6
17	次のような男子中学生は、カッコいいと思うか	勉強が できる	1. とてもカッコいい	26.5	26.9	25.9	29.1	30.6	20.3
			2. わりとカッコいい	50.0	45.5	55.1	49.4	49.2	51.3
			3. あまりカッコよくない	16.6	17.2	16.0	13.9	14.5	21.1
			4. ぜんぜんカッコよくない	6.9	10.3	3.0	7.6	5.6	7.4
		先生から 評判がいい	1. とてもカッコいい	12.6	15.0	9.9	15.4	13.4	9.4
			2. わりとカッコいい	41.6	37.1	46.7	42.0	43.4	39.6
			3. あまりカッコよくない	34.4	32.9	36.1	33.3	32.5	37.0
			4. ぜんぜんカッコよくない	11.4	15.0	7.3	9.3	10.6	14.0
		スポーツが 得意	1. とてもカッコいい	66.4	61.8	71.8	70.0	68.1	61.5
			2. わりとカッコいい	27.2	28.7	25.6	24.1	25.6	31.6
			3. あまりカッコよくない	4.3	6.2	2.1	4.4	3.9	4.5
			4. ぜんぜんカッコよくない	2.1	3.4	0.6	1.5	2.4	2.3
		物知り	1. とてもカッコいい	23.0	23.9	21.8	26.6	23.9	18.8
			2. わりとカッコいい	41.7	38.0	45.9	39.7	43.9	41.6
			3. あまりカッコよくない	28.0	28.6	27.3	26.2	26.5	31.1
			4. ぜんぜんカッコよくない	7.3	9.4	4.9	7.6	5.7	8.6

資料2 ◆学年・性別集計表

質問項目				全体	性 別		学 年 別		
					男子	女子	1 年	2 年	3 年
17	次のような男子中学生は、かっこいいと思うか	む 本をよく読	1. とてもかっこいい	8.9	10.8	6.9	9.9	10.2	6.9
			2. わりとかっこいい	26.0	23.7	28.7	27.7	27.6	23.0
			3. あまりかっこよくない	44.8	42.4	47.6	43.8	44.3	46.2
			4. ぜんぜんかっこよくない	20.2	23.2	16.9	18.6	17.8	24.0
		人 やるような学級委員を	1. とてもかっこいい	16.4	17.8	14.8	17.8	19.6	12.2
			2. わりとかっこいい	38.0	35.9	40.4	37.5	38.3	38.1
			3. あまりかっこよくない	32.9	31.3	34.7	31.6	31.6	35.3
			4. ぜんぜんかっこよくない	12.7	15.0	10.2	13.1	10.5	14.4
		良 ちよっと不 つ っぽい人	1. とてもかっこいい	10.6	8.2	13.4	13.7	7.8	10.2
			2. わりとかっこいい	25.8	20.8	31.5	25.5	22.0	29.5
			3. あまりかっこよくない	35.6	38.2	32.7	31.6	38.1	37.1
			4. ぜんぜんかっこよくない	28.0	32.9	22.3	29.1	32.0	23.2
	次のような女子中学生は、かっこいいと思うか	る 勉強が でき	1. とてもかっこいい	33.8	27.6	39.3	35.3	40.2	26.8
			2. わりとかっこいい	46.3	44.3	48.1	47.0	41.8	49.7
			3. あまりかっこよくない	14.2	19.5	9.6	12.6	13.9	16.0
			4. ぜんぜんかっこよくない	5.6	8.7	3.0	5.1	4.1	7.5
		判 先生から がいい評	1. とてもかっこいい	19.9	18.1	21.5	20.8	23.9	15.7
			2. わりとかっこいい	41.4	40.5	42.3	42.8	40.9	40.7
			3. あまりかっこよくない	28.1	27.6	28.5	26.5	27.7	29.9
			4. ぜんぜんかっこよくない	10.5	13.8	7.7	9.9	7.5	13.8
		得意 スポーツが	1. とてもかっこいい	55.7	37.6	71.6	59.6	62.0	46.7
			2. わりとかっこいい	32.3	41.9	24.0	28.8	28.0	39.4
			3. あまりかっこよくない	8.1	14.0	3.0	8.2	6.6	9.3
			4. ぜんぜんかっこよくない	3.8	6.5	1.5	3.3	3.4	4.7
	物 知 り	1. とてもかっこいい	28.4	24.6	31.8	31.6	32.0	22.4	
		2. わりとかっこいい	41.8	35.9	46.9	41.9	42.5	41.1	
		3. あまりかっこよくない	21.8	28.0	16.5	17.7	20.3	27.0	
		4. ぜんぜんかっこよくない	8.0	11.5	4.9	8.8	5.3	9.6	
	む 本をよく読	1. とてもかっこいい	14.8	15.5	14.3	15.0	16.7	13.0	
		2. わりとかっこいい	32.2	27.3	36.4	35.3	33.9	27.6	
		3. あまりかっこよくない	36.3	36.1	36.4	32.7	35.3	40.4	
		4. ぜんぜんかっこよくない	16.7	21.1	12.9	17.0	14.0	18.9	
	人 やるような学級委員を	1. とてもかっこいい	25.5	21.9	28.7	27.2	30.8	19.3	
		2. わりとかっこいい	39.3	36.5	41.7	38.3	39.7	39.8	
		3. あまりかっこよくない	24.0	28.5	20.2	21.7	21.7	28.3	
		4. ぜんぜんかっこよくない	11.1	13.1	9.5	12.8	7.8	12.6	
	良 ちよっと不 つ っぽい人	1. とてもかっこいい	8.5	7.6	9.3	11.3	8.4	6.1	
		2. わりとかっこいい	19.9	14.2	24.8	18.8	18.5	22.1	
		3. あまりかっこよくない	35.7	35.8	35.6	33.3	35.2	38.3	
		4. ぜんぜんかっこよくない	35.9	42.4	30.2	36.6	37.9	33.5	
18	次のようなことをするのは、はずかしいか	歌 う 人前で歌を	1. とてもはずかしい	24.2	28.0	20.2	25.5	24.9	22.4
			2. わりとはずかしい	43.3	41.7	44.9	43.3	43.3	43.2
			3. あまりはずかしくない	21.8	20.3	23.5	21.0	21.6	22.7
			4. ぜんぜんはずかしくない	10.7	10.1	11.4	10.2	10.2	11.7
		を 自分 の意見 を言う	1. とてもはずかしい	14.0	12.9	15.1	9.7	16.1	16.0
			2. わりとはずかしい	39.5	37.3	41.9	39.4	39.6	39.6
			3. あまりはずかしくない	33.3	33.8	32.8	34.3	31.8	33.8
			4. ぜんぜんはずかしくない	13.2	16.0	10.2	16.6	12.6	10.6
		に見 点数を られる 悪い 友だち	1. とてもはずかしい	28.0	22.3	34.0	23.7	34.9	25.8
			2. わりとはずかしい	27.0	24.8	29.3	29.1	26.1	25.9
			3. あまりはずかしくない	26.3	27.4	25.0	29.5	21.8	27.3
			4. ぜんぜんはずかしくない	18.7	25.5	11.6	17.7	17.1	21.1

資料2 ◆学年・性別集計表

質問項目				全体	性 別		学 年 別		
					男子	女子	1 年	2 年	3 年
18	次のようなことをするのは、はにかしいか	れる だちに 通知表を 友だちに見 らる	1. とてもはにかしい	22.3	17.9	26.8	19.8	27.3	20.0
			2. わりとはにかしい	27.3	23.6	31.1	27.7	26.6	27.5
			3. あまりはにかしくない	30.1	31.1	29.0	32.9	27.3	30.1
			4. ぜんぜんはにかしくない	20.4	27.4	13.1	19.6	18.9	22.4
		叱られ る先生に らる	1. とてもはにかしい	28.1	20.4	36.2	29.2	31.0	24.5
			2. わりとはにかしい	33.5	31.9	35.1	36.9	33.1	30.7
			3. あまりはにかしくない	24.9	28.9	20.6	21.8	22.9	29.6
			4. ぜんぜんはにかしくない	13.5	18.7	8.1	12.1	13.1	15.3
		らる 友だちに 好きな人 を知	1. とてもはにかしい	30.5	31.7	29.4	35.9	30.7	25.4
			2. わりとはにかしい	36.5	33.9	39.1	33.1	36.4	39.7
			3. あまりはにかしくない	21.5	21.1	21.8	20.3	21.3	22.7
			4. ぜんぜんはにかしくない	11.5	13.3	9.7	10.6	11.7	12.2
	る ちには 体重を 友だち に知ら れ	1. とてもはにかしい	24.6	5.8	44.0	24.7	26.6	22.6	
		2. わりとはにかしい	20.9	10.7	31.4	22.3	20.2	20.1	
		3. あまりはにかしくない	25.0	31.9	17.7	26.5	22.5	25.8	
		4. ぜんぜんはにかしくない	29.6	51.6	6.8	26.5	30.7	31.6	
	る ちに見 下着を 友だち に知ら れ	1. とてもはにかしい	17.0	10.4	23.9	20.4	19.7	11.3	
		2. わりとはにかしい	30.3	20.6	40.4	33.9	31.8	25.6	
		3. あまりはにかしくない	29.8	32.9	26.5	25.9	26.6	36.3	
		4. ぜんぜんはにかしくない	22.9	36.1	9.2	19.8	21.9	26.7	
	ちに見 る家の人 と買い 物を 友だち に する	1. とてもはにかしい	11.1	13.1	9.0	7.8	11.7	13.5	
		2. わりとはにかしい	25.0	25.9	24.1	19.0	27.0	28.8	
		3. あまりはにかしくない	32.0	31.8	32.3	31.3	33.1	31.8	
		4. ぜんぜんはにかしくない	31.9	29.2	34.7	41.9	28.2	25.9	
19	中学生が登下校のとき、次のようなことをしていると思うか	染める 茶色に髪 を	1. いいと思う	11.4	10.2	12.5	10.3	9.9	13.7
			2. わりといいと思う	17.9	15.9	19.9	17.9	12.6	22.7
			3. わりと悪いと思う	31.3	30.2	32.4	32.8	30.0	31.0
			4. 悪いと思う	39.5	43.7	35.1	39.0	47.5	32.5
		染める 金髪に髪 を	1. いいと思う	8.1	8.1	8.2	7.5	6.4	10.4
			2. わりといいと思う	9.4	9.6	9.1	8.3	7.2	12.4
			3. わりと悪いと思う	27.7	26.4	29.0	26.3	26.1	30.5
			4. 悪いと思う	54.8	55.9	53.6	58.0	60.4	46.7
		(女子) 化粧を する	1. いいと思う	10.5	7.5	13.4	8.1	8.9	14.3
			2. わりといいと思う	18.0	16.3	19.6	13.3	15.2	24.9
			3. わりと悪いと思う	28.7	27.3	29.9	31.4	26.1	28.4
			4. 悪いと思う	42.8	48.9	37.0	47.2	49.8	32.4
		着替える で、私服 に	1. いいと思う	8.0	7.7	8.3	5.0	7.4	11.3
			2. わりといいと思う	14.2	13.5	14.9	12.1	12.0	18.2
			3. わりと悪いと思う	31.8	30.6	33.1	33.0	29.1	33.3
			4. 悪いと思う	46.0	48.2	43.7	49.9	51.5	37.2
	る ピアス をす	1. いいと思う	9.4	7.9	11.0	7.6	8.0	12.4	
		2. わりといいと思う	13.3	9.8	16.9	10.5	11.5	17.6	
		3. わりと悪いと思う	26.7	26.5	26.8	25.8	24.6	29.5	
		4. 悪いと思う	50.6	55.8	45.2	56.1	55.9	40.5	
	っていく マンガを 持	1. いいと思う	10.9	9.4	12.3	6.4	10.8	15.0	
		2. わりといいと思う	16.9	13.8	20.1	10.2	15.7	24.2	
		3. わりと悪いと思う	32.1	27.7	36.7	34.9	28.8	32.5	
		4. 悪いと思う	40.1	49.0	30.9	48.4	44.7	28.2	
	持つ ていく 携帯電 話を	1. いいと思う	14.1	12.6	15.7	7.2	12.6	22.0	
		2. わりといいと思う	17.6	15.5	19.7	12.9	15.7	23.6	
		3. わりと悪いと思う	25.0	23.6	26.4	30.0	21.2	23.8	
		4. 悪いと思う	43.3	48.3	38.2	49.9	50.5	30.6	

資料2 ◆学年・性別集計表

質問項目			全体	性 別		学 年 別			
				男子	女子	1 年	2 年	3 年	
19	中学生が登下校のとき、次のようなことをしていると思うか	コンビニやファーストフードに寄り道する	1. いいと思う	14.6	14.2	14.9	8.0	13.5	21.7
			2. わりといいと思う	18.7	17.0	20.5	14.5	17.0	24.3
			3. わりと悪いと思う	29.1	26.3	31.9	33.6	26.4	27.3
			4. 悪いと思う	37.6	42.5	32.6	43.9	43.1	26.7
		夜12時を過ぎても帰らない	1. いいと思う	4.7	5.4	3.9	3.4	4.3	6.2
			2. わりといいと思う	6.3	7.4	5.1	2.8	5.3	10.3
			3. わりと悪いと思う	18.8	18.2	19.3	13.7	18.0	24.2
			4. 悪いと思う	70.3	69.0	71.7	80.1	72.4	59.3
20	万引きについて、どう思うか	マンガ本を万引きする高校生の増加についてどう思うか	1. ぜったいしてはいけない	68.9	65.7	72.1	73.9	72.2	61.1
			2. してはいけない	17.0	17.7	16.2	17.4	16.0	17.5
			3. しない方がいい	12.1	13.4	10.7	8.1	9.6	18.0
			4. してもかまわない	2.1	3.2	0.9	0.6	2.2	3.4
		友達たちが万引きをしていたら、どうするか	1. ぜったい注意する	33.1	32.1	34.2	39.9	35.0	25.0
			2. たぶん注意する	43.3	41.4	45.2	45.6	42.8	41.5
			3. たぶん注意しない	19.8	21.4	18.1	12.5	19.1	27.3
			4. ぜったい注意しない	3.8	5.1	2.5	2.0	3.1	6.2
		自分が万引きをしてみたいかと思うか	1. ぜったいしない	65.8	60.4	71.4	67.3	69.3	61.1
			2. たぶんしない	24.5	27.5	21.3	27.2	21.9	24.3
			3. もしかしたら、してしまうかもしれない	6.5	8.4	4.4	4.2	6.3	8.7
			4. してしまうかもしれない	3.2	3.6	2.8	1.2	2.5	5.8
		万引きをするのはいいことかと思うか	1. とてもそう思う	77.3	74.4	80.3	82.8	79.3	70.3
			2. わりとそう思う	18.7	20.5	16.8	15.2	17.4	23.1
			3. あまりそう思わない	2.8	3.3	2.3	1.6	1.8	4.7
			4. ぜんぜんそう思わない	1.3	1.8	0.7	0.4	1.4	1.9
21	次のような場面では、どのような行動をするか	学校に遅刻した	1. 間に合うよう走る	84.9	82.3	87.6	89.5	82.4	82.9
			2. 間に合わなくてもいいと思う	15.1	17.7	12.4	10.5	17.6	17.1
		先生に遅刻を注意された	1. 以後気をつけようと思う	71.6	71.9	71.2	71.2	74.8	68.9
			2. 心の中では、うるさいと思う	28.4	28.1	28.8	28.8	25.2	31.1
		クラスでいい気になった	1. いじめをやめさせようとする	45.2	44.5	45.8	50.9	45.3	39.7
			2. そのまま見ないふりをする	54.8	55.5	54.2	49.1	54.7	60.3
		道端で千円を拾った	1. もらってしまう	64.1	72.0	55.9	58.3	60.1	73.2
			2. きちんと届け出る	35.9	28.0	44.1	41.7	39.9	26.8
		友達が自分より分かった	1. くやしいと思う	75.0	74.5	75.6	71.6	76.8	76.6
			2. よかったと喜ぶ	25.0	25.5	24.4	28.4	23.2	23.4
		急な雨で持ち主が不明なカサがある	1. そのカサを使う	21.4	25.2	17.4	13.2	23.0	27.4
			2. そのカサは使わない	78.6	74.8	82.6	86.8	77.0	72.6
		観たくもない映画に誘われた	1. 一緒に観に行く	47.5	51.2	43.7	46.9	45.9	49.5
			2. 行くのを断る	52.5	48.8	56.3	53.1	54.1	50.5
		テレビを見たい宿題がある	1. 宿題をやる	51.2	47.6	55.1	56.8	52.2	45.3
			2. テレビを見る	48.8	52.4	44.9	43.2	47.8	54.7
22	夏休みなどのときは、次のようなことをしていると思うか	髪を茶色に染める	1. すぐに勉強をする	47.9	47.2	48.6	59.9	50.1	34.8
			2. 勉強をするふりだけする	52.1	52.8	51.4	40.1	49.9	65.2
			1. (親は)あなたに買ってあげるべきだと思う	28.0	22.5	33.7	29.2	24.0	30.4
			2. 買う必要はないと思う	72.0	77.5	66.3	70.8	76.0	69.6
22	髪を金色に染める	1. いいと思う	24.8	20.8	28.9	21.2	21.8	30.8	
		2. わりといいと思う	23.3	22.7	23.8	26.4	20.4	22.9	
		3. わりと悪いと思う	22.7	22.1	23.4	26.4	20.2	21.6	
		4. 悪いと思う	29.2	34.5	23.8	26.0	37.6	24.6	
		1. いいと思う	20.5	19.0	22.1	17.3	18.0	25.8	
		2. わりといいと思う	16.6	15.5	17.8	17.1	15.1	17.5	
		3. わりと悪いと思う	23.7	22.0	25.6	29.0	20.0	22.2	
		4. 悪いと思う	39.2	43.5	34.6	36.5	46.9	34.5	

資料2 ◆学年・性別集計表

質問項目				全体	性 別		学 年 別		
					男子	女子	1 年	2 年	3 年
22	夏休みなどのときは、次のようなことをしていると思うか	化粧をする (女子)	1. いいと思う	30.0	23.3	36.6	26.8	27.2	35.8
			2. わりといいと思う	26.6	22.9	30.2	30.7	23.1	25.9
			3. わりと悪いと思う	18.2	20.4	16.1	16.6	19.1	18.9
			4. 悪いと思う	25.2	33.5	17.1	25.9	30.6	19.4
		ピアスを する	1. いいと思う	21.4	17.8	25.1	19.0	18.0	26.7
			2. わりといいと思う	17.7	15.2	20.2	21.0	14.1	17.9
			3. わりと悪いと思う	22.3	23.0	21.6	23.5	22.0	21.5
			4. 悪いと思う	38.6	44.0	33.1	36.5	45.9	33.9
		中学生だけ でカラオケ に行く	1. いいと思う	41.8	35.2	48.6	31.0	38.7	54.7
			2. わりといいと思う	25.1	25.3	25.0	27.2	25.6	22.8
			3. わりと悪いと思う	18.6	19.2	18.0	22.4	19.6	14.2
			4. 悪いと思う	14.5	20.3	8.3	19.4	16.2	8.3
		中学生だけで ゲームセンタ ーに行く	1. いいと思う	41.3	34.8	48.1	34.2	39.0	50.1
			2. わりといいと思う	23.0	23.1	23.0	29.4	20.1	19.8
			3. わりと悪いと思う	19.7	19.4	20.0	18.8	22.0	18.5
			4. 悪いと思う	15.9	22.7	8.9	17.6	18.9	11.7
		夜12時を過 ぎても帰ら ない	1. いいと思う	9.2	10.9	7.4	4.9	8.4	13.9
			2. わりといいと思う	8.4	9.6	7.2	4.3	8.0	12.6
			3. わりと悪いと思う	21.2	19.7	22.7	18.2	20.4	24.7
			4. 悪いと思う	61.2	59.8	62.7	72.7	63.2	48.8
23	夜遅く、コンビニや公園でたむろしていると注意されたら、したがるか	担任の先生	1. ぜったいしたがう	45.6	46.6	44.7	50.0	46.0	41.2
			2. たぶんしたがう	41.7	40.6	42.9	40.3	40.7	44.1
			3. たぶんしたがわない	9.9	9.2	10.7	7.3	10.7	11.7
			4. ぜったいしたがわない	2.7	3.6	1.8	2.4	2.7	3.0
		先生 生活指導の	1. ぜったいしたがう	48.2	47.6	48.8	51.2	48.9	44.8
			2. たぶんしたがう	39.0	38.2	39.9	39.5	37.0	40.5
			3. たぶんしたがわない	9.8	9.9	9.6	7.5	11.3	10.5
			4. ぜったいしたがわない	3.0	4.3	1.6	1.8	2.9	4.1
		父 親	1. ぜったいしたがう	50.6	49.1	52.3	59.9	52.7	40.2
			2. たぶんしたがう	36.5	37.2	35.7	30.5	33.8	44.5
			3. たぶんしたがわない	9.5	9.9	9.1	7.1	10.2	11.2
			4. ぜったいしたがわない	3.3	3.8	2.9	2.4	3.3	4.2
		母 親	1. ぜったいしたがう	49.9	45.6	54.3	57.7	52.5	40.2
			2. たぶんしたがう	36.1	38.0	34.2	32.1	34.8	41.1
			3. たぶんしたがわない	10.4	11.4	9.3	7.5	9.8	13.6
			4. ぜったいしたがわない	3.6	5.1	2.2	2.8	2.9	5.1
		近所の知り 合いのおと な	1. ぜったいしたがう	30.3	31.9	28.7	37.4	29.7	24.3
			2. たぶんしたがう	38.3	36.6	40.2	36.0	37.9	41.0
			3. たぶんしたがわない	22.3	20.1	24.5	19.2	24.2	23.3
			4. ぜったいしたがわない	9.1	11.4	6.6	7.5	8.2	11.4
		知らないお とな	1. ぜったいしたがう	16.3	16.8	15.7	17.4	18.9	12.9
			2. たぶんしたがう	27.4	25.9	28.9	29.3	26.0	26.8
			3. たぶんしたがわない	29.5	26.8	32.3	31.1	26.6	30.6
			4. ぜったいしたがわない	26.9	30.4	23.1	22.2	28.5	29.7
		警察官	1. ぜったいしたがう	69.8	69.5	70.1	76.2	70.3	63.3
			2. たぶんしたがう	23.3	22.0	24.7	18.5	22.3	28.7
			3. たぶんしたがわない	4.8	5.3	4.3	3.8	5.1	5.5
			4. ぜったいしたがわない	2.0	3.2	0.8	1.4	2.3	2.5

資料2 ◆学年・性別集計表

質問項目				全体	性 別		学 年 別		
					男子	女子	1 年	2 年	3 年
24	今、何が欲しくて、選ぶか	1つ手に入るとしたら、どれを	1. たくさんのお金	34.7	39.3	29.9	33.5	34.5	36.0
			2. いい成績	21.9	22.4	21.2	16.1	23.7	25.5
			3. いい顔	5.2	3.5	7.0	4.3	5.9	5.5
			4. いい体型	6.8	5.6	8.0	6.5	6.1	7.5
			5. いい性格	8.7	7.1	10.4	8.0	9.8	8.5
			6. たくさんの友だち	22.7	22.0	23.4	31.6	20.0	17.0
		「一番必要ではない」と思うものはどれか	1. たくさんのお金	17.1	15.1	19.2	18.1	19.0	14.3
			2. いい成績	21.9	20.6	23.3	23.8	17.8	24.0
			3. いい顔	15.1	17.5	12.6	18.9	14.0	12.6
			4. いい体型	28.2	28.6	27.9	25.5	31.8	27.5
			5. いい性格	11.6	12.6	10.6	10.1	11.4	13.4
			6. たくさんの友だち	6.0	5.6	6.5	3.7	6.0	8.2
25	今のあなたにとって、何が大事か	毎日楽しく過ごす	1. とても大事	74.3	73.2	75.5	76.0	75.1	72.0
			2. わりと大事	22.6	23.0	22.2	21.6	21.6	24.6
			3. あまり大事でない	2.2	2.5	1.9	2.0	2.1	2.5
			4. ぜんぜん大事でない	0.9	1.3	0.4	0.4	1.2	0.9
		たくさん友だちを作る	1. とても大事	64.2	62.0	66.5	71.2	66.3	55.8
			2. わりと大事	28.9	31.3	26.5	25.2	27.8	33.4
			3. あまり大事でない	5.0	4.4	5.7	2.8	4.3	7.8
			4. ぜんぜん大事でない	1.9	2.3	1.3	0.8	1.6	3.0
		異性からもてる	1. とても大事	15.1	19.6	10.3	12.6	17.2	15.4
			2. わりと大事	33.1	33.1	33.1	36.6	30.1	32.5
			3. あまり大事でない	40.7	37.3	44.2	39.4	41.3	41.3
			4. ぜんぜん大事でない	11.2	10.1	12.4	11.4	11.4	10.8
		理想的身材を手に入れる	1. とても大事	22.2	22.6	21.9	19.8	22.8	24.1
			2. わりと大事	36.4	33.8	39.1	35.4	33.3	40.2
			3. あまり大事でない	32.3	32.2	32.3	33.3	34.0	29.7
			4. ぜんぜん大事でない	9.1	11.5	6.6	11.5	9.9	6.1
		一生懸命勉強をする	1. とても大事	41.9	41.3	42.4	42.7	43.7	39.4
			2. わりと大事	38.4	36.1	40.7	39.9	37.5	37.7
			3. あまり大事でない	14.9	15.6	14.2	14.2	14.2	16.3
			4. ぜんぜん大事でない	4.8	6.9	2.7	3.2	4.5	6.6
		いい成績をとる	1. とても大事	44.2	45.6	42.8	38.3	47.3	47.0
			2. わりと大事	38.7	35.9	41.5	42.7	36.6	36.7
			3. あまり大事でない	12.7	12.8	12.6	14.6	11.7	11.7
			4. ぜんぜん大事でない	4.4	5.7	3.1	4.5	4.3	4.5
		将来何になりたいかを探す	1. とても大事	48.4	51.8	44.9	47.0	51.2	47.2
			2. わりと大事	33.9	31.5	36.4	36.6	29.8	35.0
			3. あまり大事でない	14.3	12.6	15.9	12.8	16.5	13.6
			4. ぜんぜん大事でない	3.4	4.0	2.8	3.6	2.5	4.2
26	友だちから、どんなタイプの人だと思われたいか	まじめ	1. とても思われたい	7.5	9.8	5.0	8.1	9.5	4.9
			2. わりと思われたい	29.6	32.2	27.0	28.1	29.3	31.4
			3. あまり思われたくない	45.4	39.1	51.9	43.7	45.9	46.6
			4. ぜんぜん思われたくない	17.5	18.8	16.1	20.0	15.4	17.1
		礼儀正しい	1. とても思われたい	17.1	17.7	16.4	15.0	19.3	17.0
			2. わりと思われたい	47.0	41.9	52.4	42.8	49.1	49.1
			3. あまり思われたくない	26.3	27.2	25.4	29.8	23.6	25.5
			4. ぜんぜん思われたくない	9.6	13.2	5.8	12.4	8.1	8.4
		悩みがなさそう	1. とても思われたい	14.7	19.4	9.7	17.6	14.3	12.2
			2. わりと思われたい	28.8	31.3	26.3	29.6	29.5	27.4
			3. あまり思われたくない	39.7	34.3	45.2	35.4	39.5	43.8
			4. ぜんぜん思われたくない	16.9	15.0	18.8	17.4	16.6	16.6

資料2 ◆学年・性別集計表

質問項目				全体	性 別		学 年 別		
					男子	女子	1 年	2 年	3 年
26	友だちからどんなタイプの人だと思われたいか	る 勉強がで き	1. とても思われたい	16.7	18.7	14.5	16.1	20.1	14.1
			2. わりと思われたい	39.3	34.3	44.5	38.0	41.1	39.0
			3. あまり思われたくない	31.1	30.5	31.6	30.9	27.8	34.2
			4. ぜんぜん思われたくない	12.9	16.4	9.4	15.0	11.0	12.7
		良 ちよつと不 っぽい	1. とても思われたい	4.0	4.6	3.4	5.7	3.1	3.2
			2. わりと思われたい	12.2	10.5	14.0	14.3	12.1	10.3
			3. あまり思われたくない	41.6	40.5	42.8	39.2	38.9	46.4
			4. ぜんぜん思われたくない	42.2	44.4	39.8	40.8	45.8	40.1
		も 自 分の意 見 をしっ かり と し て い る	1. とても思われたい	25.2	21.6	28.9	27.0	26.1	22.6
			2. わりと思われたい	46.2	44.5	48.0	42.4	47.6	48.5
			3. あまり思われたくない	21.7	24.0	19.4	23.1	20.7	21.3
			4. ぜんぜん思われたくない	6.9	9.9	3.8	7.5	5.6	7.6
27	友だちづきあいとは、どんなものだと思うか	あ 悪 い と こ ろ は注 意 し て き る	1. とてもそう	29.5	29.2	29.8	30.2	34.4	24.3
			2. わりとそう	52.7	48.7	56.8	51.5	50.0	56.3
			3. たぶんそうでない	14.4	16.6	12.2	14.7	12.7	15.8
			4. ぜんぜんそうでない	3.4	5.5	1.2	3.6	2.9	3.6
		き だ る ど ん な 悩 み で も 相 談 で き る	1. とてもそう	54.4	43.7	65.3	56.6	56.8	50.0
			2. わりとそう	33.4	40.3	26.2	30.9	33.1	35.9
			3. たぶんそうでない	9.2	11.0	7.3	8.5	8.7	10.3
			4. ぜんぜんそうでない	3.1	5.0	1.2	4.0	1.4	3.8
		る も 悪 い こ と で 一 緒 に す る	1. とてもそう	5.7	8.6	2.7	4.0	7.0	6.1
			2. わりとそう	13.3	16.6	9.9	11.1	11.6	16.9
			3. たぶんそうでない	41.2	41.2	41.2	42.9	38.1	42.4
			4. ぜんぜんそうでない	39.8	33.6	46.2	41.9	43.3	34.6
		は 自 分 の 弱 点 は 見 せ な い	1. とてもそう	12.4	16.4	8.3	13.4	11.9	12.0
			2. わりとそう	23.2	27.3	18.9	22.3	23.3	24.0
			3. たぶんそうでない	41.0	38.3	43.8	40.3	40.1	42.6
			4. ぜんぜんそうでない	23.4	18.0	29.0	24.1	24.7	21.5
		い ぜ ん た い な け ん 力 を し な い	1. とてもそう	14.9	20.2	9.4	17.3	16.5	11.2
			2. わりとそう	19.1	23.2	14.8	18.3	16.7	22.0
			3. たぶんそうでない	39.7	35.8	43.7	39.7	38.8	40.4
			4. ぜんぜんそうでない	26.3	20.8	32.0	24.6	27.9	26.4
28		て 部 活 動 に 入 っ て い る か	1. 文化部で、熱心に活動している	13.8	7.0	20.9	14.1	12.6	14.8
			2. 文化部だが、あまり熱心でない	6.4	3.4	9.4	3.9	7.2	7.9
			3. 運動部で、熱心に活動している	57.9	65.7	49.8	63.5	59.3	51.2
			4. 運動部だが、あまり熱心でない	15.7	17.4	14.0	11.8	14.3	20.8
			5. 部活動に入っていない	6.2	6.5	6.0	6.7	6.6	5.4
29	勉強は得意か	英語	1. とても得意	10.2	11.1	9.3	12.5	13.6	4.9
			2. かなり得意	12.9	10.2	15.7	13.5	11.1	13.9
			3. ふつうくらい	37.2	34.9	39.6	41.8	40.1	30.2
			4. あまり得意でない	19.9	19.7	20.1	19.6	18.1	21.9
			5. ぜんぜん得意でない	19.8	24.1	15.3	12.5	17.1	29.1
		数 学	1. とても得意	9.4	14.1	4.6	11.1	10.3	7.0
			2. かなり得意	17.2	20.1	14.3	16.8	17.0	17.9
			3. ふつうくらい	35.6	33.4	37.9	39.2	35.9	31.9
			4. あまり得意でない	20.8	16.0	25.6	18.2	22.2	21.9
			5. ぜんぜん得意でない	17.0	16.4	17.5	14.7	14.6	21.3
		体 育	1. とても得意	20.1	26.8	13.2	20.4	24.5	15.8
			2. かなり得意	16.8	19.1	14.5	20.2	14.4	15.8
			3. ふつうくらい	38.8	38.4	39.3	36.8	38.6	41.1
			4. あまり得意でない	14.6	8.7	20.7	15.2	14.0	14.6
			5. ぜんぜん得意でない	9.6	7.0	12.3	7.5	8.5	12.7

資料2 ◆学年・性別集計表

質問項目			全体	性 別		学 年 別			
				男子	女子	1 年	2 年	3 年	
30	勉強時間は、家でどのくらい勉強をしているか（塾での勉強時間も含める）	1. ほとんどしない	26.1	29.5	22.6	22.2	27.7	28.4	
		2. ～30分	14.0	14.2	13.8	15.9	14.9	11.5	
		3. ～1 時間	21.1	20.4	21.8	24.6	20.9	18.0	
		4. ～2 時間	21.8	19.5	24.1	22.0	21.9	21.5	
		5. ～3 時間	10.1	9.9	10.3	8.5	9.3	12.3	
		6. ～4 時間	3.9	3.2	4.6	4.5	2.5	4.6	
		7. ～5 時間	1.5	1.2	1.9	1.8	1.2	1.5	
		8. ～6 時間	0.7	0.7	0.7	0.4	0.8	0.8	
		9. それ以上	0.9	1.4	0.3	0.2	0.8	1.5	
31	将来なりたい職業・夢はあるか	1. あるし、実現するため努力している	40.9	39.1	42.8	52.3	37.4	33.5	
		2. あるが、そのための努力はしていない	20.5	18.8	22.2	20.0	20.0	21.5	
		3. ないが、探している	33.4	34.8	32.0	23.4	36.4	40.0	
		4. ないし、探すつもりもない	5.1	7.2	3.0	4.3	6.2	5.0	
32	お小遣いなど、お金について	毎月、お小遣いの額は決まっているか	1. きちんと決まっている	44.6	47.4	41.7	44.0	46.8	43.2
			2. 大体決まっている	23.2	21.2	25.2	26.1	23.1	20.6
			3. 決まっていない	32.2	31.3	33.1	29.9	30.1	36.2
		月に、いくらかのお金を使っているか	1. 1000円未満	19.8	21.7	17.7	26.1	18.4	15.1
			2. 1000円以上	48.2	47.1	49.4	53.5	48.9	42.7
			3. 3000円以上	20.0	18.2	21.9	14.9	20.7	24.1
			4. 5000円以上	8.3	8.8	7.8	4.1	7.9	12.7
			5. 1万円以上	3.7	4.2	3.2	1.4	4.2	5.4
		学校に行くとき、いくらかのお金を持っているか	1. 0 円（持っていない）	52.7	55.6	49.7	58.8	48.2	51.1
			2. 300円未満	25.7	24.3	27.0	27.6	26.4	23.1
			3. 300円以上	2.8	2.6	3.1	2.1	3.8	2.7
			4. 500円以上	10.2	8.3	12.2	7.4	11.7	11.5
			5. 1000円以上	5.6	5.3	5.8	3.1	6.1	7.4
			6. 2000円以上	3.0	3.8	2.2	1.0	3.8	4.3
		休みの日は、いくらかのお金を使っているか	1. 0 円（持っていない）	9.9	14.2	5.3	11.8	9.3	8.6
			2. 1000円未満	9.5	12.9	6.0	17.1	6.2	5.5
			3. 1000円以上	45.0	41.8	48.3	46.2	48.2	40.8
			4. 3000円以上	16.8	15.0	18.6	13.2	18.4	18.5
			5. 5000円以上	13.6	10.1	17.2	9.5	12.6	18.3
			6. 1万円以上	5.3	6.0	4.5	2.3	5.2	8.2
		自分専用の携帯電話の1か月の使用料はいくらか	1. 持っていない	49.4	59.2	39.2	57.9	49.1	41.9
			2. ～1000円	3.3	2.2	4.5	4.9	2.9	2.3
			3. ～2500円	9.4	6.6	12.3	8.9	9.7	9.5
			4. ～5000円	19.9	17.4	22.5	14.8	19.9	24.6
			5. ～1万円	10.4	7.2	13.7	5.8	11.2	13.9
			6. それ以上	3.2	3.1	3.3	2.5	3.3	3.8
			7. わからない	4.4	4.2	4.5	5.2	3.9	4.0
33	家の人は、どんな人か	しつげに厳	1. とてもそう	21.9	23.8	19.9	23.0	22.0	20.8
			2. わりとそう	39.6	40.3	39.0	40.8	38.8	39.3
			3. あまりそうでない	31.3	28.2	34.5	30.9	31.6	31.4
			4. ぜんぜんそうでない	7.1	7.6	6.6	5.3	7.6	8.5
		教育熱心	1. とてもそう	11.4	14.5	8.1	11.6	12.5	10.2
			2. わりとそう	32.1	33.5	30.6	35.5	31.9	29.0
			3. あまりそうでない	42.9	38.0	48.0	42.6	41.3	44.7
			4. ぜんぜんそうでない	13.6	14.0	13.3	10.3	14.3	16.1
		人に迷惑をかけないよう気をつかう	1. とてもそう	35.4	40.1	30.6	38.6	37.8	30.3
			2. わりとそう	50.2	45.0	55.7	49.4	48.3	52.8
			3. あまりそうでない	11.6	11.4	11.8	9.3	11.5	13.8
			4. ぜんぜんそうでない	2.7	3.5	1.9	2.6	2.5	3.0

資料2 ◆学年・性別集計表

質問項目				全体	性 別		学 年 別		
					男子	女子	1 年	2 年	3 年
33	家の人は、どんな人か	流行に敏感	1. とてもそう	5.2	5.7	4.6	7.1	5.5	3.0
			2. わりとそう	19.9	16.6	23.4	21.3	16.2	22.2
			3. あまりそうでない	46.1	43.9	48.3	46.8	45.7	45.7
			4. ぜんぜんそうでない	28.8	33.8	23.7	24.9	32.6	29.0
		社会の常識を知らない	1. とてもそう	4.3	6.8	1.6	4.7	4.1	4.0
			2. わりとそう	6.9	8.7	4.9	6.3	6.6	7.6
			3. あまりそうでない	33.1	31.3	34.9	30.3	32.9	35.9
			4. ぜんぜんそうでない	55.8	53.2	58.6	58.7	56.5	52.5
		まじめ	1. とてもそう	14.2	17.9	10.5	13.1	15.8	13.8
			2. わりとそう	39.5	41.6	37.2	40.2	40.5	37.9
			3. あまりそうでない	35.2	30.9	39.5	34.1	33.3	37.9
			4. ぜんぜんそうでない	11.1	9.5	12.8	12.5	10.5	10.4
		家事や子育てをしっかりとっている	1. とてもそう	44.2	43.0	45.4	49.3	45.6	38.1
			2. わりとそう	41.2	41.4	40.9	39.4	39.1	44.9
			3. あまりそうでない	11.1	11.8	10.4	9.1	11.9	12.3
			4. ぜんぜんそうでない	3.5	3.8	3.2	2.2	3.5	4.7
34	次のようなことをしたら、家の人は叱るか	テストで力を入れた	1. ぜったい叱る	54.5	54.2	54.9	52.1	63.7	48.4
			2. たぶん叱る	31.9	29.9	34.0	35.5	26.5	33.5
			3. あまり叱らない	10.3	11.3	9.2	7.9	7.8	14.7
			4. ぜったい叱らない	3.3	4.7	1.9	4.5	2.1	3.4
		授業に出ないで、一日中保健室にいた	1. ぜったい叱る	36.8	37.9	35.5	42.6	38.9	29.4
			2. たぶん叱る	31.4	30.0	32.8	33.3	29.0	31.8
			3. あまり叱らない	24.4	23.2	25.6	17.2	24.7	30.9
			4. ぜったい叱らない	7.4	8.8	6.0	6.9	7.4	8.0
		クラスの子どもを長い期間いじめた	1. ぜったい叱る	71.8	67.1	76.7	75.7	74.3	66.0
			2. たぶん叱る	20.4	22.5	18.2	17.8	17.7	25.1
			3. あまり叱らない	5.0	6.2	3.8	3.2	5.6	6.2
			4. ぜったい叱らない	2.8	4.2	1.4	3.2	2.5	2.6
		夜遅くまで遊び、帰宅が11時を過ぎた	1. ぜったい叱る	71.0	65.5	76.7	80.1	71.6	61.8
			2. たぶん叱る	17.8	19.7	15.9	13.6	16.9	22.7
			3. あまり叱らない	7.6	9.9	5.1	2.8	7.0	12.5
			4. ぜったい叱らない	3.6	4.9	2.3	3.4	4.5	3.0
35	自分がどんな性格だと思っているか	まじめ	1. とてもそう	4.8	6.4	3.1	1.8	5.7	6.6
			2. わりとそう	20.8	22.4	19.2	18.2	22.2	21.9
			3. たぶんそうでない	43.6	42.7	44.5	44.7	45.8	40.5
			4. ぜんぜんそうでない	30.9	28.6	33.2	35.2	26.3	31.0
		礼儀正しい	1. とてもそう	7.6	11.1	4.0	5.1	9.2	8.5
			2. わりとそう	31.7	32.5	30.8	26.9	32.6	35.2
			3. たぶんそうでない	40.5	36.4	44.8	43.7	40.0	38.0
			4. ぜんぜんそうでない	20.2	20.0	20.4	24.3	18.1	18.3
		悩みがなさそう	1. とてもそう	11.4	15.9	6.8	13.8	12.6	8.1
			2. わりとそう	21.1	23.5	18.6	22.9	21.6	19.1
			3. たぶんそうでない	36.0	36.8	35.1	32.0	40.0	36.0
			4. ぜんぜんそうでない	31.5	23.8	39.5	31.4	25.8	36.8
		勉強ができる	1. とてもそう	3.4	5.5	1.2	1.8	4.3	4.0
			2. わりとそう	16.8	19.2	14.3	20.5	17.9	12.4
			3. たぶんそうでない	43.7	44.3	43.1	43.4	43.6	44.0
			4. ぜんぜんそうでない	36.1	31.1	41.3	34.2	34.2	39.6
		ちよつと不良っぽい	1. とてもそう	2.7	3.1	2.3	4.7	1.4	2.1
			2. わりとそう	9.2	7.0	11.5	15.0	7.8	5.1
			3. たぶんそうでない	37.2	38.4	36.0	33.7	38.5	39.4
			4. ぜんぜんそうでない	50.8	51.4	50.2	46.7	52.3	53.4

資料2 ◆学年・性別集計表

質問項目				全体	性 別		学 年 別		
					男子	女子	1 年	2 年	3 年
35	自分がどんな性格だと思っているか	自分の意見をしっかりもっている	1. とてもそう	13.0	14.6	11.4	13.2	13.4	12.5
			2. わりとそう	27.7	27.8	27.5	31.4	24.7	26.8
			3. たぶんそうでない	39.4	38.5	40.3	37.1	43.8	37.4
			4. ぜんぜんそうでない	20.0	19.1	20.8	18.3	18.1	23.3